京城日報 十日夕刊
定價 一ヶ月金一圓二十錢 ……
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介

約百萬圓節約 總務、事業、金融の三部制となる

【東京電報】東拓重役會は[illegible]の整理を斷行されて居たが[illegible]

京日評壇

佛國首相ポアンカレー氏が、議會に於いて演說中、一議員が『愚論』と怒鳴つたので憤慨し、決闘の作法に從ひ、介添人を定め、其議員に對して決闘を申込んだ。首相の介添人は陸軍大臣と植民大臣の二人、一方當の議員も介添人を定め、双方の介添人が會合協議の結果、決闘する程の事でもないといふので無事落着。

◇

今日日本で若しも、紳士ともあらう者が決闘などしやうものなら、恐らく其原因の如何に拘らず『馬鹿な奴だ』を喰はされる。輿論の制裁を受くる。イヤ決闘を申込むだけでもタダでは濟まされない、然るに佛國では、共和國の宰相が公然堂々と行り得るのだから面白い、花の巴里の出來事だから興味一入である。

◇

獨逸は帝國時代、法律を以て決闘を禁じた、然し學生などは内々行つた、大に行つた、そして決闘の創痕は、彼等が一種の誇りであつた、司法警察の官憲も、内々で行る分には、内々で行らせ、内々で濟まされる分には、内々で濟ましてゐたといふことだ、日本の法律の師匠である佛國や獨逸は此の通り。

◇

然るに日本と來ては、維新當時迄で、詳は世界に於ける決闘の本場であつたのだが、先づ佛蘭西から、次に獨逸から、法律學といふものを輸入され、一口に歐米の文化といふもの、感化を頂戴して、總て『お手柔らかに』にならねば文明國民の恥辱でありマッタ文明國では法律が當然と思つて、萬事は法律に據いて貰ふこと、決闘なんて『野蠻時代の遺風』は一切禁止、日本人の諦めのよいこと此通り。

◇

斯道に『此通り』を二つ並べて見ると、何うも日本の『此の通り』が強いやうだ、一國の宰相が『愚論』と罵られたからとて、カッとして決闘を申込む、相手がこれに應ずる、斷行して、そして若し宰相が殺されでもすると、それには國民の重要に關する所以ではあるまい、而もそれが、紳士として何うにも政府の出來ないことでもあれば兎も角、介添人等が『決闘までするにも及ぶまい』と、調停されて了ふ程の事件ではないか、宰相少々輕過ぎる」

◇

だが日本では、衆議院議員に限り決闘差支へなしといふことにしたら何うだらう、現に日比谷公園、警官の矢來を結び廻らして、其中で例の武闘振りを思ふ存分發揮させるのだ、斯うなつたら彼の議場の亂暴さも止むだらう、然るべき名案は無いものか、

北薩哈嗹を撤兵すれば 利權を附與しても好い 莫斯科にて……チチエリン語る

【莫斯科九日發電】勞農露國外務人民委員チチエリン氏は在莫斯科日本新聞記者との會見談中次の如く語る

『露國は北京に於いてカラハン氏と芳澤公使と非公式に意見を交換する事に依り豫備的諒解を得る可能性ありとは思はれぬ、從來の經驗は公式の交渉に於いて公式に討議せねばならぬ日本にして日露兩國要請の相互的抛棄及び北薩哈嗹の撤退に同意せば日露新條約は直に締結さるべく北薩哈嗹撤兵には日本に對し同所に於て利權を與ふる條約を附しても好い而も露國は法律上の承認を得る事を主張す、吾人は熱心に日本の諒解を得る事を希望す』と云つた、又『日本にして露國を強固ならしめんとせざることにあり』と附言し『日本人は漁區入札に參加することは許さるべく然し利權附與については條約締結後迄は六ヶ敷いであらう』

日露外交問題 松井外相語る

【東京電報】八日西園寺公を興津に訪問せる松井外相は日露外交問題に就き語る

日露問題に就きては最近芳澤公使をして交渉の任に當らしめて居るが今回島田領事を北京に急行せしめたのは一つは補佐役であるが今交渉の中心となつて居る問題につき日本政府の提議を全部拒絶せよとの莫斯科政府よりの訓電があつたと云ふ事であるがこれが事實であるとすれば芳澤公使を通じて更に嚴重抗議せしめなければならぬ漁業問題は水產組合から交渉し日露正式交渉と引放なく解決さるべき可き問題と思ふ又解決されるだらう日米移民問題も甚だ厄介な問題であつてこれに就きては最近我國から適當の人物を派遣してはどうかとの意見もあるが國務卿ヒユース氏の如き熱心に奔走して居るから日本から人を派遣して誤解を起したりするよりも米國の意志に任せ置く方がよからうと

米國新移民法案が 上院を通過せば 大統領は否認する模樣

【華盛頓八日發電】目下移民委員會にて審査されて居る新移民法案は多分内々に本會議に上提されるらしい討議開始の上は議會に於て大論起らんとする模樣である、議會内外の領袖は同法案前途に付き深く憂慮してゐる大統領クーリツヂ氏はこの法案に付未だ一回も是非を口にしないが多分同法案が上院を通過せば之れを否認するであらうと觀察さる

海軍根據地中止 ビーチー提督も承認した

【倫敦八日發電】首相マクドナルド氏は八日海軍々令部長ビーチー提督と會見し閣議に於て現在の財政狀態では新嘉坡海軍根據地建造案は到底遂行出來ぬ旨を告げた提督も亦軍令部も右閣議を承認する旨を答へた

希臘內閣成る 首相はパパナストシオー氏

【アゼンス九日發電】パパナストシオー氏は希臘首相たることを承諾した多分外相を兼ぬべく他の閣員中には陸相コンドリー將軍、海相ハドジエリ、アコス提督ありパンガロス將軍は共和國保安長官と云ふ新しき位置に就き國民議會は投票の結果新內閣を承認した前首相ウエニゼロス氏は十日巴里に向け出發した

前內閣の辭職理由

【アゼンス八日發電】希臘內閣は辭職した辭職の原因は陸軍將校の一團が共和派に加擔し共に王黨を直に驅逐せよと要求した結果新に紛議を釀した爲で別に陸軍將校派代表者が首相に會見を申込[illegible]

伊武器代金交付

【奉天十日發電】伊太利より購入の武器は其後鑿爪より熱河方面に[illegible]

富士紡績社長 後任は持田氏か

【東京電報】[illegible]

露蒙密約 全部取消要求

【上海九日發電】外交界方面の消息に依れば露蒙密約は政治的及經濟的三部より成つて居るからカラハン氏は王正廷氏の密約全部取消の要求に對し政治的の部分に對してのみ取消を承認し他は持續せんことを支持して居ると向王氏の案に依ると露國の承認を先にし然る後正式會議を開かん事を主張して居るが承認案は當分其儘になるであらう

出した右はフランス貨の慘落を防止し財政的狀態を恢復する手段を採用する爲である

オ氏排斥運動

【奉天十日發電】哈爾賓支那側各團體に於ける東支鐵道長官オストロモフ氏の驅逐運動は益々熾となり近く第二回國民大會を開き代表を奉天に派遣し驅逐策を講ずると

らうと

法貨慘落防止策協議

【巴里九日發電】佛國大統領ミルラン氏は內閣員佛蘭西銀行總裁及理事より或る重要なる會議を

んだ際會見を拒絶した事も其一因であらうと

ルーブル相場激騰

【莫斯科八日發電】過去數十年來殆ど下落して居た留爲替相場は最近著しく騰貴し弗爲替以上になつた斯くの如きは恐らく五十年來始めて見る現象である八日國立銀行の爲替相場は一弗に對し一留九十四コペック又一磅に對し八ルーブル二十九コペックと云ふ建値を示した

伊露協商批准

【莫斯科八日發電】ソビエット中央委員會は二月七日締結された伊露協商條約を批准した

支那對露問題閣議 纏まらぬまゝ散會した

【北京八日發電】八日の閣議で王正廷の露國即時承認說明報告並に附屬第一、外蒙古撤廢二東支鐵道主權問題等にしてカラハンは外蒙撤兵の條件として白俄侵入のおそれあれば右地方の責任を支那に負ふべしと云ひ東支鐵道の形式は常島議附に對する鐵道問題の形式を以て進み全部を支那の經營に任せ支那は收入財產を露國に支拂ふこと等に關し討論し何等解決に至らず八日の閣議は散會した

勝敗は逆睹できぬ 興味多い四選擧區

【東京電報】目下選擧戰中一般の注目に値するは盛岡の高橋政友會總裁に對する田子一民氏、群馬縣に於ける武藤金吉氏對武藤七郎氏和歌山縣に於ける岡崎邦輔に對する谷井濟一氏三重縣に於ける尾崎行雄氏對岸本康通氏であるが右に對し本黨某選擧關係委員長の意見を聞けば次の如く語る

群馬縣 群馬縣第三區に於ける武藤金吉氏對武藤七郎氏の現狀は全く五分五分の情勢にあつて將來勝敗は決して豫斷を許さない但し武藤金吉氏のイノ一の地盤としてゐた邑樂郡では上州實業界の重鎭たる元代議士薬住和綴氏外需藤啓雄今井今輔兩前代議士の政友會脫黨を見るに至り昨秋の縣會議員の選擧に於ても憲政會が絕對過半數を占めたのを見ても略ぼ選擧の結果を豫想することが出來る之等の關係より推せば政友會の飯塚春太郎氏が最も優勢の位置に立つことであらう

和歌山 次は岡崎邦輔氏對谷井濟一氏選擧戰であらう元來和歌山には海草閥なるものがあつた非常なる勢力を有してゐる本黨の谷井氏は和歌山縣多額納稅者の息にして文學士の新知識を有し實業界にも相當の力を保有してゐると云ふから岡崎氏も頗る激戰であらう

盛岡市 次は盛岡に於ける高橋總裁と田子氏であるが目下の狀態は高橋氏に勝算あるも田子氏は青年及下層階級に勢力を振つてゐるのみならず故原敬氏實弟原誠氏等の聲援もあることであり是れ亦頗る面白い取組である

三重縣 最後に三重縣に於ける尾崎行雄氏と岸本康通氏である尾崎氏の聲望に對して岸本氏の立つたのは無暴のやうにも見ゆるが案外に岸本氏の評判がよく尾崎氏も多少の警戒を要する由來尾崎氏は憲政の神と云はれてゐるが選擧民に對しては直接交渉を持たず其點が反對派の乘ずる點となる可く之れ亦屆々決戰となれば相當の奮鬪せねばあるべしと頗る興味を引いてゐる

朝鮮は安定した メソヂスト教會監督の斷言

【紐育九日發電】朝鮮及日本メソヂスト教會監督ヘルバート、ウエルシュ氏は當地に着し獨立の思想は總て放棄したと斷言し又朝鮮は全然安定し物質的に向上しつゝあり今や舊時の平和を回復したと云つた

加藤子名古屋へ

【名古屋電報】加藤憲政會總裁は十一日午後六時名古屋に來る筈

華頂宮御轉補

【東京電報】華頂宮博忠王殿下には十日左の通り御轉補あらせられた同時に臨時も左の通り發令あり

海軍少尉 博忠王
五十鈴乘組被免 佐世保鎭守府附被仰付
皇族附武官 海軍少佐 齋藤淸一郎
五十鈴乘組被免 佐世保鎭守府附被仰付

本黨苦戰に陷る 三派協定に壓迫さるゝ形勢

【東京電報】護憲三派の政友本黨に對する協調的作戰は漸次効を奏し政友本黨は餘程苦戰に陷つた樣である殊に定員一名の選擧區に於ては護憲政友派の地に於ても本黨に走りしため地盤分裂して政友會と本黨にて戰ふとすれば政友會は例へ過半數に達せず本黨候補であつても憲政會の應援となり當選の地盤未だかたまらざるに三派協定が意外に强硬となつた爲め本黨は全く狼狽してゐるらしく此の種の作戰が斯く顯著に成功しつゝあるため本黨の苦戰は想像にあまりあるものがある

鮮銀の整理資金は 一週間內に融通する

【東京電報】鮮銀整理資金として大藏省及び日銀から融通される事となつてゐるが議會終了後、旣に二週間を經過したる今日に至るも未だ融通せられてゐない爲めコール市場では其融通期に關する疑惑を挾む向も尠くないが大藏當局の語る所に依れば該資金融通に關する手續は殆ど濟んでゐるが何分勝田藏相は最近選擧其他で多忙を極めたので多少融通遲延した傾きがある併し鮮銀でも旣に行詰の大勢を開始し漸次之を實行してゐる模樣であるから資金を融通しても心が緩む樣な事はないと考へるので早急に手續を完了せしめて遲くも此處一週間內には融通開始の心算であるからコール市場にも漸次緩慢するであらうと

鮮銀券發行禁止抗議

【北京九日發電】芳澤公使は滿洲地方の朝鮮銀行紙幣發行禁止せる張作霖氏の態度に付嚴重抗議した

殖銀異動完了 節約二十四萬圓

殖銀の機構改革の發表は旣に去る五日迄に大體の佈告を了した所へ二箇所支店長級の異動を以て全部の完了を見る譯で發表は今明日中の筈であるが之れに依る節約は[illegible]

簞笥から三萬金 今山ノ內一豐氏の妻女

哈爾賓拘留問題は非常に世間を騷がした、そして非常に人をしてウンサリさせた。さらに種々の悲喜劇を生んだものだ。コレに關して一つの美談がある。と言ふのは拘除者の一人吉田氏の令室は先日他界した、後で箪笥の抽斗を開けて見ると手を切るやうな三萬圓といふ札が出た。思ふに令室はマサカの時に備へんと貯蓄したものであらう。吉田氏は之を押し戴き早速その中から八千圓を哈取拘殊の穴埋に寄附へ納めたのである。ア、今山の內一豐氏の妻女よ。

東拓の新陣容成る 各部主任および支店長が決定した

【東京電報】東拓は左記の如く機構刷新の爲め人員の整理縮小の改革を斷行した各部主任は次の如くである

總務部長 西岡實太郎
庶務課長 元復興院事務官 參事 吉田榮五郎
庶務主任 大阪試驗場長 本倉文雄
計算主任 參事 小田信治
監査主任 金融課長 鈴木一來
金融部長 大連支店長 田淵勳
金融主任 參事 廣澤政二
資金主任 事業課長 齋藤龜三郎
事業部長 參事 小池英勝

尙ほ職制の變更に由り社員の異動行はるべく內定せるものは次の通りである

京城支店長に 資金課長參事 土居千代三
大連支店長に 京城支店長參事 堀諒
青島出張所長に 本店參事 永田鐵夫
本店監査課詰に 青島支店長參事 安川和三郎

意外なる轉勤 堀諒氏語る

新任東拓大連支店長

今回東拓京城支店長より大連支店長に轉勤の命を受けた堀諒氏は往訪の記者に對し左の如く語つた

昨年十月赴任以來京城群賢の御處置に預り居るのみならず當地は以前在任の地ではあり別懇の僚友もあるので恰も郷里に歸つた樣な氣持で腰を落付けて居たところに未だ半年ならざるに意外の命を受け此地を去らねばならぬことは誠に遺憾に堪えぬ、一體斯うと云ふ男は何しに來たんだらうとの御叱りを受けるかも知れんが是も本社の命で如何とも致方がない、宜しく御諒察を乞ふ次第です、出發は後任の土井氏が本月二十日頃に着任するさうだから其頃を切つたり何彼で三月二十五六日か月末になるだらう、職制改正に應じ大整理を行ふ方針らしいが未だ發表の域まで進んでゐない、支店長級の異動は別にあるまい云々

滿洲に活躍せしむべく 東拓革正案臨時議會に提出

【東京電報】政府は移民政策殊に滿洲經濟政策の確立を急務と認め豫て拓殖經濟調査會幹事會で關東廳から提出した滿洲產業銀行設立問題を審議中であつたが此程に至り產業銀行案は留保し(否決の意味)其代り東拓會社をして滿洲に活躍せしむる事とし之が爲め東拓法改正案を次の臨時議會に提出する事に決した其內容は

一、東拓をして資金吸收の爲め南滿洲に於て割增付債券を發行せしめる事
二、東拓社債發行限度を擴張する事
三、東拓に大藏省から低利資金を融通せしむる事

等が骨子である幹事會の決定は本來なれば總會に報告するのであるが本會は來年度には廢止する事になつてゐるから總會に報告の機會がない將今後の設置の豫定である帝國經濟會議の設置が早ければ間に合はぬ時は幹事會の決定を成案として直ちに次の臨時議會に提出する事に政府の方針は決定して居ると

支那で債券を發行 東拓資金吸收の新案

【東京電報】東洋拓殖株式會社は一方に債券を發行し[illegible]支那市場に於て債券を發行して資金吸收を爲さんとするの意あるも[illegible]日支資本の提携上支那側の[illegible]

退職百二十八名 人件費百二十八萬圓の節約 更に配當減で四百萬圓捻出

【東京電報】東拓で今般他動的又は自發的に退職せる者は九日迄に百二十八名に達し今後も增加の模樣であるが其の中主なるものは

哈爾賓支店長參事 針貝金治郎
平壤支店長參事 淸水常吉
本店調査課長 蜷川新
本店調査建築課長 關屋忠正
釜山支店長 大和田佾治

の諸氏で此の淘汰に依り年額百二十八萬圓即ち人件費の三分の一を節約し更に配當減に依り約四百萬圓の經費節約を見るべき豫定である

第二期地稅收納好成績 未收入僅かに五萬八百三十九圓

總督府に於ける第二期地稅收納狀況は非常に成績良好にして其成績は二月一杯とされて居るが、其後の取調に付當局の語る所によれば、其調定額は六百六十九萬三千十一圓であつた。然るに此の收入六百六十四萬二千百七十二圓で未收入額は僅に五萬八百三十九圓であつて之が步合は九割九分二厘と云ふ好成績で之を昨年の九割九分に比較すれば、二厘の增收である。而してこれを各道の收入步合に見ると左の如くである

道名	本年步合	一昨年步合
京畿道	九、八七	九、七七
忠淸北道	九、八三	九、八一
忠淸南道	九、五二	九、七八
全羅北道	九、九九	九、九〇
全羅南道	九、九七	九、九〇
慶尙北道	九、九八	九、九四
慶尙南道	完納	九、九八
黃海道	同	完納
平安南道	同	九、七一
平安北道	同	完納
江原道	同	同
咸鏡南道	同	同
咸鏡北道	九、九七	八、八五

以上の如くで昨年は四道の完納であつたが、本年は六道の完納を示し、即ち昨年完納せざりし慶尙南道、平安南道の如きも本年は旣に完納した事になり、其他の道に於ても昨年より成績の惡いものは忠淸南道一道である。これを以て

學校組合會議

京城學校組合會議は學事の進行上重要なる議事の審議に關して委員附託となつてゐた京城學校組合會では八日を以て委員會を終了したので十日午後五時三十分より本會議を開き第二讀會に入つた

商議外貿部 依然存置に決定

京城商業會議所外國貿易部は數年前鈴木氏外八名の出資金で直接輸入により輸入商竝びに一般の便宜を圖る目的を以て生れ爾來年と共に發展の域に進み自他共に多大の便益を得つゝあるが昨今該問題に關し兎角の風評をなす者あり爲に過般評議員會の議題に上り遂に一昨八日役員會商業部會の合同會議を開き善後策を講じたるが風評の根據全然捏造に出で捕捉する所なき爲め今後と雖も何等懸念と認むべき事由の起らざる限り繼續することに決定した、因に同貿易部設置以來輸入品は格段の割安にて仕入れられ一般輸入商の受くる便益は多大なものであると

茶話

大阪で發行される可なり信用ある新聞だとされてゐる最近の某紙の京城特電なるものがアル▲七年振で五日夜退任の途次入城した兒玉總監東總督官と言ふ調子サ▲こんなことをよたつてゐても大新聞の何とかでダンく押し通していくのは亂暴も亦甚しい何にも知らぬ本社こそいゝ迷惑だ▲ソツかと言ふと國境がドウだとかヤレ何だとか如何にも鮮內に不穩な空氣が漲溢として居る樣な報道をして鬼の首でもとつた氣である手合もある▲こんな手合には日本の國是も朝鮮統治の事も民衆の眞の幸福なんて問題はわからう筈がない▲大阪の大新聞も以前のやうに少しは頭の出來たものを朝鮮へ寄來して貰いたい今のやうでは朝鮮があいそうですから▲最近獨逸から歸つた人の話によると馬克相場の慘落は非常に猛烈なものだ▲例へばビフテキ一皿が百萬マークでそのビフテキを食べてゐるうちに百十萬マークに昇る▲驚いて勘定を命じて支拂ふまでにこんどは百二十萬マークになつてゐたと虱のやうなほんとふのはなし

氣象日報(十日)

十日朝高氣壓は支那北部から朝鮮方面に擴張した南部は奉天其他は槪ね晴で南鮮は北風強く氣溫は昨日より二度內外低い十一日京城は槪ね晴で稍々寒いだらう

天氣豫報(十一日)

晴 一時曇

十日正午 攝氏 五度〇 華氏 四一度七
九日最低 攝氏 零下三度三 華氏 二六度七

辭令(總督府)

從六位 松井虎雄
任總督府道慈惠醫院醫官 敍高等官五等 黃海道在勤を命ず
道慈惠醫院醫官 木村鍊之助
江原道在勤を命ず
公立中學校教諭兼公立中學校舍監 從七位 根本正次
任總督府高等普通學校教諭 敍高等官六等 補海州高等普通學校教諭
總督府道屬 從七位勳七等功七級 奥村信吉
任總督府郡守 敍高等官七等 咸鏡北道城津郡在勤を命ず
(以上八日付)
中央試驗所技師 三山喜三郎
馬山、晉州及統營へ出張を命ず
(十日付)

公會私會

◇總督邸の饗應 齋藤總督は奉天に向ふ途中京城に立寄りたる陶延吉道尹を十日夜午後六時半より官邸に招待晩餐の饗應をした。引續き十一日朝入城した服部博士を午後六時半から官邸に招待晩餐饗應ある筈尙ほ九日擧行の先賢遺祭に參列の爲め各道より出城した儒林九名を十日午後四時總督官邸に招待茶菓を饗應した

人事消息

▲丸山警務局長 東上中の處十日午前十時二十分釜山發列車にて下車、午後十時同地發十二日午前八時京城着歸任の筈
▲田中次郎氏(林野調査委員會事務官) 忠淸南道保寧郡へ出張中の處十日朝歸任
▲岡田滿鐵旅客課長 十日午前八時二十五分發赴任
▲佐々木淸麿氏(俗稱居士) 巡講の爲め十日朝入城山口太兵衛氏方へ
▲奈良好三氏(釜日理事) 十日朝入城同社支局へ

支那視察團は 十八名だけ決定

[illegible]城十四名地方四名又內地人十四名朝鮮人四名の決定あり尙三三未決定の者もあるが希望者は此際申出づれば數名の定員超過差支へなしと

一月中京城局に於て取扱つた郵便[illegible]

目錄進呈 無代 珍書 有益社 兵庫縣武庫郡[illegible]番地

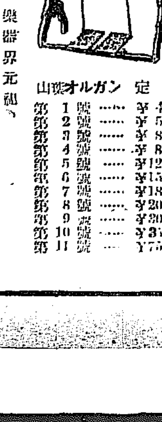
デンジ紐製造機械 人も出來て如何なる土地でも使用せらる儲かるは何れもデ紐の製造である ンで本業の副業であり、資本不要、年中休みなく出來る
大阪歩兵八聯隊前門 關戶製作所 振替大阪二四四五七番

謹告 親族總代 高木勇 片岡喜三郎 友人總代 大山一夫

生徒募集 仁川佐藤病院內 公認產婆看護婦養成所

山葉オルガン新荷著 新學期御準備は今!

山葉オルガン	定價
第1號	¥45.00
第2號	¥55.00
第3號	¥80.00
第4號	¥85.00
第5號	¥120.00
第6號	¥150.00
第7號	¥180.00
第8號	¥200.00
第9號	¥300.00
第10號	¥350.00
第11號	¥750.00



於朝鮮 樂器界元祖 京城本町一丁目 米國直輸元 セヤマ洋樂器店 電話本局2652番 振替京城10756番

日製食卓塩 發賣元 京城 富田商會
販賣店 京城 池尻商店 平壤 桑田商店 新義州 貝沼商店 元山 小山商店 淸津 鈴岡商店
地方特約 釜山 あづまや 木浦 中村嘉 群山 赤岩本店

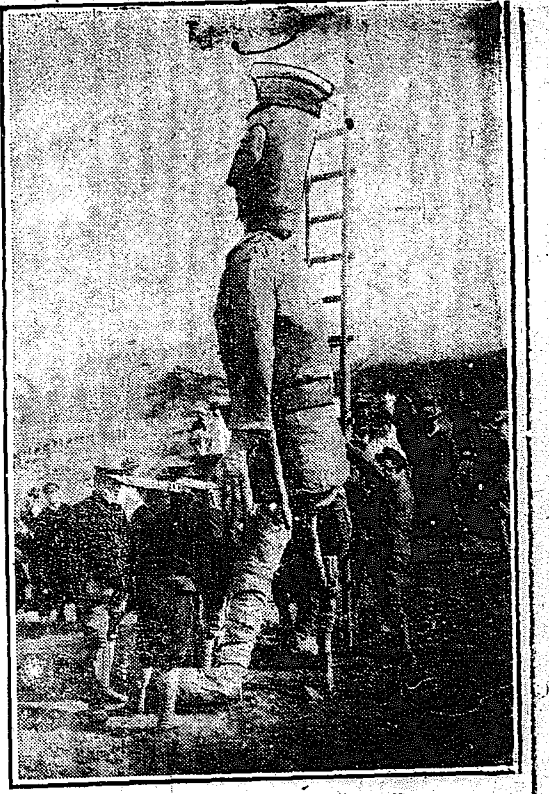
ラシヤ 見本 商標 合服のシーズン 洋服御注文の場合はまづサンプルを御選擇遊ばせ 流行の魁 品質精撰 品柄豐富 價額低廉 ソレハⓎ見本によつて充分御滿足を得られます 斯界第一流の著名洋服店には此の見本が揃へて御座います

株式會社十八銀行京城支店 資本金 壹千五百萬圓 積立金 壹百貳拾四萬圓
同 新龍山支店 同 龍山出張所
銀行一般ノ業務ハ精々勉强取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

會員募集 書道研究 我流は美術的にして且つ實用向なり 特典 鷲堂流書道通信教授 楷、行、草、假名、其他 社團法人 斯華會

攝政殿下行啓
東京偕行社創立記念會

十日は陸軍記念第十七回陸軍記念日につき東京偕行社では攝政殿下の行啓を仰ぎ午後四時から創立第四十八回記念會を開き、陸軍戸山學校軍樂隊で晩宴を開いた（東京電話）



龍山歩兵第七十八聯隊の作り物

伏見宮家陵墓設定
安藝嚴島に

宮内省にては嚴島にある大正院と延命寺との紛爭がひより一の紛爭を解決し近く伏見宮家御先祖の陵墓を正式に設定する筈であるが該陵墓は嚴島に出張すると、右は天正十二年六十歳にて薨去されし仁和寺親王の墓にて宮家系統に記入されあり嚴島の大正院にある墓所が同親王の墓所たる事確實となれるより場所所有者より一定の土地を買收し御陵として始めての祭日を近く行ふ筈（東京電報）

巡査志願が多い
內地人は應募者三四倍 朝鮮人は七八倍もある

朝鮮では內地人巡査の採用試驗は各道警察部長が朝鮮人巡査の方は各道知事が之を行ふことになつてゐる內地人巡査は到底鮮內では要員を充たすことが出來ないから三府乃至四縣を一募集區域として試驗の都市を試驗所に選定して試驗期日を新聞に廣告し募集官一名乃至二名を派遣して一區域百名乃至二百名を限度として採用してゐる、鮮內では毎月一回（第三日曜日）警察官講習所で採用試驗をして採否決定の上時期を定めて入所させてゐる、鮮內募集一期の入所人員は大抵五十名位に過ぎない近來は內地鮮內共に應募者が增加して常に採用人員に三四倍してゐる朝鮮人巡査の應募者も常に過剩で採用人員に對して七八倍することが少くない採用試驗は各道警察部で行ふ外志願者の便宜を計つて管下の各警察署に試驗を委託して行ふが他道に於て試驗する樣なことはない大正十一年中の狀況を見るに內地人では受驗人員七千七百四十名の內採用されたものは二千三十名朝鮮人では受驗者千五十四名中採用されたもの三百廿二名である

天然痘血清療法
室蘭病院長の大發見

今回北海道室蘭市室蘭病院長板澤庄五郎氏は帝大に天然痘に關する研究について論文を提出中の處教授會をパスしたから近く博士の學位を授けられる事になるが同氏の研究論文は從來天然痘は隔離のみか發疹した病症になると多くは死亡し治癒してもあばたになるのであるが此兩方面を防ぎ死亡率を減少し如何なる病狀でも血清治療に依つて瘢痕を殘さないと云ふ不可能であつたものが可能となつたのである（東京電報）

教諭總辭職
長生中學の盟休

千葉縣長生郡茂原町長生中學校では塚田校長排斥運動あり生徒は盟休同樣の狀態なり八日二十餘名の教諭の內十一名が辭表を提出した生徒は茂原町の寺に集合協議し五十餘名の代表は知事を訪問、校長排斥陳情書を提出した原因は小松教頭外二教諭の轉任に他の教諭が憤慨辭職したるに依る（千葉電報）

場を繞る觀衆四萬
屍山血河の大模擬戰
祝福に滿つる龍山陸軍村
陽光麗かな陸軍記念日

第二十回陸軍記念日は麗らかに曉け渡つた陽光漢城の空に輝けば流れる午前九時南山公園より打ち揚げられた一發の煙火を合圖に北漢府民の記憶は更新された龍山驛前三角町保留所からは蜿蜒として府內各種學生生徒の列を觀兵式場入口に參觀者の群を以て人の連鎖が組まれ午前十一時第一聯隊及練兵場の四圍には觀衆二萬と注せられた當日の式場たる偕行社入口の大國旗は陽光に輝き、陸軍村の大建築の屋上には大小國旗が朝風に翻つてゐる。

世界無比、萬古無比千古の國體は金甌無缺、渾然として日月と共に輝き皇國有事の國家に殉じた忠烈無二の勇士の上に幸あれと國民齊しく祈るべき日は來た祝福すべき記念日は來た、龍山陸軍村に漲る莊嚴なる氣は府民のそれに增して一層緊張して居る、

準備成り
來賓續々集る

午前十時式場偕行社の準備全くなり式場內外には國防宣傳ポスターが貼り出され、右側池の畔には演習場及各隊の造り物で飾られ丘續きの高地には意匠を凝らした造り物が並んで居る、人目を惹く、龍山憲兵隊全員は三浦隊長の指揮の下に群衆整理に忙殺されて居る、參列の諸將星の間にはお目出度うが幾度も繰返されて居る、赤井參謀長、古川師團參謀長は事務室のストーブを圍んで『一通り見て來ようじやないか』と出て行く正午頃から續々來賓が集まり式場を一巡して何れも練兵場へと向ふ

防軍の毒瓦斯に
攻軍は惡戰苦鬪
大爆破天に冲し 眞に壯絶快絶!!

午後零時半練兵場を中心に周圍に集まる參觀者無慮四萬を算し漢江及安山神社東西の線に一般觀覽席を設けバラ〳〵松高地には一千餘名の來賓が陣取つて偕行社より北へ式場に宛つ

陸軍記念日の演習は騎兵隊西方高地にあつて開戰を待つ午後一時劈頭の敵方山麓に縱然と起つた工兵隊の大爆破に依つて砂塵の天に沖する一大壯觀を呈し演習開始の烽火は揚つた。茲に無線電信所より演習開始の攻撃軍陣地を構築せる攻撃軍と安山神社より漢江河岸に陣地を布する防禦軍との間に壯絶なる戰鬪を開始された

統裁官 小林中佐
攻軍 歩兵一ヶ大隊野砲一ヶ中隊 指揮官 大隊長歩七八上大尉
防軍 歩兵二中隊野砲一小隊 指揮官 大隊長米田少佐

敵の砲兵陣地より砲火は先づ放たれ續いて東軍左翼後方の防禦陣地より猛烈に砲撃を開始し兩陣の砲隊殷々として轟き耳を聾せし戰鬪は一齊に切られて戰鬪愈々激越した攻軍指揮官は戰機熟せりと見て左中隊をしてバラ〳〵松高地を占領の命令を下し尚右中隊は敵の左翼高地を奪取の計畫を以て

秩父宮
沼津御成り

秩父宮殿下には九日朝七時五分東京驛御發沼津御用邸に御伺候兩陛下の天機に御奉伺の上種々御物語りあり午後八時四十五分東京驛著御歸京相成つた（東京電報）

猛雨を浴びて進出し敵は此攻撃と向つて一齊に銃火を集中す攻軍陣地よりは歩兵砲隊の突撃を援助し目的を達し敵を後方に驅逐せんとするや防禦の木戰を追ひ取しは有力なる毒瓦斯を放射し攻軍苦鬪の末防禦なる毒瓦斯に黃色の煙が上られると見るや砲兵は射程距離を延長して後方にあつたタンクは猛然活動を開始し無二無三突進の戰鬪の後敵陣地を奪取し得た時恰も萬歳中に聯隊旗はよく任務を果し樂動を奏し

偕行社の記念祝宴
主客千餘名

演習終了後午後二時半第一聯隊竹に參會し一同は式場偕行社に集合し在城官民約八百名偕行社前三百餘名の祝宴に移つた（午後二時半記）

大邱聯隊
拂曉野外演習

大邱歩兵第八十聯隊では來る四月十日の陸軍記念日には他に變つた催しはなく練兵場附近にて拂曉より野外演習を試みたに過ぎぬ尚各學校には聯隊將校を派遣し講演をした（大邱特電）

甘粕は鼻緒作り
各地からの慰問狀や面會人が毎日絶えぬ

目下千葉刑務所に服役中の甘粕元憲兵大尉は同刑務所內の三疊敷の獨房で鼻緒を作つてゐるが毎日朝鮮、北海道、遠くは亞米利加よりから慰問狀が來る去る五日には縣下駐屯軍人見學團中の各將校等の面會があり更に八日には鳥取四十聯隊から千葉縣佐倉步兵學校に轉じた從弟に當る甘粕少佐が訪れて係官立會で一時間餘面談したが思ひがけぬ面會に甘粕も泣いた由（大阪電報）

海軍航空隊が
大規模爆彈演習
今夏東京灣で擧行

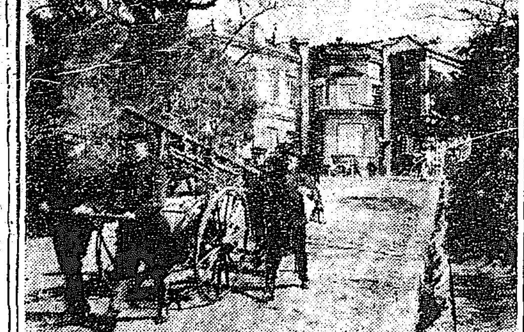
海軍航空隊にては來る七月初め三日間に亘り霞ケ浦の航空隊と合同し東京灣外の大島沖にて我國最初の爆彈投下演習を行ふ筈にて既に此準備に着手した右は過般英國にて爆彈實地演習を決行して好成績を擧げ新に其研究の基礎を築くに至つたが實地に使用するを得たと云ふ戰艦を標的として是に依り東西二軍に分れ爆彈投下をなして戰艦を爆破するのである此の實地演習には陸軍飛行隊も參加すると（東京電報）

五十萬圓の行金持逃
五千圓の懸賞附て犯人搜査

龍國務總理靳雲鵬氏の出資に係る天津致中銀行は今回破産に瀕して居るが過般同銀行長揚懸廳氏は五十萬圓の現金を持逃げしたので官憲は五千圓の懸賞を附して搜査中である

總督官邸の火事騷ぎ
消防隊も群集も口あんぐり

陸軍記念日の十日正午後零時二十分頃黃金町の常備消防所の公衆電話がチリン〳〵と鳴つたので當番消防が受話器を取ると慌たゞしく『只今總督官邸が火事である』と云ふや否や話が切れた早速當番は本部へ急報し小泉消防課長始め職員消防手は號令一下自動車ポンプ數臺がエンジンの響勇ましく南大門の高臺より總督官邸へ繰出した之と相前後して京城組も腕用ポンプを持つて駈け付けた迄はよかつたがさて官邸に到着しても火事らしい氣配はなく警備出張所の警官もこの有樣を見て呆然として居た調べて見た處官邸中央の煙突の煙りがドツト吐き出し屋上を覆ふたので通行人が火事と誤つて消防隊へ急報したものらしいそれとは知らず『總督官邸が火事だ』と聞くなり自動車で急行する官民もあり假裝は時ならぬ大騷ぎを演じて居る中晝食の時とて多少面喰つて居たと（寫眞はスゴ〳〵と引揚げる常備消防）



不屆な人力車夫
片つ端から檢擧する

最近府內及び仁川では人力車夫の中に頗る不當な賃錢を請求するやら又乘客に土地不慣れのものがあれば用もない處を廻り道して不當な賃錢を貪る者もある是等は警察部で定められた賃錢表を規定の場所に貼付して置かず賃錢表を出せと云へば罰を左右に託して反つて惡口を列べるといふ調子なので警察部では此際斯る不良車夫を徹底取締ることゝなり十日府內各警察署に通達を發した

藝妓四名高飛
釜山棧橋で御用

府內南山町一ノ二三番地藝妓置屋花房事泉本アデヲ抱へ藝妓丸太郎事松本ツヤ（二〇）ぽんた事松本治子（一八）の姉妹は朋輩の花奴事知里ハルエ（二〇）高野たか（二〇）と共に數日前大邱より入京したぽんたの父親松本重太郎と諜し合せて九日午後八時頃活動寫眞見物に赴くと稱して家出した儘行方を晦ました旨本町署の手配により十日午前九時連絡船に乘船せんとする處を釜山署の手に取押へられた

短艇競漕復活

震災後沈默してゐた東都隅田川に於けるボートレースは愈々五月十一の兩日十大學聯合にて華々しく復活することに決定した（東京電報）

選手派遣補助金
下附內定

當會では昨年來內務、文部兩省に補助金下附を請願し或程度の諒解を得てあつたが震災の爲沙汰止となつて居るので體育協會では國際的儀禮でもあり且つ國民體育に重大な關係を持つ事とて兩省でも略々諒解したものゝ如く何等かの方法にて補助金を下附する事に內定した努めた結果代表選手派遣は國際名監督二名合計二十五名經費は約一萬圓であると（東京電報）

少年國際大會
派遣代表

今年度國際大會に派遣すべき本聯盟代表者は我國に少年團の組織されて以來國際的な會合に代表派遣は始めてゞあるので八日委員會を開き後藤總裁以下十六名の幹部は豫想の協同案に修正を加へて決定した本部參加者は込であると言ふ（東京電報）

學生の模擬戰

生駒仙東都多數の學生と軍隊とが聯合して代々木に於て壯烈なる模擬戰を開始した（東京電報）

アムール丸衝突

獨逸エルベ河で出航中の大阪商船アムール丸と衝突双方共に損害を受けヘムソス號は沈沒の爲め入渠アムール丸の損害は未だ明白でない

抗夫死体發見

校九百名復舊の結果共內若干は無事に銃を携へて山中に遁入し叛亂を起さんとし軍隊は裝甲車を用ひて叛徒を生捕せんとしてある叛徒者中には土人少將も加はつて居る

[illegible]中十五名の死體は發見された生存者は一名もない見込である

遺書を添えて
赤ん坊を棄つ

十日午前[illegible]觀の結果本年一月二十九日出生の女兒で悲觀して死に就く旨の遺書が添えてある取敢ず同家で保護を加へて居ると

獨立黨員逮捕

るに付き芳澤公使は支那政府に交渉し多數の鮮人を逮捕した其の部分は獨立黨の一味の者である

チブス豫防注射で
二百餘名發熱
鳥取縣下小學校の兒童

鳥取縣岩美郡成器小學校では去る四日から生徒二百二十五名が一齊に發熱してゐたが其內八十六名は重態となり七、八兩日遂に休校した原因はチブス豫防注射に依る發熱であると（鳥取發電）

名家の婦人令孃
六十餘名凌辱
その上莫大の金を捲上げた祈禱師

神戶市宮川町柳原榮吉（五〇）は數年來靈驗に求り堂々たる神殿を造り婦人信者の祈禱を爲すと稱し信者である名家の夫人令孃等六十餘名を凌辱し莫大な金を捲き上げた八日田署に檢擧された（神戶電報）

小供會講話

府內南米倉町金光教會の小供會では童話普及の爲め佐田教頭氏を聘し一般父兄の爲め八日より十二日まで『父母の心得』に就ての講話會を開催する由多數の來聽を歡迎すると

ことしの夏から
水を粗末に出來ぬ
水道がメートル制になる

京城府水道課では數年來の懸案たる大邸宅私設共用栓及び公衆用栓に計水器を設けて使用量の多寡に依り料金を徵收する事になり大部分の取付けを終了したが本月末までには約八千餘個の計水器を取付ける事になつて居る府營事業に就ては先づ府協議會に諮問したる上認可を得てからでなければならぬのであるが府協議會は本月中旬開會の豫定であるから府令の公布は近々の事であらう計水器使用の實施に至れば多量に使用して居るものは料金に相當の影響を生ずる事は免れないが府民は此際節水の習慣を養ふ事が大切である

橙黃子氏來る
歡迎句會開催

多年久しく俳誌『松の實』の選者として我半島俳句界のため貢獻した柳目橙黃子氏は十日午後六時四十五分京城驛著入城した。氏の來鮮は退鮮後三年目である。氏の久し振の來城を機會に長谷川町俳句會主催我社後援の下に十二日午後五時から歡迎俳句會を催すこととなつた。會費三十錢。兼題『雛』二句一般俳人の揃つて參會されんことを希望する。

合同向上會

十一日午後七時より京城實業青年會と修養團京城支部と合同の許に向上會を長谷川町公會堂に於て開く事になり青年會側は佐々木俗佛居士の修養に關する講演ありその後に修養團連盟の國民體操を行ふ筈であるから團員及一般の來會を希望すと

夫婦を縛つて金品を強奪
漣川の二人強盜

京畿道漣川郡旺澄面南溪里六四崔方へ去る五日午前二時頃二名の鮮人強盜が押入り居合せた主人夫婦を麻繩で縛り上げた後一名が見張りして居る一名が室內へ入り長女柳淑等を同じく縛り上げた上現金三圓餘と衣類外數點を強奪逃走したが急報により所轄署では非常線を張り犯人を嚴探して居ると

落馬して死亡

【紐育九日發】紐育中央鐵道社長アルフレツド、エッチ、スミス氏は中央公園にて乘馬中馬より振落され遂に死亡した

赤ん坊窒死
母親の不注意

九日午後十時頃府內南米倉町一五九番地菓子製造業阪田光四郎の妻女オカヨ（二〇）は去る六日出産した男兒ばかりの女兒を長男吉雄（五）と共に寢かせ自分は別室で手傳ひに來た藤井キヨと共に就寢して居る內外出先より十時半頃夫の光四郎が歸宅して赤兒を見た處が窒息して居たので大騷ぎとなり醫師を招聘し應急手當を施したが効なかつた原因は兄の吉雄が寢返りして赤兒の顏を壓して居たものらしく屆出により本町署より醫師が出張檢視した

五十餘個所を荒す

府內蓮洞七二林炳錫（一七）三角町二九鄭仁相（二〇）と云ふ不良少年は二月頃府內五十餘個所に於て忍び込みを働き數百圓の盜品を竊取して居る處を此程鍾路署に檢擧された

岡田亮之

早朝の御見送り難有年略儀紙上を以て御禮申上候

自動車顚覆
乘客重傷を負ふ

利川郡大月面加佐里二六六自動車運轉手崔聖賢（二二）は九日午後一時廣州郡都尺面街路でハンドルを反對に廻し自動車を溝に顚覆せしめ乘客であつた住所不詳の女兒に負傷せたので利川署にて取調中である

片岡校長夫人死去

鍾路尋常高等小學校長片岡喜三郎氏夫人以蕗子（三〇）は一月以來順化院入院加療中の處藥石効なく十日午前二時死去葬儀は十二日午後四時旭町西本願寺に於て執行

映寫幕

△取消申込 拜啓三月九日貴紙夕刊『飼犬を縛つて女房檢擧さる』との記事は事實相違に付此全文御掲載の上御取消相成度候 大正十三年三月十日 梅浦さだ 京城日報社御中

△お夏狂亂（黃金館）十一日より上映實川延松、澤守玉枝、片岡仁引、松枝鶴子共演、淸十郎お夏の情話もの井原西鶴の原作中川紫朗監督の時代劇、正喜劇『死線を超えて』五卷は若山治監督、五味小池、根津の共演の外ロアルメニア會社映畫劇『ヨセフ』七卷

色白くなる

色黒き方赤き方ニキビソバカス日にやけた御方は三錢切手封入御手紙下さい色白く美しくなる良藥を秘密に御知らせ致します 東京本郷湯島六丁目 久保ともチ

內科 胃腸病 夜九時迄 石川醫院 京城本町一丁目 電話一三九〇番 三五九番

コノ惡筆

惡筆者の損害

惡筆は實に見ッともない毎月目に見えぬ大損害をして居る、しかし惡筆は手の癖であるから此手の癖から直さねばならぬ、近頃大評判の特許惡筆矯正器を應用して練習すればスグ能筆になること實驗に依つて保證する。此珍しき見本及會則は東京本郷區本郷四丁目帝國習字速成學會へハガキで申込めば無代進呈する。但習字速成器は特許惡筆矯正器と習字速成器を無代進呈する

男女本科 入會金貳拾錢會費二ヶ月分一圓六拾錢三ヶ月分貳圓拾錢六ヶ月分參圓八拾錢
小學部 入會金貳拾錢二ヶ月分一圓七拾錢六ヶ月分參圓
代金引換希望者は前金參拾錢送付あれ即時發本す

裸体美人 寫眞畫集

◇キャビネ形◇二十四枚組◇純裸体寫眞◇紙質極上等◇裝幀頗優美◇畫調麗無比◇印刷鮮明◇

艷麗花の如き絶世の美人が大膽にも赤裸々に現せる妖艷極なき肉體の曲線美は美術的にして快絶、一見忽ち全卷に漂ふ肉の香に醉はん

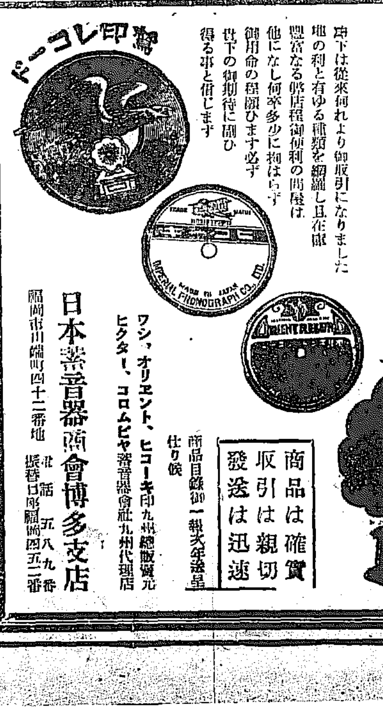
▲大好評 第一版卅二版 第二版五版 ▲册特價金壹圓七拾錢 ▲又と得がたき稀代の珍寶 ▲ありふれた刊行物と同一視すべからず

希望者はハガキで姓名を記入し代金引換送料廿錢（前金は送料八錢）

▲東京麻布富士見町六 振替東京四九四八四番 正文社書房

鮮滿地方の蓄音器商各位へ

時下は從來何れより御取引になりました地の利と有ゆる種類を網羅し且在庫豐富なる點當店程御便利の問屋は他になし何卒多少に拘はらず御用命の程願ひます必ず貴下の御期待に副ひ得る事と信じます



商品は確實 取引は親切 發送は迅速

商品目錄御一報次第送呈 仕切候

ワシ、オリエント、ヒコーキ印九州總販賣元 ヒクター、コロムビヤ蓄音器會社九州代理店

日本蓄音器商會博多支店

福岡市川端町四十二番地 電話五八九番 振替口座福岡四五二番

吉の綿

本品ハ品質優良ナルヲ以テ一般ノ好評ヲ博シ年々多量ノ生産ヲ成ス 吉綿ハ中心ナシニシテ永ク使用ニ耐ヘ種々製法ニ研究ヲ積ミ各地有名ナル綿店呉服店ニテ販賣ス

大阪 吉製造元

資格決定 上にて審留復員は原則として自費にて十名の見 十日の留置期間を … 愛蘭將校殺害

客年下半期の 公社債市場消長
―利廻り漸次高率となる―

大正十二年下半期公社債市場の消長を檢討すると公社債は期初に於ては七月一億三千五百九十萬圓、八月一億六千五百二十萬圓と相當の數字を示したが

震災の 起りたる九月は流石に數字の低下を示し二千八萬圓に、十月二千二萬圓と千萬圓臺であつたが十一月は年末接近と共に財界の徵分不安に備へせる爲め二億四千二百五千萬圓、十二月三千六百五萬圓と數字の上昇を示し同期間に於ける發行總

上半期 の發行高七億七千百四十萬五千六百二十五萬圓に加へたる大正十二年の總發行高は十三億二千二百九十萬二千六百二十五萬圓に達した、一方同期間に償還せられたる公社債は七月五千七百五十萬圓、八月三千四百八十四萬五千圓、九月一億一千九百二十八萬一千三百五十圓、十月千百九十八萬圓、十一月一千八十五萬圓、十二月一億二百四十二萬七千二百二十五圓で十二年の累計は六億七千四百九十萬八千五百九千九圓であつた

公社債 の利廻りに就て見ると漸次利廻りの昂騰しつゝあることを觀取することが出來る、即ち七月に於ては日本纖維、盛岡電工の如き三流會社九分三厘、九分五厘の高利廻りであるが、藏ろ社債の如きは八分二、三厘を維持しつゝあることが窺はれる

八月は廣島電氣、泉州織物の地方會社々債が九分二厘三毛、九分五厘と云ふ高利廻りを示して居るが震災直後の九、十月は別として十一月に入ると森永製菓の如き一割の好利廻りとなり相當成績を擧げつゝある尾張電氣社債も一割の高率を示して居る、其他の社債に至つては

利廻り の最高記錄を示した、即ち大同電力、鹿兒島電氣の一割一厘、阪急鐵道汽船の一割一厘の九分一厘一毛があるが地方會社などが夫れである、十二月は帝國の九分一厘一毛があるが阿波共同汽船の九分九厘九毛があつて社債利廻りの昂騰の跡を歴然と示して居る、銀行債券も一流銀行の夫れは顯著なる移動を示して居らぬが地方筋の小銀行の夫れは漸を逐つて利率が昂騰しつゝあることが窺はれる

手數料輕減問題
十日更に實行委員會 即時解決は先づ困難か

手數料輕減問題は過般仲買組合聯合總會に於て市場に對し輕減要望の事に決定し今十日後場後更に組合委員會、實行委員會を開き市場の對應方法に付協議決定する筈である而して右手數料輕減問題に關し組合に於て調査せる各地取引所に對し京取市場手數料納入率(仲買人より市場へ收める割合)の比較を見るに大體左表の如くで二十五圓級に於ては一割八分七厘、五十圓級に於ては一割一分二厘の高率であつて殊に目下の商狀として比較的取引多き二十五圓級五十圓級が一割八分七厘一割七分九厘の高率であることは市場現在の窮めて窮屈なる立場より見るも將亦場士の事情を參酌して見るも高率の嫌があるが左表各地取引所の平均率は中に含める大阪、東京、何れも京取市場より約一割強の高率であることも京取市場の所得に於ける何物かを含めるものと見られるので一概に左表にのみ依つて斷ずることはドウかと思はれるのであるが何れにしても仲買人より市場に對する納入率の過高であることは否み難い事實である以上殊に仲買人今日の窮狀並に市場現在の不景氣なる關係から本問題の解決が極めて困難であらうとは言を俟たずである

標準價格	京取市場收入率	各地取引所收入率	比較增
二十五圓	三三、三	一四、六	
五十圓	三五、〇	一七、一	
百圓	三三、三	一六、四	
百五十圓	三三、五	一八、八	
二百圓	三三、〇	二〇、八	

備考各地取引所の分は大阪、名古屋、京都、廣島、神戸、博多、大連、奉天、安取の九取引の平均率である

詰るところ
住井三井支店長談

何と云つても元來不況の處へ一昨年の大震災の御見舞があつて國富の何パーセントを烏有に歸し貿易は引續き大入超、通貨資金も不足を告げやうと云ふ有樣で外債は何處迄も外債で借るに過ぎない一方失業者も各方面から出るであるから之に處するには直に實行出來る限り積極的の妙案のないことは前にも言つた通りで詰る處外資輸入が大いに好況となつて自然本邦の財界に及んで來る事を待つと云ふのが一番確實な本邦財界の立直りであらう

雜 設 票 計 合 三、六五 … 一〇、六六

殖銀農債
最終完了期

殖銀では三月一日附を以て去る大正六年四月十六日發行の第五回農工銀行債券の殘額百六十五萬圓及び大正十一年一月三十日發行の第十四回殖債二百十萬圓の内農工債五萬圓、殖銀債三十萬圓の定期償還を行つたが農工債の償還及殘額内譯は左の通りである

	現在高	償還高	殘高
漢湖農工	三三〇、五〇〇	一三、五〇〇	三一七、〇〇〇
全州同	三二〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	三一〇、〇〇〇
平安同	二二七、〇〇〇	七、五〇〇	二二〇、〇〇〇
光州同	三六〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	三五〇、〇〇〇
慶尚同	八三、五〇〇	三、五〇〇	八〇、〇〇〇
咸鏡同			
計			一、六〇〇、〇〇〇

因に右殘額百六十萬圓の農工債及第十四回殖銀債の殘額百萬圓に對する全部の償還期は農工債は大正二十六年四月殖銀債は大正十八年十一月であると

商況金融
閑散裡に越月

(鮮銀調査) 二月中の商況金融狀況の概況左の如し

米 鮮人筋の思惑依然濃厚なれど集散地に於ける在米割合に豐富にして相場氣迷ひの商狀であつたが出廻り一段落を告げたる折柄供給不足の豫想に値頃買附も出て內地註文渉なるも左りとて浮動米も少く自然相場も保合ひ下旬鮮米の敗調に嫌氣賣物多少現れたるも一般に底堅く經過した

相場四等合格米、上旬三〇圓五〇錢、中旬三〇圓八〇錢、下旬三〇圓五〇錢

大豆 滿洲大豆の安値に妨げられ内地不賣れに荷動き鈍狀を呈したるも内地の在荷漸次消化されるに連れ中旬以降邦人筋先買ひ進みもあり幾分引締りたるも概して閑散平凡裡に越月した 相場龍山大豆 上旬一八圓二〇錢、中旬一八圓五〇錢、下旬一八圓八〇錢

綿絲布 閑散商況により上半は頗る閑散、三品も漸落に加へて賣足に見越し後の賣行き期はづれに隨々當限持品の賣行き期は見込み三月限り閑散筋の見込仕入れをなせる向ありたれど取引所無氣配有樣の裡に越月した

相場三二一、上旬三〇〇圓、中旬二九四圓、下旬一八八圓▲綿布 上旬三一四圓、中旬三一四圓、下旬三〇九圓

粟 滿洲粟は在貨の關係ありしも賣れ行き前成り好にして産地の騰勢にも腰折れせず依然相當に強く持續した 相場滿城、上旬一二圓六〇錢、中旬一二圓八〇錢、下旬一三圓一〇錢

砂糖 不需要季のことゝて出廻りも見るべきもなく相場も持合した下旬に至りザリ安歩調を辿つた 相場J、上旬二九圓三〇錢、中旬二九圓三〇錢、下旬二九圓

金融 決算期も無事に經過し出廻りも一段落を告げ資金の需要も鈍ることより逆に一層緩慢となり農民の手許相當潤澤なれど節約漸く著しく從つて預金は增加し金融界は平穩閑散裡に經過した

今組合銀行月末帳尻を見るに預金總額七四、四〇三、九〇〇圓、貸出總額六一、一一八、〇九三圓にして前月末に比し預金に於て二、二四七、九四七の增加、貸出に於て二、三九二、七四七圓の減少を示した

海外經濟電報(十日電)

英米爲替	四弗二十六仙八分の五	(一仙四分三安)
スチール	一〇三弗四分の一	(八分の三安)
アナゴンタ	三十四弗八分の三	(四分の一高)
倫敦銀塊	三十三片八分の五	
米 棉	六十錢高	

日銀帳尻 (七日)

發行高	一、三二八、一二七
正貨準備	一、〇五七、六三〇
限外發行	四〇、五〇七
貸出高	五四八、九二八

鮮銀帳尻 (八日)

發行高	八八、三三〇、九七七
正貨準備	三五、七八九、六七四、九七
限外發行	二、五三一、三〇二、〇五

手形交換減少

京城手形交換所三日より八日に至る週間交換高は次表の如くにして前週に比し枚數に於て八百六十二枚金額に於て百五十四萬百五十一圓九十七錢の減少である一月以降累計は二十一萬七千六百九十四枚一億百五十六萬五千百八圓十一錢に達した(單位千圓)

	枚	金額
小切手	四、五四	三、六〇一
約束手形	七三	一、〇二六
送金爲替手形	六〇	四四六
政府預金小切手	九四	一、三三一
郵便爲替證書	四、〇六	一、〇八四
公債々券同利札	八六	一〇四

株式(十日)
商狀逐次惡化 前場は合割 後場は續落

一昨後場の形勢は軟調の裡にも稍小康狀態がホノ見へ日々明けには多少の期待が嘱がれた振合があつたが日曜中の氣配は何等の變調をも見ず今朝は大阪大新八十圓八十錢の同調を入れて寄り付變らざりしも跡大阪大新は絶へず安報を入れ遂に七十九圓七十錢の叢割れを報じたので之れを動機に當市場も買方の投物を誘致せる一面新規の賣物を喚び其間多少の利喰が行はれたが賣物に壓せられて遂に大新は七十九圓四十錢と叩かれ其他も之れに連れ軟調を辿り至極不味なる商狀を呈した即ち短期は大新七十錢安、京取三十錢安、仁新寄付より四十錢安仁取安取は出來ず東拓新は十九圓ドタと下放れを告げ長期は納會關係の乘替商内が行はれたのみで大引

▲後場は大阪大新七十九圓七十錢と放れを入れて人氣更に惡化し短期の大新は更に買方の投物續出七十九圓三十錢と寄り付いた跡大阪八圓臺の續落を入れて八圓九十錢より六十錢と更に挫け其後大阪の九圓臺を入れ利喰を滲へて九圓ドタより二十錢と返し更に八圓九十錢と辿り大引は双方鞘ぬけて後に出來ず結局一圓方續落京取は三十圓六十錢と變らず仁取は百四五十錢の一本仁新出來ず安取は十六圓四十錢と小戻し長期は更に出來ず不味に大引した

京取不勢

京取は問題の林甚筋が傍觀せる爲め捗々しき商い行はれず單に小口筋の手結商内が行はれるのみで今朝も大阪安に伴れ三十圓六十錢寄り七十錢引の不勢に終つた而して林甚筋としては向多少の賣玉を抱き居るも現在の如く全く妙味なき釘付狀態にある商情を眺めては手を出しやうがなく強弱共に暫く人氣の乘り出さんとの傾様はないと稱されて居るが併し同筋としては強弱何れにせよ今一段の値動きを示すに於ては乘出し來るに相違なく只値動きのない爲めに動機狙ひに見送つて居るのであるから其他に新規に手を出す者のあるべき筈なく矢張當分は此邊の閑散裡に推移するものゝ見られて居る

らんとする昨今の狀勢としては手を出し難いと云ふ姿である從つて今朝の叢割に依り右の處分物が一掃されたかドーカ若し一掃されないとすれば其の處分玉の一巡落付くまでは容易に此の鮮勢挽回は至難であらうと見られて居る

仁新弱含み

仁取新株は會社の内容を認められて居る關係から毎に京取を上廻り不氣乘乍ら堅實味を失はなかつたが今朝は取引所側に付京城側に認可の可能性ありとの噂が立ち之等の嫌氣人氣から現に角一部から賣物出て三十二圓十錢の不勢を呈したが大引は安値を窺らんとの手口もなく遂に出來ず中に終り矢張り底堅き氣合を示した

大新復逆日歩

前日歩に復した大新は今朝一部買方の受株により取組高四千二十枚に對し六百四十枚の不足となり亦逆日歩六十錢となつた

鐘新挪增込

大阪市場の短期取引に於ける鐘新今十日より挪込五十圓として取引さる

大喰合内容新

十日前場現在

▲大新短期取組高四、〇二〇不足六四〇、賣り方有田三四〇、成清三〇〇、新田八七〇、定〇八七〇、中村一八〇、関一七〇、井口、〇九〇、金秀二〇〇、洪往二九〇、吉見五〇〇、金山一七〇、田中九八〇、李雷一〇〇、定〇二〇〇、南八八〇、白嫌二〇〇、市川一一〇、瀬四二〇、大島一〇

算定

京取三十一圓、仁新三十二圓、拓新十九圓、安取十七圓、大新八十圓

日歩

京取十六錢、仁取四十錢、仁新十五錢、朝紡五錢、拓新十錢、蒲取四十錢、安取十錢、大新逆六十錢

出來高

▲長期千八百七十三千七十枚累計四萬三千七百十二枚▲短期枚累計二十八萬四千四百五十枚

前場手振

▲京取洪柱、成清、南、市川寶り、有田、田中、定岡、中村、井口、白築買三百枚

後場手振

▲京取田中百、南百マヘラ賣り、吉見百マヘラ買二百六十枚▲大新田中二百、新田二百マヘラ賣り、有口、白井、吉見、李雷、成清、犬島、市川マヘラ買千二百枚

▲仁新成清、市川、賣り、田中、閣賣百七十枚▲大新白井、成清、新田五百、関、曲、有田賣り、洪柱、吉見、田中、中村二百、南、白築、市川二百出來高千五百枚

後場歩み

▲大新七九、三〇、二〇、九、〇〇、八、九〇、七〇、八〇、七〇、六〇、七〇、八〇、九、〇〇、八〇、七〇、六〇、六〇、七〇、八〇、九、〇〇、八、九〇(大引出來ず)

現株中値出來値(十日)

銘柄		前場當限	前場先限	後場當限	後場先限
京取	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
仁取	寄	一〇一・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
新同	寄	三二・八〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
鮮銀	寄	二三・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
新同	寄	一七・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
殖銀	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
新同	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
實銀	寄	二〇・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
商銀	寄	四四・三〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
新同	寄	三九・八〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
漢銀	寄	三〇・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
新同	寄	…	一七・五〇	…	…
	引	…	…	…	…
商銀	寄	二五・七〇	二五・七〇	…	…
	引	…	…	…	…
東拓	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
新同	寄	二〇・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
鮮土	寄	二五・二〇	二六・〇〇	…	…
	引	…	…	…	…
朝紡	寄	…	一七・〇〇	…	…
	引	…	…	…	…
滿毛	寄	三・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
京電	寄	二三・五〇	二三・八〇	…	…
	引	…	…	…	…
新同	寄	四・八〇	五・〇〇	…	…
	引	…	…	…	…
電興	寄	一二・八〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
釜産	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
朝郵	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
鴨緑	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
京南	寄	八・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
金剛	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
滿鐵	寄	一〇七・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
新同	寄	二二・三〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
東亞	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
新同	寄	一・八〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
樹信	寄	五・五〇	五・六〇	…	…
	引	…	…	…	…
朝信	寄	六・二〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
殖信	寄	七・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
商取	寄	二五・八〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
奉信	寄	二二・二〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
安取	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
大新	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	三〇・六〇	三〇・七〇	三〇・六〇	三〇・六〇
	後	三〇・六〇	三〇・六〇	三〇・七〇	三〇・六〇
仁取	前	一〇〇・五〇	…	…	…
	後	…	…	…	…
新同	前	三二・〇〇	三二・一〇	三二・〇〇	三二・一〇
	後	三二・一〇	…	…	…
朝紡	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
拓新	前	一九・〇〇	…	…	…
	後	…	…	…	…
商取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
安取	前	一六・五〇	一六・四〇	…	…
	後	…	…	…	…
大新	前	七九・八〇	七九・七〇	七九・八〇	七九・七〇
	後	七九・三〇	七九・〇〇	七九・三〇	七八・九〇

大阪長期取引

銘柄	十日前場寄付	十日前場大引
大株	九八・四〇	九七・七〇
新東	八一・七〇	八一・五〇
同新	七六・〇〇	七五・八〇
商船	三八・九〇	三八・九〇
同新	…	…
鐘紡	一六九・一〇	一六七・六〇
同新	一六八・六〇	一六七・〇〇
東紡	一一一・七〇	一一一・三〇
日糖	一九九・九〇	一九・二〇

大阪短期取引

銘柄	十日後場寄付	十日後場大引
大株	九七・六〇	九八・二〇
新東	八〇・七〇	八〇・九〇
同新	七五・九〇	七五・七〇
商船	三八・一〇	三八・二〇
郵船	…	…
同新	一六七・〇〇	一六七・〇〇
鐘紡	一六七・〇〇	一六七・〇〇
同新	一一一・〇〇	一一〇・八〇
日糖	一一八・六〇	一一九・五〇

銘柄	日前場寄付	大引
大新	八〇・八〇	八〇・一〇
大阪	三〇〇・二〇	二九九・〇〇

銘柄	日後場寄付	大引
大新	七九・七〇	七九・二〇
大阪	二九八・二〇	二九六・九〇

安東株式

	日前場寄付	大引
〇八 安取 當先	…	…

	日後場寄付	大引
〇十 安取 當先	…	…

鎮平銀

	日後場寄付	大引
〇八 當限 先限	…	…

	日前場寄付	大引
〇十 當限 先限	一・三四二 一・三四三	一・三四一 一・三四六

米況(十日)
仁川期米 前場更に軟弱

小口買方の嫌氣投げにて日曜前日の場付樣は面白からざりし折柄今朝は大阪寄三十六圓七十六錢の移りに次で二節六十五錢の一段安の早耳賣りに益々人氣惡化して當出來ず二十一圓三十圓九十五錢先三十一圓三十錢と二十九丁安に寄付きたり

▲第二節 當二十九圓九十錢中九十錢先三十錢に始め且先筋の利喰いに五錢と小戻しせしも大阪跡五十九錢の移りに二十九錢と押し三十錢と引

▲第三節 當出來ず中九十錢より三十錢先三十二錢に始め大阪跡六十錢の移りに小相場師せる利喰い出盛りに九錢と刎返し五十とり

▲第四節當出來ず中九十五錢の持合りに先三十五錢に始め七錢と締りしも買氣薄にて六錢の閑散

▲第五節當出來ず中九十八錢五錢の手堅き持合いに先三十六錢より九錢と締り七錢と持合いに引

▲第六節 當出來ず中八十錢と(ゐ)の賣りに下押したるも(め)の防戰に九錢と返して引先三十九錢に始め八錢と持合ひに引

▲第七節當出來ず中九十二錢先三十九錢引

下岐れ人氣

阪地の形勢としては強弱みの裡にも何は何處となく底堅い感がないでもないが當所は正米の軟弱等で聊か樣子を異にし阪地の如何に拘はらず兎角叩かれ易い樣な傾向を存しせたが之れ付久しき持合ひと騰氣の加はるに隨つて買方の意氣が鈍ぶつて來たのであるが賣方としては細逐へは持米を渡そうと云ふ玄人筋の多い爲へ買方は只小口筋のみなると久しく強硬を維持して居た正米が阪地の不賣れに次第弱りと云ふ商勢に反じて來た爲め定期に對する正米思惑者の氣抜け買りを懸様ながらしめて來た上に株安に復興資氣を帯入して居る財界事情も依然樂觀を許さないし一時カンのく七十圓說を唱へた岡半も財界不安の弱氣說に早替りしたといふので買方中にも前程氣味ぢを損じて來た向もある樣で茲持合ひ下岐れの觀測に傾き始めた樣である

後場愈々不勢

今前場阪地の小弛みと株式安を受けて賣方の手詰め尋ぎに二十九錢と崩れ小口筋の固めき三十錢と始め三節は逐に一二十錢と見たる賣物殺到し先限三十一圓六十錢の後場は大阪後附一十六圓十九錢の一段安を入れて形勢は見方を割込むに至つたので買方に戻りを割込むに至つたので買方は持投げに汲々たる状態にて形勢はどうやら下放れ氣分に轉じて來た樣である

在米增加す

仁川穀物協會の調査に係る去る八日現在の仁川在庫米は合格十八萬三千三百八十三叺地增玄米三萬三千三百二十七叺穀二萬八千六百二十叺にて前週に比し玄米は七千二百四千二百石を增加し粟は反對に一萬七千八百四十九叺五斗の減少を示し其の他大豆は四斗入二萬二千〇六十三叺五斗入千二百十三叺にて前週と比し餘り增減はない

肺患的商狀

今朝は三十一圓三十錢と二十九丁の下放れに寄付いたが肝腎の阪地が比較的堅かり氣味であつたので當所も寄付きを安値に下遊つたが然し買方は季節柄と財界事情より買方に双向ふ程の勇氣は出ず相變らず呑天的の商狀を改めないが昨年の出來秋以來正米の實行良好と內地の供給不足に刺戟された正米の思惑筋が昨今に到つて全然豫想を裏切ら後今も商賣行不振が續いて此の盛花見季節にでも入らん婦氣崩れがないとも限らない殊に大きな阪地に於ける在庫品中九步通りは鮮米で來る變質期の品傷みを恐れし手持筋は定期の受米を避けやうとする買方は成可受米を避けて定期の安値を待つて賣警ぎ自己の損害を未前に逃かれて

後場一圓割れ

▲第一節 當出來ず大阪後寄三十六圓四十九錢の安移りに中三十五錢先一圓二十錢と十九

▲第二節 當出來ず中七十錢寄止め先一圓十九錢より二十錢と返したるも十五錢と叩きて引

▲第三節 當出來ず中七十錢り五十錢と崩れ六十錢引公定

▲第四節 當出來ず中三十圓五十錢より四十九錢と押し五十一錢先一圓十錢より遂に三十九錢と氣崩れ引

▲第五節 當出來ず中五十錢と返し四十九錢引公定五十一錢先九十錢より八十五錢と叩き九四四錢と返し九十二錢引

仁川	十日前場公定値	十日後場公定値
寄付	三一・三〇	三一・二〇
止値	三一・二五	三一・一〇
高値	三一・三九	三一・七七
安値	…	…

	前場公定値	後場公定値
一節	三一・三〇	三一・一七
二節	三一・三〇	三一・〇三
三節	三一・三六	三〇・九二
四節	三一・三六	三〇・八三
五節	三一・三八	三〇・八一
六節	三一・三九	…
七節	三一・三九	…

	當限	中限	先限
大阪	三三・〇九〇	三三・〇七〇	三一・五五
取組高	七千八百石	一萬千八百石	一萬九千七百石
出來高	十萬四千五百石		
累計	一一九五八八〇〇石		

各店の俵合せ

當限買方 ㊉七八〇〇
賣方 ㊄三九〇〇▲㊄一〇〇〇▲㊄二八〇〇▲丸米二〇〇▲㊄二八〇〇
中限買方 ㊄二八〇〇▲㊄一〇〇〇▲丸三〇〇〇▲丸米
賣方 ㊉三九〇〇▲㊄二八〇〇▲㊄一二〇〇▲㊄一〇〇〇▲丸張一〇〇〇▲丸
先限買方 ㊄五〇〇〇▲㊄四九〇〇
賣方 ㊄四八〇〇▲㊄三九〇〇▲金融三二〇〇▲㊄二〇〇▲丸張一六〇〇▲丸大二〇〇▲㊄三〇〇▲丸米四〇〇▲㊄一二〇〇▲丸タ二〇〇

とする現狀であるから同じ持合ひも肺病的商狀を繰返するは已むを得からうと云ふ者もあつた

米界餘聞

薄氣味悪いなりし寒さも彼岸までとやら陰氣は日々加はる櫻はふくらむ花見頭は此處町の人氣は追々花氣づいて來る分には所は渡邉となつて來るな事市中の人氣は依然枯淋寒風の吹く通じて休日前の如き前後場共に出來高は大枚たつた三萬餘石と云ふていたの出來だから持ちない▲最近市場へ出入りする事を御詫りと云ふて居る之れは南無相場不動明玉ムヤく だとは人を馬鹿にして居るが不動樣への御百度詣りも辛から辛いが上がらない不動樣も無う事であらう▲通人の一人は曰く休日前場付の樣子が悪いので迂かり調子に乘せられ冷かして見た處今朝は意外にも二十九丁下放れて久振りに和猛を頂戴が出來たと相場の親切には迂かり調子に乘るホくもの苦勢人ぼ曰く遊女と未だやられるに極つてるとちらにせよ利が乘つたと思ふ相場が手數料を差引すると手一杯かつかつとは之れも商賣常なき定期師の現實暴露といふのであらう

京城穀物
正米現物

定期安を受けて買人は手控へ賣手も限先の成行き不安値附に安きも手持筋は依然として窮腰強く安値は餘程賣盛りの態度なるが四圍の情勢非なるを眺めてはさう無鉄砲にも頑張らず多少は折合ひ來るものありて今朝は合格四等三十圓三十錢地增優良上物二十九圓擁々を告

仁川正米

へ前日に比し二、三錢方の氣弛みを呈して來た
丸キ四等三十圓二十五錢地捐玄米二十七圓八十錢より上物八圓六十錢殺上物九錢より在來種八錢七厘の見當なるも定期安の爲め買氣引立たず沈靜狀態である

釜山正米

現物殺良都三十一圓四十錢神力三十一圓三月中限三十圓九十錢三月末限三十一圓三十錢四月末限三十一圓六十八錢出來高六千石

群山正米

現物殺良都三十一圓四十錢神力三十圓六十錢三月末限三十一圓三十六錢四月中限三十一圓五十八錢四月末限三十一圓八十三錢出來高二萬千石

大邱正米

現物殺良都三等三十圓九十錢神力二等三十圓三十錢三等三十圓出來高一千百石三月末限三十圓七十錢四月中限三十一圓二十二錢より二十七錢四月末限三十一圓六十八錢出來高一萬六千石

仁川米豆取引所 仲買人 仲買店 タ

京城期米

	日前場	日後場
寄	三八・七〇	三八・七一
先	七六	七三
二節	七九	七二
三節	八二	六三
四節		六三
五節	・七三	・五六

大阪期米

	日前場	日後場
當寄	三五・〇一〇	三四・九六
止め	三五・〇六	三四・六九
中寄	三五・九七	三五・七〇
止め	三五・九〇	三五・〇九
先寄	三六・七六	三六・四九
止め	…	…
二節	三六・六五	…
三節	三六・五九	…
四節	三六・六一	三六・三一
五節	三六・六二	三六・二一
六節	三六・六三	三六・二一
七節	三六・七〇	…
八節	三六・五九	…

兵庫期米

	十日前場	十日後場
寄付	三五・九一	三五・六四
止め	三五・六七	三五・一八

下關期米

	十日前場	十日後場
寄付	…	…
止め	…	…
當限	三三・四〇	…
中限	…	…
先限	三五・一二	…

桑名期米

	十日前場	十日後場
寄付	三六・三三	三六・一一
止め	三六・一八	三五・七〇

豐仲買店 仁川米豆取引所 仲買人 電話長

大阪三品

	十日前場寄付	十日前場大引
三月限	二六六・〇〇	二六六・〇〇
四月限	二六五・〇〇	二六五・七〇
五月限	二六五・八〇	二六六・三〇
六月限	二六五・二〇	二六六・三〇
七月限	二六五・八〇	二六六・七〇
八月限	二六四・八〇	二六七・二〇
九月限	二六六・四〇	二六七・二〇

	十日後場寄付	十日後場大引
三月限	二六七・二〇	二六七・七〇
四月限	二六七・二〇	二六七・七〇
五月限	二六七・二〇	二六七・七〇
六月限	二六七・五〇	二六七・四〇
七月限	二六六・七〇	二六七・〇〇
八月限	二六六・五〇	二六七・〇〇
九月限	二六六・二〇	二六六・三〇

通俗太閤記
松林伯知講演 加藤由太郎速記

四百四回

何うも衆人目から見ては格別の事もないやうですが、軍法上から見ると餘程重大な關係があるものと見えます。地は山城攝津の國境にて東西を下目に瞰下す土地でございます。天の利は地の利に如かず、地の利は人の和に如かずと申します、光秀は既に土地の利を失ひましたやうなもので、天王山を敵に奪はれたと聞いて其の落膽一方ならず、殿軍勝利覺束なしと見て取つたから後には戰ひを避けいたしたものと相見えます、惟任明智殿は如何にもして此の地を得んと最う全軍必死となつたが、織島市松兵を率ゐて夫れへ乘込んで參り戰ひの口は諸所に開れ、堀久太郎、堀尾茂助に於ても必死となつて此度天王山を敵のために取返されては筑前守の鑑識に背くと互に夫れに進んだる時に松田の部兵を始めとして彼是方の同勢にいても、スワヤ蘆江才藏と桂市兵衛の一騎討なりとあつて各得物を持つた儘其樣子を見て居ります內に、雨人切つ先から火を發するばかりに戰ふ、其內に如何なしけん市兵衛の持つたる處の胴太刀は中央よりしてポッキと折れた、此の機に乘じて討てば唯一討ちであるが流石は道を知つたる武士故才藏は才『イザ、得物を替へて來られよ』市兵衛莞爾笑つて市『流石は才藏、陣刀の折れたるを幸ひ討參らずして得物を替へせ參れと は見上げたる心底なり、此度は組討をせん』と大手を擴げた、才藏も望む處とあつて双方得物を投棄て、『エイヤッ』と引組んだ。イデ戰場に勝負をいたさん、雙に

一と勝負が付かない、其內に市兵衛殿分に力を入れて『エイヤッ』と云ふと突然其處へ力に任して繕倒さんといたしたが、才藏も大力の者故なかく 倒れからない、互に力を入れた時に双方諸共ドッと倒れましたが市兵衛が上になつた、

南無三と刎返さうとしたが其際なく用意の細で縛り上げられた、才藏は歯をバリく 嚙んで才『汝何故あつて某を縛せしぞ、武士の情に此處に於て首を刎ねよ』市『イヤく 御身の如き勇士を失ふて何とする、元より組討を望みしは御身を生捕りにして主人市松正則殿に申入れ、永く福島家に仕へられんことを望むのである』

いふことになりますから、由つて嚴しく戰ひをいたしました、何の模樣は一度に諸所に起りましたものですから一ト口に申述べることは出來ませんが、先づ桂市兵衛と蘆江才藏の一騎討の模樣を詳しく申し上げます。時に戰ひの最中の眞中に市兵衛は大音を揚げ市『ヤアく 夫れに見ゆるは手並き確きなし居るもの覺束き及んだる蘆江才藏ならん、某は福島市松正則の家來桂市兵衛といふ者なりイデ戰場に勝負に及べ』と呼ばはつた、是を聞いたる才藏カラカラと笑つてオ『福島の家來に豆腐市兵衛と云ふ者ありと聞き及んだが汝なるか市『口の悪い野郞だ、戰場に於て豆腐とは何だ、如何にも市兵衛とは拙者なり』と其處へ進んだ時に才藏が見ると成る程豆腐市兵衛とは能くも附けたり、體幅と縱とが同じで全然桝を見たやうな野郞だ、此の野郎相手に取つて面白く、名乘り掛けて來からは

懶れも大力無双の勇士でございますが、後に太閤殿下九州お手入の時に薨後柳川へお立寄りになつた時、太閤の御前で毛谷村六助を相手に三十六番相撲と云ふのがあつた、出る者もく 六助に遣られた時、六助後に人に誇つて『世の中に市兵衛位怖い人はない』と物語つたといふ位の傑物だ、サア双方引つ組んで見たがどうも才藏が危ない、蘆くの間互に揉み合つて居りましたが、才『どうも飛んでもない奴と組討をした、此奴四角な奴だ由つて横にしても同じだ、詰らない奴に引つ掛つた……』と才藏も一生懸命やつて居たが何分

名將の雲
資生堂製藥 明治屋 讀賣元

皮膚科徽毒 (診察夜九時迄) 皮膚病 徽毒 入院隨意 京城明治町二丁目 佐藤醫院 電話一〇八八

將棋新手合(三)

於平壤壽町壽館
香落 △七段 阪田三吉(東京) ▲五段 池田 卯八(平壤)
圖は前號指了後の局面
▲持駒 池田氏ナシ

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	一
歩		飛				角			二
	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	三
									四
									五
	歩		歩		歩				六
歩		歩	銀	歩		歩	歩	歩	七
			飛		角				八
香	桂		金	王	銀	金	桂	香	九

(平壤米百錢 阪田)

△七四歩▲二四歩△同歩▲二六飛△四五歩▲同銀△三五角▲三六飛△四四歩▲同角(ヘ)△同角▲三三飛△九九角▲一一四角▲二二銀▲一四角▲一五飛(ト)

(以下次號)

▲(ヘ) 同角同角三三飛なる九九角なるとなりて後手となる故少々早し然し五六銀と引く處なり

▲(ト) 四一飛打は早し六六銀と打つ方面白し

三月十二日
(舊曆二月七日)
▲六白 ▲暗劍巳亥 ▲水曜 ▲旋貫 ▲友引 ▲閉 ▲參宿

▼六白 ▲動もすると物事の喰ひ違ひ易き日金談は凶西と北と南が吉
▼七赤 ▲出世の端緒を得る日貿直にして進んで有利西と北と南が吉
▼八白 ▲諸事圓滿にして職分に富む日求職縁談大吉東と北と丙が吉
▼九紫 ▲調子に乘り過ぎると不利をとる堅く內に守つて安全東が吉
▼一白 ▲順調の日は心掛け事は成就する行商移轉開業等が吉東と坤が吉
▼二黑 ▲前後に氣を配つて進む時は意外に成功するの日艮と西が吉
▼三碧 ▲不用意にして思はぬ失敗を招く世話事禁物南と東と壬が吉
▼四緑 ▲無駄骨を折る日親しき間に不利なり移轉が胆を南と坤が吉
▼五黃 ▲勇氣に充ち大いに敵を挫く日金談入學等吉艮と北と西か吉

春季川柳大會

▲日時 三月十一日午後六時開筵
▲會場 本町一丁目不老閣(三越裏)
▲會費 金五十錢呈茶菓(當日持參の事)
▲宿題 『痛快』一人三句限り締切三月九日厳守
▲席題 當日五題高點以下十章迄呈賞(但し出席者へ贈呈)
▲賞品 投句所京城本町三丁目岡部帽子店 京城日報社寄贈銀牌及各氏寄贈品
▲特 席題通計點高一等以下三等迄贈呈

主催 芽やなぎ川柳社 後援 京城日報社

貧者の幸福と予の前半生

有田音松

是迄色々な方面から予の經歷や、新人一派の思想に對して質問を受ける會見を拒いてゐるかといふ事は屢々問はれるが、予は要するに勞力を厭め、一々之に答へる煩に堪へないので、茲に或知己の問に對し、予の答へた要領を摘録する事にした

【問】貴下が思想問題や新聞紙上に於て新人一派を攻撃し、新人一派が攻撃するので彼等新人一派は貴下の事を新聞紙上に大袈裟に書いてゐる、ヤレ物好きを商賣に飯つてゐるとか、ヤレ彼は山師だとか、丁稚上りだ成上りだと色々な批難を加へ、その上彼のする廣告はペテンだとか、いつて罵倒してゐる、此際お差支なくば、忌憚なく公表して一般の疑を解かれては如何です

【答】彼等の放言には予は少しも耳を傾けるの要を認めないが世の誤解を招く恐れがあるので茲に一言する、予の半生四十年間は戰鬪奮鬪の歷史であつて、七轉び八起きといふ事がある

千轉びの千起き

であるがとても一朝一夕に語り盡されない、予の祖先は備後福山藩の藩醫で阿部侯の家臣であつたが、水野侯が備後福山藩で藩士を沒せしむるに至つたので、その家臣の大部分は、尾羽打ち枯らし、浪々の身の上とならねばならなかつた予の祖先もそれが爲め、終に備後の三原へ隱退し、傍ら馴れぬ醫業に指を染めたのであつたが士族の商法といふ諺に洩れず、家運は年と共に衰へていつた、けれども、祖父の代までは、乏しき中にも、藩田畑を所有して一ツ廉の百姓であつた、然るに亡父の代に及んで、目論んだ亡父の事業の大蹉跌と共に

洗ふが如き赤貧

に窮めらるゝやうになつた、併しこの赤貧は予に取つて實に尊い試金石で、今日の地盤を造り得たのは、實に赤貧の賜であつた

今の青年には、金が無くては何も出來ないなど、親を恨んだりする者がある、假に親が若し金持であつたとすれば、學生的に教養せられて守錢奴となり、惡く行けば、泡沫の如くに家產を蕩盡するやうな野良息子となるのである、先づ歷史を繙いて見ても

立志傳中の人

は何れも貧家より起つて、一世に名を成したもので、富有の家に人となつた者は殆ど無いではないか

予の學問は、今の博士や學士見たやうに、專門的に書籍の蠹魚みをしたのでなく、四十年間の活社會に活學問をしたのである、だから予の眼中では、博士や學士は學問の字引のやうに思ふてゐる、況んや親の臑を噛つて、漸く專門學校を逃ひ出した世間見ずの新人一派は只外國模倣を事としてパン問題や女の尻を追ふてまはる事より能がない、かゝる奴さんの猜疑的な吠え方に就ては予は、少しも耳を傾けない、また問題にもしてゐないのである

【問】貴下は御兄弟は無いのですか

【答】男兄弟は二人きりで予の兄は母方の相續をして、藤井秀次郎といひ、之も貧しい米の小賣屋であつたので、學校へ往く事も思ふやうに出來ない、で、店頭で臼を踏みながら、書物を讀むといふ苦學で、終に教員となり、當大阪でも長らく教職を執つてゐたが、後、九州福岡縣八女中學校の教頭として勤務してゐた、然るに久し振りに上阪したので中で兄弟が互の苦鬪に疲れた汗を流すべく、一宵の宴を張つた事があつた、當時兄の友人であつた大阪朝日新聞社の客員磯野秋渚氏や元大阪朝日新聞記者木崎好尚氏や現關西日報主筆藤原鄰花氏も來てくれて、面白く飲んだ事があつたが、その會合を名殘として、九州へ歸り

四十年間教育

の爲に身を捧げて終に白玉樓中の人となつた、八女中學校では、校の創立から、頑堅な努力を拂つた兄に對して、前例のない校葬でその死を弔ふてくれたのであるが、それも五年昔の夢となつた、今や予は取殘されて寂寞を感じてゐる

【問】貴下が幼年から今日迄の經歷をお差支へなくばお話して下さい

【答】予は多く祖母に養育せられた、今日の予の性格は祖母の片影が多く交つてゐる、祖母は非常に意志の鞏固な人であつて、殿様にも、忠孝節義の教育美談が骨子であつた、それから常に、人間は

酒食や色情

に溺れるやうな事ではいけない、空に飛ぶ鳥でも、朝早起をして食を漁り、そして子も育てゝゆくのである、たゞ食ふて子を育てゝ往くといふのでは、鳥や獸と同様である、萬物の靈長であるべき人間は仁義を目標とせねばならぬといふ事と、家を興し名を擧げよといふ事を毎日のやうに訓戒されたものである

三つ兒の魂百

までもといふ比喩で、今半白になつても、その薰陶の深い恩誼を忘れる事が出來ない、予が今日を成したのも祖母の賜であると信ずるのである

十四歳の時に、始めて大阪へ無一物で來たのであるが、知己といふ者をアテにして來たのでもないから、予は口入屋の紹介に依て、あちこちへ奉公したが、主人といふ主人は、何れも此れも、流石に物質萬能の大阪だけあつて、朝から晩まで口を揃へて、金儲けの話ばかりを繰返し、又店員と來ては揃ひも揃ふて、隙があれば

女と喰ふ事

の話ばかりで、聞くも穢はしい事のみであつた、世間といふものは斯くも墮落したものかと深い感慨に堪へず、朱に交はれば赤くなる、このやうな所に居ては碌な者にはなれないと、二年間は大阪で暮したが、足の塵を拂つて東京へ志したのである

予は上京すると皇典講究所の主事であつた松野勇氏を頼つた、氏は予の同郷備後三原の人で有名な國學者であつた一時本居家の養嗣となつた程の人物だから、その造詣の深い事もわかるし、又當所國學の人であつた皇典講究所は今の國學院大學と同所に設けられてゐるが、その當時は宮殿下を總裁として、松野氏が創立主事であつた、予は同氏の紹介に依り、當時福岡縣小倉在の醫師であつて、神理教といふ神道の一派を創設する事に血涙で奔走した佐野經彥といふ人と懇意になり「國學を硏究するならば私の許へ來るがよい」といふ懇情の籠つた書翰に、予は佐野氏の宅に居候をする事になつた、その宅は府上寺内の寓居に自炊生活をし佐野氏が主人公、予が女房役といふ枯淡な二人暮しであつたが、氏は實に風變な人物で、頭は總髮の丁髷に、何時も木綿の羊羹色の紋附に、小倉の破れ袴といふいでたちで、純然たる村夫子の風があつた、朝起きると梅干入の握り飯を腰にして、元老院や、宮内省や、内務省に大臣を歷訪して面會する迄は頑然と坐込むといふ事が多年一日のやうであつた、そして歸り途には魚屋から、鰯や、秋刀魚をぶらさげて來た、時によれば大根の

菜ツ葉を脊負ひ

こむ事もあつた、實に滑々たる風貌が今も眼前に見えるやうである

居候の予は料理番兼女房役で、馴れぬ庖丁を揮つて、奇拔な料理に幾度か氏を苦しめた事があつた、その當時茶は當摩山の正喜撰を飲んでゐたが、氏は捨てるのが勿體ないとして、その出し殼をむしやくしや喰つて仕舞ふので、流石の健啖家に、予は少からず驚かされたものだ

又氏は非常な讀書家であつた、予は夜の一時頃まで讀書するのを常としたが、朝夙く起きて見ると氏は既に起き出で、書物に眼を曝してゐた、予の寝る時には猶起きてゐたのだから、怪訝に堪へず何うしたことかと尋ねると、人間は

三時間寝れば可い

その上は贅澤だといふ調子であつた、如何に精力家であつたかといふ事が窺はれる　斯る生活の裡に在つて、予は氏の仙人的な高い人格と深い學識とに魅せられて、些の不平も不安もなく、勉强してゐたが、氏の熱心なる活動は終に當局を動かして、神理教を獨立させ、そして其の管長となつたのであるが、當時この瀟洒い老爺が

勅任待遇の管長

とならうとは思ひも及ばぬ所であつた

恐懼は運命に勝つ事を最も雄辯に證明してゐる、予が後年國家主義の鼓吹者となつて、社會に立つに到つた事は、徹し氏の感化に負ふ所實に多いのである、予は氏の薫陶に浴仰したが、此時につくづく祖母の庭訓であつた「至誠は天を貫く」といふ平凡の言葉が決して空でなく、之でなくては何うしても大事業を成す事が出來ないといふ事を、佐野氏が親身に行つた事業に關して深く思ひ合はされたのである

一昨年六月の事であつた、予は用務を帶びて長子通夫を伴ひ二人連で九州へ旅行した折柄、懷かしさの餘り、小倉在なる氏の墳墓に參拜し、往時を回想し、墓前に低徊久しうした、そして歸路現管長の佐野伊豆彥氏の宅を訪ふて、親しく先考の芳志を述べて別れた事があつた

【問】なるほど貴下の國家主義は御祖母の庭訓から起つた譯です、佐野氏が管長になられてからは何ういふ行動をせられましたか

【答】氏も國元へ引上げる事となつたので、予も大阪へ來たのであるが、その當時遙拜所を全國各地に設ける事に決定し始めた、元來遙拜所は、皇室のみの祭祀されるものでなく、臣子の共に禮拜し皇祖の御威德を偲ぶのが當然だといふのが當時の主張であつた、この發起人の顏觸は

住吉神社宮司　男爵　津守國美
道明寺神社社司　男爵　今園國映
生國魂神社宮司　藤井千尋
天滿神社社司　滋岡從長
有田音松

といふのであつたが、予は他に緊急なる用務が起つたので、一味の人々に委ねて去らねばならぬ事となつた、世の中は不思議なものであつて、その當時の同志の中に公園職司家の嗣子小林良恭氏といふ人から、最近手紙を受取つた、辛苦の一片が認められて、勞苦を慰めたいといふのである、氏は最早八十餘歲の高齡であるが、悠然として、予を覺えてゐて吳れられたので、非常に嬉しい感じがした

神社を宗教とし

その後當時の大問題として宗教家側が發布され て取扱ふといふのが傾向の骨子であつた、予等の同志は、神社は國家の祭典である、神道は宗教であるが、神社を宗教とするのは不可であると絶叫し、元老院にその失當を述べる爲め、建白書を提出する事になり、全國の神職を說く爲に活動したが、全く東奔西走であつた、何しろ當時は汽車といふ便利な交通機關が無い居りだから、小倉の[illegible]は[illegible]ふ有樣であつた、然るに之と時を同じうして

「自由民權論」

などいふものが各地に勃起して、到る處の演說も、寄席も、自由民權論演說となり、大小論戰の渦で、とても地味な予の國家論などは相手になつて吳れない、そこで止むなく[illegible]自由民權論とを[illegible]りしたのは、自分ながらに可笑しかつた、何しろ能も杓子も自由民權を口にせねば當世でないといふのだから、俗謠などは、物の數ともせず、目白押しに聽衆が詰めかけたが、そして辯士の方でも濟議

過激な演說

をやれば、破れるやうな喝采を浴びるといふ狀態で、聽中へねぢこむ俄辯士も、從つて多いといふのだから、暴言を吐き散し、官憲を無視するやうな諸言を揃ふ、そして官吏侮辱罪で監獄へでも引ッ張られると、人氣が沸騰するといふのだから堪らない

血氣に逸る年少の予は、喝采を多く得んが爲に、擧擣り本位の辯論を揃ふて、遂に中止を喰ひ解散を喰ひ監獄へ引ッ張られたものであつたが、いづこでも非常な、民衆の白熱的な歡迎で、毎夜大入滿員札止の盛況であつた、それが爲め、藤口亦隱れ始には追ひ廻されるといふ日が來たので、有頂天になつた

その頃の演說使ひとしては、若松野道輔だの、伊藤仁太郎だの、藤野周一郎だの、川上音次郎、角藤定憲といつた一騎當千のイカ者で[illegible]あつた、川上の如きは官吏侮辱罪で刑料十八犯といふ記錄で、時には紺色のお仕着せ、鐵骨の奇拔な服裝で演壇に叫び鳳のやうな歡迎を博したものだから、如何に當時の人心が傾倒してゐたかを知る事が出來る

頽廢的な生活

に浸つてゐた予は、ある動機から翻然として覺めた、そして予の地位や佐野氏の教訓を思ひ浮べ、悔むべき道が甚だ間違つてゐた事を觀破した、當時の國情は非常に危機な思想に滿たされてゐたが、內治外交を兩立させる國の治國策は富國强兵であつて、空論徒手の卓上演說に恥つてゐる事ではなかつた、國を富さんとすれば、個人個人が正當な實業を固守して得る利益の率を大ならしめねばならぬのだ、如何に獅子吼して、大理想を唱道しても、懷中が空では何もならぬ、何うしても實業だと自覺したのは、予が二十六歲の時であつた、かくて演說使ひの足を洗つて、直に神戶に赴き、時勢を觀察してゐたが、之は仁川沖に[illegible]コレーツ、ワリヤークの二艦を擊沈した

日露戰爭の幕

の切落された時であつて、神戶市の選出代議士村田十郎氏と二人連で、戰爭の爲に朝鮮へ押し渡り、釜山で予は海戰記念劇場と銘を打つて興行事業を開設する事になつた、之れ予の興業事業に從事した始めであつた、予は間もなく釜山に興業所を建設し、朝鮮到る處に興業事業所を開設するといふ雄飛を揚げ、一時は滿韓の興業が予の獨占であるといふ形勢を示した、然るに使用人を統べるの組織なかりし予は、朝鮮に入込む內地人は皆正直なものであると過信したのが祟つて、部下の者が皆私に商品を横領せしめたが、露の如く、泡の如く、消え失せて仕舞つて、非常な大失敗を招いたのである、併しこの

苦い經驗

は後年予を大成せしめたる機緣となつた、そして未開な土地で苦勞するよりも、寧ろ內地へ歸つて、大々的に活躍しやうといふ決心をして、再び大阪へ舞戾り

ドラッグ商會の看板を擧げたのである、かくて二十年の月日は夢のやうに過ぎ、今は全國及び海外に六百の販賣所を有するに至つた

顧みれば實に辛酸の半生であつた

【問】貴下の經歷は略解りましたが、貴下の宗教の觀念といふのは何ういふ事件なんですか

【答】予の幼時は非常の惡太郎であつて、祖母も、父母も手に餘つたものである、そして

友を選ぶ

ことを非常に八釜しくいつて、上流のものと交際するやうにさせたが、上流の者は腕力では泣かしてやつたけれども、物質の方面では始終泣かされてゐた、如何なる[illegible]

見返してやらうといふ感が[illegible]

[illegible]

予の兄の[illegible]と、父母を恨んだが、父母の[illegible]かと、[illegible]身出世をしやうといふ時に、この訓戒を聞かせて、挫折させてはいけない　予の身になつて、[illegible]との事で、聞いて見れば一應尤な譯であつて、徒らに怨むべき筋合ではなかつた、僅は聞く所に依ると、祖母は予の出郷後六箇月位經つてから逝去したのである、予の教養に心を碎してゐたのに、予の出世と共に心が緩んで死を早めたのだと聞いては、爾來以て感慨無量であつた、そしてこの祖母の恩に酬いるには、何うしても遺訓の如く、家を興し、名を成して、その恩惠の有難さに獻献した

草葉の蔭の祖母

の喜びを見ねばならぬと、深く決意をしたのである

茲に懺悔を語らねばならぬ事がある、それは八女中學の教頭として在職中に逝去した兄が、まだ大阪の小學校に[illegible]ゐた時分、予は丁度落魄してゐたので、無心に出掛けた、兄が兄は予の風采を見て、嚴しく意見をした、予は迚も駄目と見て取り、一遍出して見れぬ見苦しさであつた、予は憤然として兄の家を出たが、兄は心配して一封の金を握つて、予を追ッかけて來て、兄に內證で與れやうとした、併し予はその一封を投げて逃げ出したが、十三間へかゝると、丁度今の橋の袂に[illegible]ッて渡船であつたので、その時になかつたので、渡船料一文の[illegible]

一文の渡船料

も懷中になかつたので、荷物を腰に括りつけて泳ぎ渡つたといふ奇談がある、兄の親切を[illegible]だと思んだけ

やうな經驗が織込まれてゐるが今一ッ茲に是非とも述べて置かねばならぬ事は、金錢の貸借といふ事である、他人の懷中をアテにして、商業をやるといふのは商業を招く基であつて「自己の力」でなくては嘘であるといふ事である　自力以外に他を依頼するといふ事は、大成後に侮蔑を受けるのみでなく、決して成功するものでない、故に金錢貸借は斷然之を廢して

顧みるに三十年の予の苦鬪は

苦い血の滲む

[illegible]

たのである

約束手形一枚

[illegible]歟かぬのを信條としてゐる、[illegible]は資本であるといふ論法は、その[illegible]後に大きな破綻が口を開いて待つてゐるといふ事を、握算に入れてゐない人々のいふことで「自己の力」は予の標語である

貧しも無ければ

借も無いといふ商人は恐らく大阪では予一人であらうと思ふ、この主義に依つて予は今日の盛業の成功を擧げてゐるのである、諸君に[illegible]ば盡きぬほどあるが、恐らくは予の國家主義は、一夜演說の[illegible]りでないといふ事を承知して[illegible]たい

地獄極樂の論

予が幼年時には、祖母は檢脚事が無いので、お寺參りをするのが、毎日の慰安であつた。祖母は嫌ふ予の手を曳いて、寺へ連れて往つて、本堂に坐つてゐた　說教を指示して、惡い事をすれば、地獄の苦しみを受け、好い事をすれば必ず極樂に往かれるのであるといふ說教を、能く聽かされた、幼い頭にも、善惡の觀念が深く植ゑ付けられて、今日に於ても、祖母の教は予を支配してゐる　今日の學者からいはせると、それは非常に迷信だと笑ふかも知れないが、予の觀念からいふと、仁に背かぬ立派な教訓であつて、予が事に當るに際しては、この觀念が必ず予をして十分に警戒せしめた

予の宗教は

祖母の地獄極樂觀が働いてゐるので、他より非難を受けるやうな道を外れた事は無いのだといふ強い自信がある、斯る思想が若し

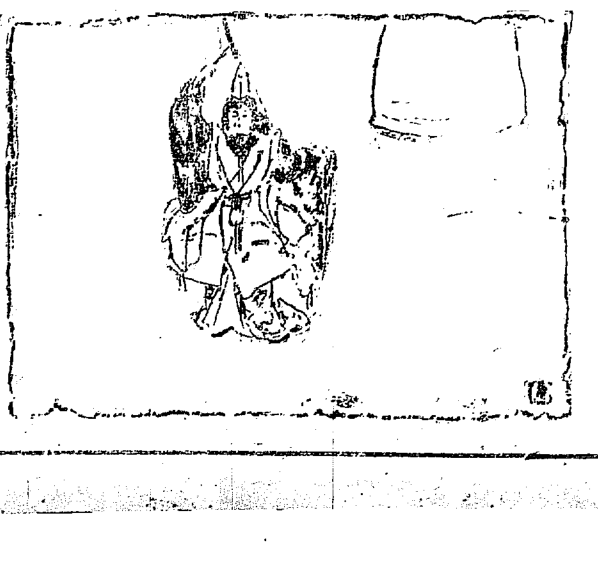
僧侶の口から吹き

こまれたとするなら、予は寧ろ之を信じなかつたのであるが、慈愛の深い祖母が、予の爲に好かれと思ひて說いて聞かしたのであるから、予は少しの疑念も、少しの批判もなしに、純心からこの說き教を唯一のものであると信ずるに到つたので[illegible]日に及んだのである、[illegible]業の觀念を[illegible]として、自分の[illegible]

清姫で指を咬ひちぎりし

寶生彌五郎

觀世太夫と同時代に寶生彌五郎といふ能樂師があつた、彌五郎が或大名の邸へ招かれて道成寺の曲を演じた時、清姫は憤怒の相を現して鐘の中に入るのである鐘の中で清姫の面を脫いで、鬼女の面を被るやうになつてゐる、然るに此時、何時の間の惑者が彌五郎の技倆を嫉んで、鐘の中へ用意して置くべき鬼女の面をわざと入れておかなかつた、困つたのは彌五郎である「これは誰かの陷伏で、自分を失敗させやうとするのである、競爭するならば藝の上に於てせよ、かゝる陷伏で人を困らせるとは以ての外なり、されど今となりては詮方なし、わが修する藝を見よ」とて、怒り心頭に燃ゆると共に、小指を咬ひちぎりて迸る血汐を今まで被つてゐた清姫の面に塗りつけ、やがて勢ひ凄じく鐘の外へ出た、平生でさへ名人と呼ばれた彌五郎が憤怒の餘りに舞ふのであるから、一層立勝つて技藝も見事である、まして生血を塗りつけた面はさながら鬼の如く、夜叉の如く凄しなんどいふばかりもなかつた、かくて一曲の演奏は終つたが、その大名は之を奇特の徹と感じ、厚く賞したばかりでなく、その血塗の面を跡報して家寶の一つにせられたのである



娘を賣らぬ千利休

千利休は豪邁の異人にして秀吉殿下に愛せられた、利休に一人の美しい娘がある、秀吉二十八歲、容貌を見て麗姿を忍ぶばかり、秀吉之を見て愛寵の傍に仕へず、人を利休の許に遣はして「娘を秀吉に奉らば汝の榮達は期の傍なるべし」といはしめた、すると氣骨ある利休は「娘は寶物に非ず」と小氣味よく蹴付けた、秀吉は之を根に持ちて、後年利休に難題をぬすりつけ、終に自殺せしめた、利休は、心靜かに割腹した。

[illegible]に男子の本領とすべきものは氣骨である、[illegible]ら國寶である、[illegible]の前に伏、[illegible]も縮めれば、節操もない、[illegible]に己の心腸を汚さゞらん事に努める、茶匠千利休が威武も淫する能はず、[illegible]公の隙を斥けてその[illegible]の付爲たるを許せなかつたのみならず、之に困りて[illegible]ふやうな腹つた根性は持ち合はさぬと言ひ切つた所、如何にもヤピヤビした男でないか、之が爲めに死を賜はつたが、それは潔く[illegible]の所であつたら、利休の如きは既に男子の本懷を遂げた上で、千[illegible]の下、一[illegible]日の感に打たれるではないか、己の[illegible]には、節操を度外にし、背徳者となつて、[illegible]とし、世を[illegible]り、人を[illegible]き、[illegible]なき現代の人士、この[illegible]の勇氣ありや否や。

岩崎彌太郎獄中に人格を作る

岩崎といへば誰も知る日本一の富豪で、彌太郎は實にその鼻祖の人である、彼は土佐の人で、安政五年二十五歲で江戶に出で、安積艮齋の門に入つて、大に勉强してゐた所が、父の彌次郎が、村役人の爲に亂打せられ、郡奉行も亦偏頗な依怙の沙汰があつた、で彌太郎大に憤を立て、郡門の柱に一種の諷刺文を書いた、それが爲罪を問はれて、彼は獄に投ぜられた、獄中に井口某といふ人があつて、彌太郎に文字を敎へて吳れといひ、彌太郎は亦井口に八算を敎へて吳れといふ、そこで互に不自由な獄中生活で、敎へ合ひをしたのである、紙も筆も無い皮で、不完全な算盤を作り、また一方[illegible]紙六七枚を合せて黑板とした、その上を寄で習字を勉して手本とした、それには獄卒[illegible]つた三千字程の長篇を書いたのである、習字といひ手本といひ、その經緯と丁寧と忍耐とは實に驚嘆す可きものがあつて、[illegible]に[illegible]然として人に敎へ、人から敎はりて[illegible]の[illegible]生活を過した、その不屈の精神があつたればこそ、今日東洋第一の富豪となり得たのである

大凡そ人間成功の祕訣は「運、根、鈍」である、先づ第一に運が好くなければならぬ、併しこの運といふものは誰でも人間一生の中には二度か三度は來るものである、それを取逃さぬやうにすれば好いのである、それから根氣が好くなければならぬ、即ち忍耐力が必要である、次は鈍物の方が却て才人よりは成功の素質が多いといふのだ、剃刀のやうに能く切れる人間は、鳥渡見れば、役に立ちさうであるし、又聰明頭腦ではあるが、兎角辛抱が足らぬ、そこで「鈍」が成功の素だといつたのである

△馬場〓子△〓〓代△岩本〓〓△〓〓△〓〓子△〓上〓△〓〓〓
芳子△市島雅子△黒川出△須波二 木ツカ△中野千惠△〓〓〓〓△ 宮子△〓〓〓〓△山〓〓〓△小田 子△山ドセエ△〓上〓△〓〓〓
三子△和田初枝△大山フミ△平安 黒川幸△山崎伊都子△井上きみ子 ツル△片多以久△木村あい△森木 子△深野タキ△佐伯ハル△星野佐
利根△鬼崎ヨシ△鈴木きぬ△山上 △中島芳子△石藤かな△高木富栄 靜枝△齋藤照代△亀井照子△鹽田 代子△廣木フサエ△中村久米△西
市枝△山宮子△〓澤そのふ△伊集 △上浦清十△大嵐艶子△近江喜美 初音△中村タカ△石井ハツエ△上 島夏子△中川オサ△竹内やす子△
子△櫻井花子△丸中容子△上田き 田若子△〓〓松枝△堀川しげ子△ 髙石ミツ△〓谷川田鶴△小林キヨ

シチ△特井 野△小川吉野△新谷 △今田〓子△長谷川和子△太田代 〓〓△〓〓〓子△大和マツロ△〓〓久 光子△〓〓〓〓△〓〓〓子△金
女子△上田靜江△本宮ヨチ子△竹 秦△武〓〓和子△竹井〓〓子△瀬 〓〓△坂口和子△岩名サダ子△木 〓〓淑子△木田賞△石津ヨシエ△
谷喬英子△土生久枝△藤本寧子△ 〓照子△渡邊とわ△光宗ル子△池 〓靜△天野喜世子△石原幸尾△佐 井上アイ子△伊藤〓△田川梅子△
知野見チエ△加藤芳枝△渡邊君子 田トシ△池田栄子△永田登志子△ 〓喜美子△〓田繁子△牛村すゞ子 小田部ヨシエ田淵キクエ△原田〓

△吉岡〓子△〓〓△〓山アイ
△井上君子△重久〓枝

入學試驗合格者

仁川南商業(願書受付順)

〓之、今井〓、〓〓〓〓〓〓、〓〓〓、〓〓〓〓、〓〓〓、〓〓〓〓、〓〓〓、小川〓、山
鋼、西澤英夫、古屋廣、岸本勇、三次、岡本貞、川口寅一、岡本正、本義一、渡邊武雄、平野一夫、〓
坂井兵吉、村井吉男、野口勳、安義、宮崎利弘、峯石久義、矢田正光、峯三、山崎好、加藤勝、吉田信
保佐一、小川賢一、坂東勘男、熊一、伴利治、濱中吾助、丹波恒、次、名塚一男、松原武武
丸鋼一、渡邊照市、田中一郎、〓谷茂雄、野田宝男、治田和一、

京城日報

(朝夕刊合せて十頁)

本紙定價 毎月金壹圓 一ヶ月前金 三ヶ月 六ヶ月 一ヶ年 郵券代用一割増
廣告料 五號活字一行 特別 …
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話光化門長六二〇番・長六二一番 振替京城三二〇〇番

甲子九十二回 御成婚奉祝記念 勸業債券 與喜福幸 賞金に三萬圓
同第六十通組 同第三十通組 …
四月 くじ 八六回 五萬圓 …
公債 社債 現物賣買
大阪 東區 …
小尾兩替店

青年諸君

一個年卒業の通信教授 新會員大募集

ハガキ一枚を利用せよ!!!

實業講習録の見本無代進呈

小學卒業以上の學力ある人ならば此講習録の廿四科目を學び僅一箇年で勉強次第では甲種商業學校卒業と同等の實力を得ることが出來ます。社會の有ゆる方面に實業知識を必要とする今日青年は必ず此理想的通信學校に入會勉强を要す

一枚の葉書に「講習録見本入用」の七字丈を記し本會宛に申込まれよ。諸君が將來出世するか劣敗するか、其運命を定めるべき實業講習録の見本は早速お手許に送られます。思ひ立つたが吉日、一刻も早いが勝利です。

▼總裁 子爵 澁澤榮一

▼講習録は廿四科目は學んで直ぐ役に立ちます
▼講師は皆一流專門學者で講義が易しい
▼毎月問題を出し當選者に奬學金を贈る
▼本會の役員悉く現代の一流名士である
▼本會の信用無限で卒業證書をあげます

内容を知る最良法 會費頗る安く 卒業迄約十圓

▼申込所 東京市京橋區南紺屋町十二 實業之日本社内 帝國實業講習會 (振替東京六〇〇番)

特選 春蒔種苗 目録進呈 名古屋市南區荒子村打出 淺井園藝試驗場

月刊 税

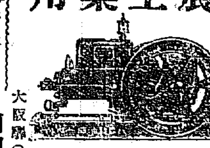
定價金參拾五錢(郵稅金壹錢)

東京市神田區中猿樂町 國民租税協會(振替東京三八八九番)
東京 巖松堂書店 發賣

三月號の要目

◆合法的脱税が何故惡い
◆六十だらけの所得税法
◆取えて税務當局に望む
◆下戻すべき税金は一日も早く
◆三月の納税行事
◆通俗講話……現行租税制度の大要
◆税を脱したる「税」に
◆税のはなし
◆税務署と徹底的に喧嘩する方法
◆賦課當局と所得税
◆地方税に關する不當處分の救濟方法
◆戸數割の話
◆行政裁判例
◆間税の罰金
◆賣藥營業税の廢止
◆納税相談
◆税界時事
以上の外興味と實益に富める記事滿載 納税者も……税務者も……本誌を見落す勿れ。

宮崎直二著 收正 營業税法便覽 定價一、八〇 送料一二
東京税務監督局編纂 個人所得税便覽 定價三〇 送料二
改正諸税法規 定價四〇 送料四



農工業用

特許 ヤンマー 變量式 石油發動機

二馬力 三馬力 五馬力 七馬力 十馬力 在庫豊富
各機共馬力變換自由

博覽會 展覽會 於 一等金牌 受領

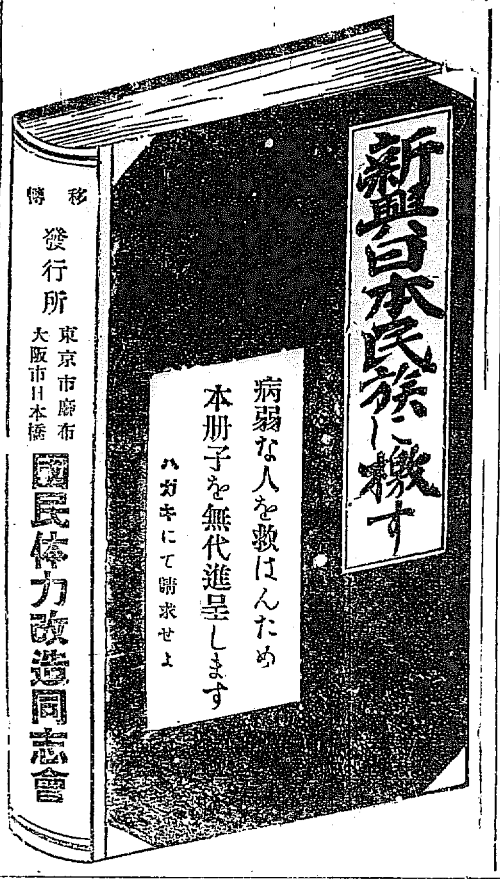
製材、精米、製粉、土木、建築、鐵工、木工、豆粕粉碎、瓦土練其他一般原動力として最適

故障 破損 無限責任 (型録進呈)

大阪驛(梅田)東北 山岡發動機工作所
電話北長一〇六一・二五四六・一八七〇番
東京支店 京橋區本材木町三ノ九
九州支店 福岡市下祇園町一五

洋鐵 鋼鐵 鐵道 船舶 土木 建築材料 其他工業器械 附屬品商
角野商店 釜山幸町 電話二二三三番 振替京城一一九番

産科 婦人科 外科 花柳病科
仁川 西町 入院隨意
鶴田醫院 電話七三四番



建築講義 短期卒業 三新學期 四月開始 全十二册 十大工業用
健康 内容豐富 業界の元祖 是非必讀 建築家、大工さんも必讀 無料見本申込次第見本に上辭
建築の普及 別號 五巻三十月 八十號 特
三面記事十冊 送料 新内容充實 新案實際 東京帝國工業教育會

初期呼吸器病療養所

今津海濱院

福岡市外 今津海濱院 電話今宿八番 今宿驛より自動車便有
院長 醫學士 顧問 醫學博士

高級ランス萬年筆

優良且つ完全絶對保證試筆をなふ 新聞名記入至誠申込め型録進呈す 高級ランス萬年筆製作賣任發賣所 大阪今宮町 東秋 本舗 伊東屋

小説卸賣

不景氣知らずの有利確實な好副業は小説貸本

設備として當然有て好き必要の施設で決して無駄な營業物ではない。ましてや一軒の貸本所は其所在地の大きさ市や町村ならば公益と民利の兩面から見ても相互に補益ある有趣味の仕事故、まだ同業者無き地は勿論有てですとも其數の少い地は一層確實に頂きたい『貸本店は樂で面白く婦人も出來る』
仕事を好む方は郵券六錢を送られよ。確實に係り、本邦品は大阪唯一の小説問販大卸問屋です。其他在京書籍の多數其品目録を含む『出版月報』を差上げます。
かなる説明と開業の最好季です。其他品目の最快速です。論より證據試に取引して御覽 振替大阪八七九七番

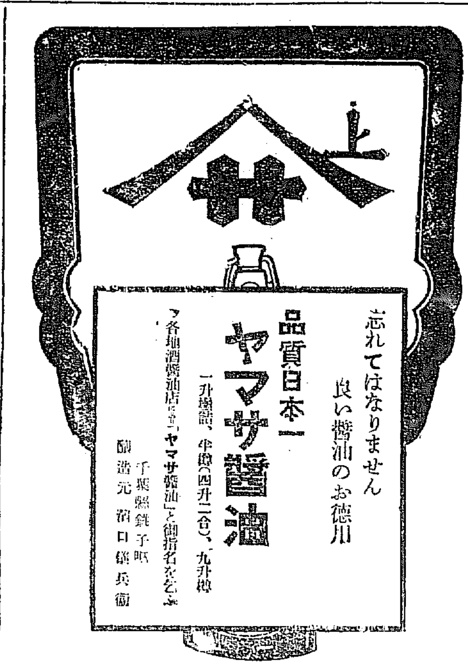
樋口隆文館

書籍

新刊目録ハガキで至急お込みあれ無代進呈す
大阪市東區南玉造町二七 新文堂
振替大阪六九五四一番

養鷄

世界中の優越せる種鷄數種飼養す
御服會は郵券三錢を要す
北海道札幌郡白石村大字上白石
井内果樹園養鷄部



新らしい編物の本 毛糸 レース糸 と

編物なら何でも自由自在にあめ月收八十九圓

本書は最新流行の毛糸編物、レース編物を網羅し一般家庭の婦人方にわかり易く、しかも親切に説明してあるから十二三歳の少女にも手製が出来ます。此書にあれば圖解が一目瞭然で初心者でも直ぐ編める。特に内職として月收八十九圓あればこそ家計の助けにもなります。

△定價一圓五十錢 送料十二錢
不况時代に最適の副業…郵便で御申込あれ
東京市本郷區湯島…振替東京…
平和堂

養蠶の利は大なり

而かも最新改良有益の方法をとれ

凡そ今日の農業中にあつて、養蠶ほど手つ取り早く金が取れて且利益の大いものは他に無い。然し誰でも知つて居るけれども未だ我國の一般へ普及せぬのは相當の知識を要するからである。相當の方法を用ひて注意を加ふるに於ては決して失敗するものではない。春から晩秋迄何時でも三十日乃至四十日を一期として四五回の養蠶を利用し自由に飼ふことが出來るから他の農業と兼合つて困ると云ふ事は今日はない譯である。
文部省方法は近來非常に改良進歩し從來の如く經驗を要せず飼育上の繁雜を省き誰にも容易に飼ふ事の出來る程度にまで進んで來たのみならず一反歩の桑園より二千圓の收入を得る新法も出で、實際に六十餘圓の生産を得るに至つたのであるが之に適合する方法を研究せんで反當り一萬圓の利益を收入する方法を要求するのである。
市內に〓〓〓〓〓〓〓三丁目五十九番地〓〓〓から發行せられた『最新の養蠶』〈蠶種紙の代價三百餘頁總ふりがな付〉一册に全部載せられ其他世人の未だ氣附かぬ事もあり之を讀めば何でもわかるから養蠶に志す諸氏は此際速かに購讀せられて經濟的に満作を得られんことを偏に希望する。

廿八版發賣

大日本雄辯研究會編著

祝賀弔祭 式辭挨拶

此本一册あれば如何なる場合の演説も挨拶もわけなく出來ます

□新年會だ、忘年會だ、送別會だと云ふ時に綺麗の一つもロクに出來ぬやうで□挨拶の一つも人前では出來ませんか。□御祝ひだの何だのと客が呼ぶ時、立つて挨拶するのが何年經つても上手になつたと思はれますか。□ドロモドロになつてしどろもどろにならず、スラスラとマイ挨拶が出來るやうになる事が、あんなに上手になつた事はありません。
定價壹圓六拾錢 送料十八錢 特製布裝 四六判

發行所 東京市神田區錦町一ノ一九 誠文堂書店

改訂卅版發賣

最新圖解 自動車の知識

◎本書を讀めば運轉も修繕も直ちに出來る!

◎全國自動車學校で教科書として採用す!

内容の輪廓
理論、自動車の原理 … 操縱 … 構造 … 修繕法 …

中原辰二君著 改正定價金參圓 前金送料十八錢 後金送料廿六錢

◇文豪大町桂月先生曰く 是なる哉
◇本書一册で ▽ドンナ面倒な手紙でも思ふ通りに即座に書ける
澁谷 名著 …

二大附録 ◁文語 用語 萬三語 ◁口語 便覽 手紙用語 書類 式書 …

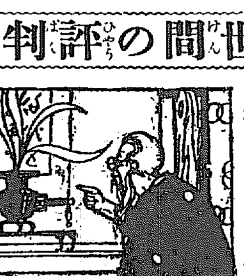
東京市神田區三崎町日本大學正門前
春水社 振替東京九六八四番

▲手紙の事なら……
何でも分る新案大辭典

手紙上手は新時代の勝利者なり

讀者より禮狀忽十五萬部

本會に對する世間の評判



夫『お前此頃大變料理がうまくなつたが誰に教はつたの?』
妻『家庭女學講習録で覺えましたの。すぐできる料理法が澤山ありますわ。今度は西洋料理をこさえてみませうか。』

父『この花は誰が活けたのか大變うまく出來てゐるね。』
母『家のみつ子ですよ。この間から女學講習録を讀んで覺えたんですよ。あの子も女學會に入會してから作法や禮式も覺え裁縫だの編物だの私の知らない事まで心得てゐるやうになりました。』

少女甲『あなた此袴を自分でお縫ひになつたのオヤお羽織も仕立てゝゐらつしやるわねお裁縫に裁つて頂いたんですか。』
少女乙『いゝえ女學講習録を見て自分で裁ち縫したの。之を見ると何でも裁ち方から縫方までよく分りますわ。それに手藝もありますの。』

●一人前の婦人として良縁を得生涯の幸福を望まれる 處女諸君
●一家の主婦としての實力をつけ向上を望まれる 主婦諸姉
●子女の教育に心を用ひ家庭の圓滿を望まれる 父兄諸氏

本會は女子に最も必要な學科十數科目を選らんで一流の專門大家が親切平易に講義されてあるから非常に小學を卒業した方ならすく讀めて會得が速い。世の中の一般の女子一通りの學識を學びたいと思ふ婦人は今スグ「京城日報」で見たとハガキで申し込み本誌詳しい説明見本無代送呈す。

東京市神田區三崎町日本大學正門前 大日本家庭女學會 振替口座東京二八六四〇番

◆日本に始めて出來た
◆婦人實力養成本位の
實際生活 修養と技藝

女子大學校 家庭女學講習録

一家庭に居ながら女學校卒業以上の力がつく通信教授
岡野前文部大臣外諸名士の方々が撃を揃へて御賞讃

ペン字練習は目下の急務

最も興味の深い透寫式練習法

新時代の社會に立つにはペン字の練習が大急務となつてきた。手紙をかく、帳簿をつける、報告をかく、筆記をする、其他何をかくにもペン字の時代である。今評判の透寫式ペン字速成上達法とは最も合理的な新式奇抜な新法にして短日月の間に日本字、英字、數字等に熟達し得る通信教授で「京城日報」で見たと東京市神田三崎町日本大學前ペン習字研究會へ葉書で請求すれば説明見本無代送呈

◆新學期開始◆

あの人の手紙は實にうまい!

と人を感服させる手紙が樂々と書ける技倆ができる!

手紙の上手下手程處世上に重大な影響を及ぼすものはない。いかに立派な學問があつても社會へ出てこれ程の一大不幸はない。今度創立十周年を期とし内容を全部改新した新講義により短日月で忽ち手紙上手な人となる速成通信教授を開始した今スグ「京城日報」で見たと申込めば説明書と入會の手續を込ませ詳しい説明見本及び會則無代送呈す

東京神田三崎町 日本大學前 手紙研究會

カラハン氏 芳澤公使に約束

領事問題及抑留問題の解決を本國に交渉

【東京電報】外務省着電＝去る七日北京に於て芳澤公使とカラハン氏とが長時間に亘り會見し芳澤氏より實際上の便宜からも日露國交を良好に導く爲に領事問題解決の必要を力說したに對しカラハン氏はモスコー政府に再考を促す意味の電報を打つ事を約束した尚カラハン氏は邦人抑留事件に付いては莫斯科政府が取調中で如何とも爲し得ぬが只自分からも事の解決を速かならん事を申送る旨を述べ更に芳澤公使に對し勞農露國は責任を以て保護するから日本人は安心して入露せられたい旨を日本國民に傳へられ度いと云つた

勞農政府の態度には 浦鹽の露人も困惑

邦人には好意を抱いてゐる

鮮銀券は絶對的に安全

【東京電報】日露實業會社浦鹽支店長森(?)氏は九日夜東京に歸着したが同氏は語る私の歸朝の目的は我が當局に浦鹽の現狀を報告の爲めである今回の露國政府の强硬なる態度は露國人に取つて非常な迷惑である從來地方的に解決されて來た露國の自治方針に反し今回は總ての諸問題を中央政府が處理する事は露國人自身に非常な不便があり浦鹽官憲は却て在留邦人に同情して居る日本との貿易關係が絶たれた結果材木鹽鮭鱒の貿易が絶えたので露國人共者が困つて居る露國は從來の態度を改革したが浦鹽には其の影響が及ばない若し露國の新態度が施行される樣になつても餓死が面接される樣な事はあるまいと觀ふ

本邦人を賣る 浦鹽の密偵

【東京電報】目下露國の前途は全く未知數とされて居る折柄日露間の紛擾は却みとなつて困難迷惑を感じて居るのは在浦鹽邦人である而も彼等は生活難を逃れん爲め露國の密偵となり邦人の行動を露國官憲に密告して生活の資を得て居る者も少くないので一般邦人は恐怖の念を抱き居り領事館でも彼等の警告に依り何時官憲の捜査を受けないとも限らぬので渡邊領事を始め死を決して領事館を擁護せんとして居ると

聯合國より獨逸に 軍事管理通牒

獨新聞或は怒り或は失望す

【伯林八日發電】聯合國の獨逸軍事管理に關する通牒につき獨逸國民黨の諸新聞紙は聯合國側の提案を怒り其多くは之を以てヴエルサイユ條約違反であるとし結果の如何を顧みず直に其要求を拒絶せよと論じてる溫和派の諸新聞はこの通牒に失望するもこの際獨逸が聯合國の提議を拒絶するのは却て獨逸の爲になるまいと言つてゐる

タイムス紙難ず 新嘉坡根據地案の中止に對して

【東京電報】共同東京＝新嘉坡海軍根據地問題に關して三月八日の倫敦タイムスは左の如く論說を掲載した

一、現內閣員の多くは此の問題に關しては露國承認問題と同樣在野中既にコムミツトして居るのであるから此の問題に對する內閣の裁斷は無心坦懷に行はれたとは云へない又日本のマーシャル群島の委任統治と聯盟國のハーバーの根據地の現狀から觀ても此極東根據地が必要と認める

二、今此問題を廢止する事は濠洲人に取つて英帝國一致の政策に對する違反行爲である

三、東洋に於ては背後に實力を有しないでは到底國威を保つ事は出來ない支那に於て英國の威信の衰へ行くは之れが爲めである

レーニン記念航空船

【敦賀電報】浦鹽航空隊では故レーニン氏を記念する爲め航空船を建造することゝなり目下其基金を募集中であると

鈴木繁氏東拓理事に內定

【東京電報】大藏省臨時國有財產整理局長鈴木繁氏は十日附にて依願免官となり東拓理事に就任する

國境の警備狀況を 詳細視察したい

十時二十分發の列車で行した北[illegible]がは休憩中語る『今回の視察は京城に寄してから[illegible]て見る考へである。昨年東都に於て突發した不祥事件までは宮內省內務省邊りから警戒が嚴重である[illegible]然と警戒して居る、內地に於ける思想問題も社會主義といふ所謂過激一派を一網打盡に檢擧した爲め[illegible]に良い方に趨いて居ると觀ふ。西藏の邦人の不穩計畫などに對する事件は直接警務の方で取扱つ[illegible]の樣であるから日數もかゝる[illegible]が正確のことは困難な樣である哈[illegible]に行つて歸せられれば我名を[illegible]もない樣になつて居る云々

日本電力社債募集

【大阪電報】日本電力株式會社は來る二十四日大阪で總會を開き社債八百萬圓募集の件を附議することに決定して居る

水產會評議會

十一日午前十時より水產會事務所に於て評議會開催水產會所有に係る元山の土地約四百坪を賣却の件に就き附議すると共に同會は右の外各所に土地を所有して居るが其管理に困難なるより夫々に相談會に於て時機を見計らい賣拂すべく決定して居れるも今回の評議會に於て先づ元山の土地を賣却すべく其評價等を決定する筈であると

驛屯賭の賣拂狀態

既に大部分處分された

殘餘は來年度も賣拂繼續する

朝鮮の驛屯賭は約十一萬町歩とされて居たが、之を大正九年より大正十二年度一杯を以て全部賣拂ふ計畫で毎年相當の賣拂ひが行はれて居た。其狀態に付當局者の語る所によれば

大正十一年四月一日現在の賣拂契約高は八萬三千六百七十四町歩に及び其價格三千八百萬二千六百七十一圓、此の拂受人員十九萬五千九百三十七人であつたが其後賣拂ひ契約の出來たものは土地一萬一千六百八十町歩此の金額二百四十二萬六千三十四圓、受拂人員二萬四千六十三人、更に所有權移轉二千百九十一町歩此の金額二百廿四萬八千九百六十二圓、拂受人員一萬八千七百三十三人、更に契約解除をなしたもの土地一千九百十七町歩、此價格四十九萬九千九百十四圓拂受人員三千三百廿七人又た所管替を行つたもの十七町歩、此價格四千九百九十一圓、此拂受人員九十九名、更に代金分納延長三千九百九十一町歩、此價格二百十四萬一千百五十一圓、此の拂受人員五萬五千七百五十三人、外に期間を一時に短縮したるもの一町歩此の價格千七百六圓、拂受人員十六人、此の外地目變換、拂受分割、讓渡訂正等を加へ十一年一杯に契約の出來たものは累計土地九萬千八百十六町歩、此の價格三千七百四十九萬一千七百二十圓、拂受人員十九萬三千九百四十五人である。從つて大正十二年度に於ける處分未了のものは七、八千町歩と云ふ事になつて居たが既に是等の土地も或は地目變換となつて餘り價値のないものとかがあるので、結局大正十二年度中に處分の必要あるものは約三千町歩內外のものであつたが大正十二年度としては未だ統計が集まらぬ關係上不明であるが、三千町歩の內約八割くらいは充分處分がついたであらうと云はれて居る。さすれば殘餘の通り驛屯土は殆ど其の大部分は處分が行はれたと云ふべきで殘餘りは引續き大正十三年度に於ても賣拂を繼續するものであると

釧路の政友解散

【釧路電報】釧路政友倶樂部は臨時總會を開いた結果多數を以て解散するに決した後志政友派も本黨に入黨した

バラック資金

追加三百萬圓貸付ける

【東京電報】大藏省預金部は震災地農工銀行に對し六百萬圓を融通しバラック資金の貸附を實行せし爲め其後農工銀行は融通額全部の資金貸付を終了したので更に第二回目のバラック資金融通に就て大藏省預金部に陳情したので預金部は近日中更に三百萬圓のバラック資金を震災地の農工銀行に貸付くる事に決定したが前例に依つて勸業銀行代理貸しの形式を採るものであると

湖南線を視察して（下）

漁港としての黿水の現狀

遞信局吉村海事課長談

又訪港所の設置は木浦地方に於ては頗る必要の事として感じ同じうするのである夫れは發動機船が多いが爲に海技免狀を有するものを乘組することは實際上法規上必要であつて發動機船の急速なる増加に依つてこの免狀所持者の缺乏を來すと云ふことは事實であるされはとて仁川に於て設けられたる海員養成所の如き高等の養成を必要としないので單に夜學のみにても三四月を修習せばこの免狀を受くる資格が本人の努力如何に依つては出來るのであるから講習をすることが良いと假に假します現に濟州に於て三四月前より講習をして先月試驗があつて六名の合格者が出た訓練船の如き漁船の現所に於ても結氷の閑散期を利用して講習を開始し本月五日より試驗を開始するのである相當の合格者があるであらうと思ふ木浦の如く漁港が比較ならぬ程隆盛であつて多くの漁船が濟州島其他各所の出漁地であり木浦に就て漁船の出稼地であることは木浦人士の考慮すべき事でもあらうと思ふが木浦には海事出張所には甲板部機關部の各科講習をなさないと云ふ事所があるので、之等の人も講師として喜んで出席する事を快諾されたのであるから木浦のお骨折りも當時、夜間講校の一間なり其他適當の場所に於て速に開始せられん事を望みつゝ手で試驗をやつて小なる發動機船の運轉手の試驗は口述試驗のみで筆記試驗がないのであるから文字が書けなくても出來る筈である。次に黿水に就ては從來の海技免狀の所有者は少く陸上から海上に送る者を增加せられん事を希望するのである現に黿水港に寄つた時に習慣上には詳しいが海技免狀を持たぬ爲に困難なる者を屢び入れたと云ふことを聞いたのである技師免狀を持たぬから默つて居るが出來ないと希望して居た者が申して居たが此の附近に五十名に達するものは總て五十噸未滿の發動機船（木浦附近にある）の試驗は口述試驗のみで、良いのであるから文字が書けなくても出來る筈である。次に黿水に就ては

黿水港は北方は他の地と異り港內は比較的水深く[illegible]、風波なく靜かである故に見受けたのである港としては漁港として發達して居るが水產に就ての就業、黿水有力者の先覺等により港の發展に一頓挫を來したやうに見受けたのである港としては背後に於ける交通機關が殆どないので不急速なる發達は望まれないのであるが漁港として漸次發達する要素を有するものと見受けた鮮人漁港として漸次發達するの要素をなるゝにあらざれば多くの期待を持つことは出來ない時間の問題であるから之が發展は現在の財界の狀況を以てしては極めて薄いと觀ずるのである云々

震災後運搬用で 鮮牛の移出增加

最近約五萬頭

朝鮮牛の內地移出は最近非常に增加して殊に震災後は運搬用として東京に移出されるものが毎月百二三十頭に達しつゝあるがこれは東京市の交通整理が嚴重で自動車のスピードも牛も運搬力と同樣に制限せらるゝ結果の朝鮮牛が要求されるに至つたものである更に農業用としての朝鮮牛は關ね牛で最近は約五萬頭を移出し從來關西方面にのみ限られてゐたものが關東地方に需要著しく增加したのだと野口總督府技師は語る

內地自らが行るべき 內地の鮮人救濟事業

一視同仁の立場から見て總督府から金を出すことは却つて面白くない

釜山にて 丸山警務局長語る

【釜山支局特電】地方長官會議列席後主務上に關し中央政府と打合其他の爲め東上中であつた丸山警務局長は十日朝入港の關釜聯絡船で上陸、橋本警察部長其他の出迎ひを受け直に鐵道ホテルに入り少憩の後、東萊に赴き一浴の上引返し午後六時より相愛會の招待に臨み一泊の上十一日朝九時發の列車で北行同氏の語であるが往訪の記者に對し頗る元氣にて語る

『鮮人從業員に對して同情を與へると云ふことについては相應の上げ議しい話もあらう。だが要するに之等に對する察の仕事である調査などを作つて來ればこちらの方は非常に樂になる譯だが

實際に於て そんな事が出來る筈でない、從來とも行つて來て居るが只犯罪豫防と云ふ程度のものであることになるだらうがこの事は吾々の關知する處でない總督の命令一つで極まることである。內地に居る鮮人の全體數は震災前約十萬位の見當であつたが、あれ以來非常に減つて今の處では四萬位になつてゐるであらう。大阪で計畫して居る大阪府から一萬圓、總督府から一萬圓、都合三萬圓を投じて行ると云ふ鮮人救濟會の事業も大分進んで金も大分集まつた樣だが總督府から金を出すと云ふ必要が一體何處にあるか。鮮人だからと云ふても大日本帝國の臣民で、其の救濟をやる事業だからと云ふても朝鮮から金を出す必要が何處にあるものか、內地でやることは大に內地でやるべしだ。之が內鮮融和の一視同仁の趣旨に叶ふ所以であるのだ。この事は實際が口を極めて高調する處である。若しそんな事を云ふならば朝鮮で內地人の救濟をやる時分に內地から金を出せと云ふことになると同樣だ。浦鹽の情勢が惡化するのに鮮人の陰謀があるとの說をなすものがあるやうであるが其說は要するに日露の交渉に對する露西亞一流の宣傳にした事に過ぎぬと思ふ。震災地の復興について目に見えて愉快に思ふ事は東京市の人達が何等悲觀した色もなく而も愉快氣に孜々として努力してゐることである。之れについてはアメリカの新聞記者で震災後の視察に來た者と同じ汽車に乘合したので一夜話したが矢張りさう觀察して驚いて居た。あの調子で進めば日ならずして復興することが出來るであらうと思ふ』云々

學校組合會議

委員長の報告が異樣の緊張裡に迎へられたが遂に途中で散會

夕刊所報の如く京城學校組合會議は委員會の總了を見たので十日午後五時半から本會議を開く事になつて居た、然るに定刻に至るも議員は定數に達せず之に反し傍聽席には珍しくも數十名の傍聽者が陣取り學校組合會議公開後稀れにての盛況であつたらう。議席には瀬戸、非上（?）、田中、高久、三井、田代（佐）等の議員がキチンと座を占めて居るのみで六時を過ぎても開會されさうな模樣もなかつた加之各議員席には左の決議文が配布されて居た、

決議

皇太子殿下記念京城公立幼稚園は畏くも今上陛下御成婚の記念として創設せられ爾來公立として廿五年を經過せし由緒あるものなり、然るに今や俄に何等成案なく漫然他に移管せんとするが如きは頗る輕率不謹愼の處置なりと信ず因つて本會は絶對反對の意志を表明す

右決議す

大正十三年三月十日

京城市民有志大會

それからぬか靜かに傍聽席には緊張した感じが一ぱいで漂ふ一方々々と議員者の數を加へる一方で、六時半少し前頃に入る前に一寸何々と不隱な空氣が漲つて居た、午後七時に池田議員は左の通り傍聽者の動議案なるものを議長に配布してある決議文なるものを議長は承認あるか（議長知らぬと答ふ）之は見ように依れば一種の脅喝である、斯くの如きは充分取締る必要があると思ふ

と希望を述べ更に入つて松本議員が委員長として委員會の經過を報告す

委員會に於ては先づ豫算案全般の適否に就いて審議したのであるが第一讀會に於ける質問應答の要點を參酌し且つ理事者の意見をも聽取して進行したのであるが來年度は全然起債をせぬと云ふ方針の下に經常部で補充し分節約を加へ臨時部で補充するが起債は新規事業の爲めの對にあるのは積極的に起債し然るに大體方針樹立の下に緊急を要するものは當局が緊縮の方針が綜合的に適切であると思ふを取られたのは當局が豫算の方針を以て其の適否如何を審議した新設費は別として他は既設事項と云ふのであるが南山小學校と第四項雜給は今少し愼重に審議し校長給を今少し愼重に審議し待遇を向上する必要があると思ふ

尚第四項雜給に於て掃除夫も夏期休業中有給にする事、第七項雜費中體育獎勵費を一校八十圓宛に增額する事、第四款第二女學校費に於ける委任教諭一名を減じて視學事務に當らしむる事は多年の要求で委員會も同意し第六款幼稚園費に至り委員會に於ても議論に花が咲き一致點を見出し兼ねたので一日は休會したが組合で經營するが適當か否か其の分岐點で幼稚園利用は一部に偏して居るので今日財政逼迫の組合で他に必要なる施設事業あるに拘はらず多額の經費を支出しては却つて府民怨嗟の的になりはせぬか斯くては記念事業として恐懼に堪へぬ次第であるから移管するとすれば最も適當な時機ではないかと云ふ意見もあり記念事業たる

立候補現在數

百四十六名と內務省で發表

【東京電報】內務省では三月十日現在の衆議院議員候補者を發表したが其顔觸は立候補を聲明し又は政見發表演說會を開き其他運動に着手した者推薦を承諾した者等であるが

總數　一四六名

政友會	二三
政友本黨	四五
憲政會	二九
革新倶樂部	一一
實業同志會	一三
無所屬	二五

と云ふ寥た寂々たるものである

京鐵局と朝鮮炭 七八萬圓の開き

第一回の折衝は不成立

京鐵局の十三年度の購入炭の豫算は未だ決まつた譯ではないが殆ど手傳ひ大部分之を了し目下朝鮮炭の購入に就て折衝中である、此の朝鮮炭を有利に買付けると否とは鐵道の經營に重大なる影響あるは勿論である從つて京鐵局は大部分を撫順の自炭を以てし其の他を朝鮮炭で補ひ其不足を朝鮮の自炭を以てし夫れ以外を他炭で補ふて居る八萬五千噸の

朝鮮炭を使用して居る京鐵局の朝鮮炭購入はこれへ前年の如く契約が成立すれば前年に比して約七八萬圓の節約を計り得ると云はれる京鐵局の朝鮮炭を購入するは一つは朝鮮炭開發といふ意味もあつて成興炭一萬五千噸、安州炭三萬噸、成鏡炭一萬五千噸、通州炭九千噸、を毎年買付けると共に大體豫定炭の坑も亦同樣の不斷の折衝を預想して計畫し作業して居るので其價を各方面より考慮して協定することとなつて居るのであるが前途十三年度は前年度に比して數百噸を引下げ押しの傾向あ

りて

撫順炭も炭價を引下るに努るべく殊に九州炭の如きも殆ど投資的のものがあつて朝鮮で當等の石炭を買付けるも割安のものゝ手に入る時であるから充分引き下げの餘地があるといふのが京鐵局側の主張であつて朝鮮炭業者の方では餘りに之を引下げられることは採炭の經營に困難であるから困ると抑へ結局之の豫算の大部分を撫順炭を以て購入するといふ傍に於て差支ないもの多くの鮮炭の如きも第一回の折衝し其結果は遂に成立せざりし樣であるである安州炭との協定成立までには多く曲折があることゝ思ふ然し之は一般に洩れることを嫌ふて居る之が時の處理如何は一般炭價にも影響を及ぼす處が多いと斯業者間に注意されてゐる

黑鉛不況

土狀黑鉛は稍々回復の曙光が見えた

黑鉛には鱗狀及土狀の二種類あるが鱗狀の方は主として平安北道成興北道に產し土狀黑鉛は咸鏡北道成興南道に多い双方共前途良好であるが鱗狀黑鉛の需要は殆ど內地に限られて居るが特に歐洲大戰中は當時需要品の輸入が自由でなかつた當時では其需要は一に朝鮮黑鉛に依らなければならない狀態であつたので市價が非常に暴騰して未曾有の盛況を呈したが戰後需要減退したの止と歐洲に於いては印度錫蘭產相當の輸入が盛增した關係上鱗狀黑鉛需要の

銀行取引停止

停止月日	職業	氏名
三月三日	米穀商	葉玉來
同五日	同	李春長
同六日	洋服商	禹春秀
同七日	魚商	李[illegible]信

既報＝京城商銀主催の支那實業視察團は愈々今三月十日を以て募集締切り來る十五日各銀行聯合の上[illegible]

實話新講談 悲みの後

坂本泰山

畫 藤原五平

一、臨終

高松家では、主人の病室に、家族のものが皆な集つた。而して一同は、呼吸を殺して、主人の容態に見入つた。

若い醫學士は、右手に主人の脈を握り、左手に時計を見て、刻々と迫つて來る主人の呼吸に、注意していた。

一座激として、いはぶき一つするものがなかつた。

さ、突如、主人は微かに眼を開いて何か云ひたいやうであつたが其時微かに唇が動いたのみで、其儘呼吸が絶えた。

「遺憾乍ら御臨終で御座ゐます」博士は沈痛したやうに然う云ふさ、かなく主人の手を離した。夫れを聞くと一同は一度にすすり上げて泣き出した。

覺悟はしてゐても、愈々主人が死ぬと、一同には今更の如く新らしい悲しみが湧くのであつた。

四ツになる末娘の道子さんが、何も知らずに然う云ふ時、夫人は新たな涙に咽んで泣き入つた。

「お父さんは十万億土と云ふ遠い國へ行かれたのた、其處にはお父さんのお部屋もあるのたよ」

祖母が自分も泣きながら孫を賺すると道子さんは「いやよく」

と益々それて泣き入るよりなかつた。

夫れでも、催繰者達の情けで、一人の負債は十五万圓で、捉供した資産は七万圓であつたが、不足の分は一切香典として相殺されたが、遺族は一文の負債もなかつたが、同時に今後の生活をささうべき資金のなかつたのも勿論である。

「大勢の子供をかかへて、私達は何うなるのでせう。」

夜は子供が寢靜まると、老母と夫人は、然う云つては互に顏を見合せて、溜息をつく外はなかつた。

二、破產

高松時雄氏は、生前に於て、可也の實業家であつた。日獨戰爭の時に、或る鑛山が成功して、一躍何百萬圓と云ふ金を儲けた。

然し元來が實業の才分に富んでゐた人だけに、內輪の苦しみは人に見せず、表面は鐵道會社を止めて別に綿糸會社を起し、今度の不況になる迄其社長として社會に成んぜられてゐた。

けれども斯うした人達の生活には、思ひもよらぬ裏表があつて、今度氏が突然急性肺炎で死ぬと、氏には意外な負債があつて、夫れが爲めに遺族は家屋敷の一切を提供しても、足りないのであつた。

主人の法要が濟んで、一週間と經たぬ時に、債權者の爲めに、高松一家は長年住み馴れた其家を人手に渡して終つた。

三、零落

今は下町の或る露路奧に、六疊二ツに三疊しかない少さな家に、高松夫人は老母と子供四人とで、味氣なる淋しき生活をしてゐた。

「お父さんは何時歸るの？」

四、福音

一家は闇い影に上されて、越方行末の事を考へると、今後何うして生きて行くかの思案も出なかつた

すると、或日の事である。夫れは主人が死んで三月後であつた。一人の紳士が、此零落した高松家を訪れた。

「何の御用で御座居ませうか。」

夫人が奧へ通して尋ねると、紳士は慇懃に次のやうに云つた。

「私は八千代生命の代理店であります、數年前に御主人へ一万圓の保險が契約した事があります。其後御主人からは、每年チャンくと保險料の拂込みがありまして、ついお目にかかる機會もなくて打過ぎました。處が今朝になりまして、或る人から御主人の不幸を伺ひまして、實は吃驚したやうな次第であります。其處で御遺族の方から何故保險金の御請求がないかと思ひましたが、多分御存じないと思ひまして、唯今保險金を持參してお屆けに參りました。」

此話を聞いた夫人は、嬉しさで夢を見るやうな心持がした。

「左樣で御座居ましたか。主人は一向生前に何事も申しませんでしたが、ではさうした事が……」

五、光明

主人を失つた高松家に、今は一道の光明が照した。

一万圓の金は、此家に取つて、神の救恩となり、人間の救の手となつた。

夫人は老母と共に、四人の子供を呼んで云つた。

「お前達は、よく此樣の言ふ事を聞くんですよ。お父さまは、お前達の爲めに保險をつけて下さつて、八千代から一万圓の金を頂けて下さつたから、私はお父さまに代つて、お前達を立派に育てて上げます。お前達は、其つもりでお父さまの御恩を忘れてはなりませんよ。」

夫れから此家には、新しい希望が來たやうに、一家が々さして、長男の正雄さんは、長女の文子さんは、朝元氣よく學校へ行き、次男の時雄さんも、次女の美子さんも、お祖母さまやお母さまと樂しく遊ぶのであつた。（完）

夫人は紳士に、叮嚀に禮を云ふと、其金を御佛壇に供へて、老母も共に、嬉し泣きした。

の爲めにしてくれたのでしたか有りがたう御座居ます。

殖銀檢查

尚一週間の見込

殖産銀行に對する總督府の檢査は銀行側に從來と異り極めて行はるゝもので檢査の範圍は銀行業務全般に亘つて居り總督府理財課は殖銀第二應接室で愈三日より開始されて居るが全部の終了後には尚今後一週間を要する見込みだと

鮮銀支店利下

鮮銀各支店の金利は最低率二錢四厘を降らざる限り各地の事情により貸出先きの信用程度に依り夫々の如何を參酌して加減し來つたが最近滿洲方面の金利は從來大連に比して二三厘方高率であつたので今回三月一日から哈爾賓（?）支店（?）金利二錢八九厘を二錢六七厘に、奉天支店其他各支店の三錢五六厘から四錢四厘に引下げ之が爲め尚銀行は地方銀行の三錢五厘の金融の緩和を圖り且つ從來から大抵四錢以上の長期貸の期間を縮少し一ケ月以內の短期貸付の不足を補ふ傾向を加味し四十日以上の長期貸付には從來以上の高率を以て臨む事にしたと

訂正

十一日附夕刊所載東拓人事中新補審記録總務部長西岡實太郎任主計課主任木村文雄任金融部主任小田信治任京城支店主任小國光治任庶務主任鈴木一池英雄に訂正す

公會私會

◇商議評議員會　京城商業會議所にては來る十四日頃評議員會を催し次の諸件を附議すると

一、外國貿易部に關し八日午後の商業部會及役員會に於て當分從來通りと決したる報告

一、日下陛に邦鮮の途にある改造會頭の東京に於て朝鮮經濟上の意見を總理大臣に開陳したる顛末報告

人事消息

▲松本誠氏（全北內務部長）九日朝退城歸任

▲野邑雅二氏（商銀重役）九日入城浦尾旅館に滯在中

▲石崎紹氏（鐵局庶務課長）八日京釜線に出張十一日歸任の筈

▲萩原彦三氏（總督府學務課長）二十日間の豫定にて十日午前十時京城出發東京へ出張

▲芳澤公使夫人　八日朝六時奉天出發內地へ

ヨシアシ

◇大阪助成金を蔵任を以て我々は政界の病を助長したのだと論説をのす。

◇しかし、大藏省在の設出は政府の對策に遺策が出來たやうだ。

◇三月十日現在の立候補者はたつた百四十六名、聲まだ淺し。

◇東拓もアッと社員整理だ、支店長更送でも賞與もあがる間があるまい、而して金を惜むならイツソ會社をよしたら。

◇京城學組本會議夜七時から開く、御熱心なこと。

◇似たり寄つたり、大邱の都市計畫騷き、釜山の取引所騷ぎ。

紹介欄

東京驛前丸の內ビルヂング五階に本社を有し、大阪市東區高麗橋筋野村ビルヂング五階に支社事務所を置いて、保險界の革命を叫んでゐる八千代生命保險株式會社は、從來の生命保險の外に、種々なる新種保險を設けて、一般社會の嗜好に投じてゐる。今其概要を左に紹介しやう。

少年少女保險

之れは男の子なれば大學を卒業さしたり、女の子なれば立派な仕度を作つて嫁入りさせる爲めの保險である。僅かな保險料で、子供の出世を計る事が出來るのであるから、子供の將來に苦勞する人達は、此保險を利用すれば少しも心配なく敎育する事が出來る。

子寶保險

之れも子供の爲めに作つた保險で、萬一の事があつても子供は貧乏を知らずに育てる事が出來る、共に僅かの掛金で大切な子供の將來の心配が無くなる事が出來る。此保險の樂しみにしやうとするのが此保險である。一旦此保險に入ると平素掛金の心配もなく、子供の成長後に纒つた金が取れる。

貯蓄保險

此保險は日本で始めて出來たもので、銀行は往々破產する事があつても、堅固な基礎の上に立つ八千代生命は、斷じて破產する憂ひがない。故に安全確實で、利廻りのよい貯蓄をするには、此保險を利用するに限る。

月掛保險

從來のやうに保險料を半年分一年分と纒めて拂込むのは、人に依つては困難とするものが少くない。其處で保險料を分割して毎月拂ひし、樂々と僅かな金で大きな保險をしやうとするには、此保險は至極便利に出來てゐる。

其他保險

以上の外に八千代生命では終身保險、養老保險共に從來から之を取扱つてゐる。利益配當の方は日本一保險料が低廉で、あるし利付の方は日本一利益分配金が多い。尙八千代生命は、保險金支拂二十四時間主義を實行し、加入者に萬一の事があれば、一切無審査無調査で二十四時間以內には必ず保險金の全額を支拂つてゐる。

進呈

八千代生命の特徵に加入する爲め、保險に就いての御手引は、大阪支社の御用の方に、一報次第直ちに無料進呈するさうである。

大邱都市問題
解決の曙光を認む
小倉前商議會頭等の斡旋で
知事官邸で調停の勞をとる

【大邱支局特電】大邱空前の大問題として久しく紛糾して解けざりし都市計畫問題は小倉前商議會頭、高松大邱署長の斡旋により賛成反對派の調和策を十日午後一時から知事官邸に會合鳩首協議を凝らしたが其經過は一兩日中に各新聞記者通信員の會同を求め發表する筈であるが孰れも解決の曙光を認めたとの事だから近く圓滿解決を見るだらうと

大邱府協議會

【大邱】大正十三年度歳入出豫算を附議する大邱府協議會は來る十四日午前十時から大邱府立圖書館に於て開會する由

清州面協議會

【清州】忠北清州面では六日七日兩日に亘る協議會を開き大正十三年度豫算を附議した豫算の概要は歳入經常部にありては財産收入一八四圓使用料及手數料一三、〇二六圓(之が主なるものは上水使用料)交附金五三三圓雜收入九二六圓、繰越金二〇、二六九圓合計三四、九三七圓歳入臨時部は前年度繰越金三、二四〇圓補助金三二、九〇八圓(地方費補助)寄附金四〇三九三圓で歳入合計三六、三九三圓である又歳出經常部では給與一一、四八七圓事務所費一、八〇〇圓選擧費二〇圓土木費六、六二二圓衛生費五、〇二九圓傳染病豫防費六九四圓水道費一〇、五四七圓雜支出一〇〇圓計一、五九一圓基本財産造成及積立金二一九圓財産管理費五〇圓豫備費七〇〇圓合計三一八、三五五圓歳出臨時部假入金一五四〇圓豫備費二一、二二八圓事務所費一、六四〇圓市街改良費五、九四〇圓水道費一〇〇〇圓合計三二、九七五圓にして歳入歳出共總計七一、三三〇圓である協議會では別に於いて別に議員會議を開き豫算項目中の二三案につき議論一致の意見を纏め之れを希望條件として原案全部を可決した

麗水豫算會議

【麗水】麗水面十三年度豫算會議は來る十二日より開會の筈なるが面費も指定面として昇格し戸別衛生衛費員增員の増加と新に火葬場を新設し又倉庫新築費の増加に依りて十二年度に比し約七千圓の増加となり之が爲め特別賦課金増徴の計畫を賦課せんかとの議論ありしも學校組合費との關係上もありて本年度は戸別割を一戸四圓の最高限度までの賦課に止めた

南商評議員會

【鎭南浦】鎭南浦商業會議所評議員會は八日開催し、生牛輸出會社設立に關しては全員異議なく必要を認め設立に急進する事に決定二、水産業に就ては近年附近漁場が漸次遠距離となり近くも五六十哩の遠き所に及び安東遠き海の不漁は漁船と漁業者との間に運搬船の必要有り是は一は漁夫を保護救濟する

唯一の方法としても相當當局の補助、援護を仰ぐ必要あり正式に當局に要望すべしとの事一決、第三、朝鮮郵船會社上海航路の寄港は川添議長より今日迄の經過報告あり當地より上海航路船は是非共必要なり朝鮮一般よりセメント砂糖等の如き輸出は頗る期待すべきものあり此際平壤商業會議所等と結束鎭南浦を上海定期寄港地として運動する事に決す第四、鐵川港島鐵道線路の件は只今運動中の事なるも更に當局に向つて邁進すべきの時機なりとて府廳を訪問し視察を兼ね當局に陳情へ赴き兵藤と意見交換を爲す方を是となすの事一決、第五、平壤線汽車時間改正の件は運輸當局へ一致改正時間に賛成公式に認可申請の決議として陳情書を出す事に決定、第六、評議員内に部別職員を設くるの可否は取扱、岡田、伊藤、内藤氏等の可決主張と川本、小西氏等及鮮人側議員全部の不必要論者と旺なる論戰に入らんとせるも時間の都合もあり此問題は次會に延期する事とし午後七時散會した

南浦體協協議會

【鎭南浦】鎭南浦體育協會にては九日午前十一時より商業會議所樓上に於て協議會を開催し先ち川添體育會長は開會の辭に依り一般の希望を述べ夫れより協議に移り來る四月二日入港の第三艦隊乘組員と野球試合を爲す事に決し其メンバーを委員附託となしテニスもオール鎭南浦が平壤チイムと試合を申込む事となり近く練習を開始する事となつた第一案として鎭南浦公設運動場の設置を希望する事に決し第二案として體育協會員には會費も無く何となく物足らぬ感があつたが會員章は三丸の内に體の字を入れる事と決定した

朝郵上海船路
補助額如何

【釜山】朝郵に於て釜山基點として六月一日より開始する事は決定したに上海航路に對し同會社の要求せる補助額は十二萬圓を算すると云ふので之れが補塡の爲め朝郵釜山支店長は總督府遞信局に出頭し和田知事を始め内務部長、財務部長等に親しく面會して其の實狀を陳情する處があつたが遞信局に於ても相當の補助を爲すべく其の他朝郵は釜山府當局に陳情した所にも補助の申請を提出したので商業會議所にも從來釜山基點の上海航路が開始せらるゝ時は相當補助をなすべき事は是認した處であるから之れが補助に就ては目下の處會議所としては相當補助をなすべく現在の豫算を以て十三年度の追加豫算として確實なる補助を爲すや否やは各方面の意見を待つて決定すると見るも府に於ても未だ具體的に決定はしない朝郵の探算では四萬五千圓位の補助額を希望して居るらしい府も鎭南浦、會議所等を合せて一萬圓位の補助額を希望して居るらしいが何れ航路に使用すべき船舶などを取極めたき模様である

經濟界と平壤の前途
樂觀材料も悲觀材料も無い
當分現状の儘推移するだらう
伊森平壤殖銀支店長談

【平壤】殖産銀行平壤支店長伊森明治氏は内地と朝鮮と平壤との經濟界に就て左の如く語つた

大藏省では上半季の外國貿易に於る入超を四億圓と見て居ると發表して居るが既に二月末に於る入超が約三億圓に上つて居るので到底四億圓程度の入超では濟まないと云ふ專門家の意見が一致して居る斯した財界の悲觀材料がある一面に於て復興經濟による中間景氣と火保問題による現金支拂で金融の緩和が豫想されて居るので一方では外國貿易の不振で金融の逼迫が叫ばれると同時に樂觀說が生れて來ると云ふ先づ今の所では前途何れが混沌と云ふの外はない。何れ的確な材料を得るまでは何人と雖も財界の前途に一つの斷案を下し得るものはあるまい

然らば内地と朝鮮との關係如何と見るに内地に於ける惡い材料は直ちに朝鮮に影響して來るそれは今度の帝都を中心とする大震災の爲に内地に復興需要による中間景氣が出るとして朝鮮は如何かと云ふと大した望みを嘱する事は出來ない一體に朝鮮は消費地であつて資本と同時に物資も持つて來なければならないので安東あたりも少しは木材を移出し得るものとしても其他には之と云ふ復興材料とすべきものがないから此の方面では經濟的に多くの期待を持つ事は許さないと同時に内地が多少景氣が出て來ても朝鮮には何等の好影響が來ない限り金融が緩和され七も朝鮮まで資金が流入すると云ふ事は恐らく不可能

しメタルも此際開學する事となり三角の内にキリンを入れる事にし何れも決定し第二案として體育協會には今日迄會費なく今回募集する事となり一般に十圓二般に五圓の費を勝誤する事に決定した最後に昨年末より懸案の理事の一兩事に決定した最後に會の…(以下不明瞭)

協議の結果理事として猪川、平巖、村、大田、岡部の五氏に委任し來る廿一日の祭日を下し新水泳地か又は同手山方面に遠征する事となり其他會員の件に付き種々協議の結果一ケ月三十錢の會費に改めたる等又此後會の方針等に就き協議を促し諮つて宴に移つた會散

一、事
一、試驗は三回以内のもの
一、申込期日三月三十一日
一、申込場所會議所
一、募集者は鎭南浦府在住者に
一、賞品一等五圓
る

平南林相調査

【平壤】平安南道廳では來る五月から林相調査を實施する事となつたがこれに就て丹羽山林課長は語る此の林相調査は朝鮮全道に於て實施する事にはなつてゐるが實際取扱つてゐる處は全南北道一道に過ぎなかつた今年度は愈本道に於ても着手する事になつたのであるが此林相調査と云ふのは本道の多い朝鮮には最も重大な問題であつて目下の豫想ではこの調査山一町歩に對して三千五六百本植林すると

と見る外はないので復興經濟によつて朝鮮の中間景氣を豫想する事は如何かと云ふと觀察府としても困難である最後に平壤の金融は全だ不振狀態を緩和した今日官廳の豫算を極端に緊縮して多くの望みを持つ事は出來ない上に最早平壤としては施設に對して多くの望みを持つ事は今日まで大體に於て爲すべき事は成して居るので一段落をつけたものとしなければならないので之によつて財界の前途に大した樂觀材料を見出す事は困難であるさらばと云つてまた大した悲觀材料も突發的な問題が起らない限り當分現狀のまゝで平壤の財界は推移すると見るのが最も正しい見解であると思ふ要するに財界の前途は前云つた樣な關係で復興需要がどの程度まで進むか火災保險問題の結末が如何つくかと云ふ樣な目前に横へられた諸種の問題が解決せられない限り明確な斷定を下す事は一寸困難な事である云々

して無年約千萬本の植林を爲すと假定して尠くとも二十ヶ年はかゝると思ふ又これに要する苗木は現在平壤營林署、鎭南浦三營所の林業苗圃と地方民間の養苗とを合せて毎年僅に百五六十萬本を出すに過ぎないのだから右に比すると約七分の一となり二十年の計畫がその七倍かゝると云ふ事になるこれは徹底植林の完全を計る事が出來ないから今度の林相調査に依つて實際の無立木地の調査を爲して精密なる計畫を立てそして一方苗木の事業を擴張してこれに要する苗木を造り出す方針であると云々

京畿繩叺狀況

京畿道に於ける大正十二年中管内の繩叺組合にて檢査せし數量は左記の如く叺合計百二十九萬一千九百七十六枚、繩三萬七千五百五十三束で前年に比し叺に於て約五萬枚、繩に於て約二萬七千東の増加を示して居る。而して販路は道内の消費を主とし此外江原、黃海、平南、咸南、忠北等に移出さるゝもの多く最近平島、燕洲地方に新販路の開始さるゝあり農家の副業として前途多望なるものである

叺三斗入	四六、八九二	穀物用
同四斗入	五〇四、二三六	穀物用
同五斗入	七四〇、八四八	肥料及雜用
計	一、二九一、九七六	枚
繩	二七、五五三束	穀物其他荷造用

附記大正十二年中の生産高は三百萬枚を越せり

群山米穀取引所問題
朝鮮經濟界の實情に鑑み
會員組織は危險である
取引所令發布前に内容の審査を望む

群山米穀取引所設置問題に關し群山府内鮮人大多數は朝鮮經濟界の實情に鑑み群山の米穀界と共同の狀勢に照らし會員組織を以て危險なりとし米穀商を擁護したる株式組織を希望なりと認め取引所令の發布に先立ち群山に於ける米穀取引界の内容につき審査にして徹底せる審査を遂行せられんことを熱望し府民大會の宣言及決議文を添へ内鮮人一四五七名の連署を以て七日付總督府殖産局長宛に陳情書を提出した(群山)

鮮人米穀商の
株式組織要望

群山朝鮮人米穀商(客主業)有力者金喜秀外四十七名は現に米穀商組合の企圖せる會員取引所の計畫に反對し株式組織に依る取引所の設置を熱望し五日付を以て齋藤總督宛に陳情書を提出した(群山)

支那人金融狀況

【平壤】平壤府内に居住する支那人は約千人あるがこれ等は殆ど山東州よりの出稼ぎにして雜貨店飲食店、農業から靴修理、肥料汲人夫等に從事し終日營々として得たるところの利益は年末に僅ばかり自分の手許に殘したる外殆ど銀行を經營として本國へ送金するのであるが其額は到底普通人の思ひ及ばない程多額に達してゐる、今茲に十二年度に於ける彼等の金融狀況を擧げると本國へ送金十八萬八千五百五圓四十錢預金三百六十六萬二千六百四十四圓十三錢貸出二百

十五萬五千百七十五圓六錢と云ふ莫大な額であるがそれでも十一年度に比較すると財界の不況が祟つて本國へ送金十九萬八千九百八十九圓八十錢減少預金二百三十萬八百六十八圓六錢減少貸出二百四十八萬八千六百四十六圓八十八錢の減少であると

咸南叺檢査開始

【咸興】咸鏡南道に於ては米豆包裝用叺の製造を昨年より農家副業として獎勵しつゝあるが近來成績頗る良好に其價値を認められて需要著しく增加したる關係上粗製濫造叺の續出を來し取扱上不便を感ずるのみか成興郡農會にて之を檢査して市場に出したるに價格高く上値なりしより今回各郡農會にても之が檢査を施行することゝなり指定して以後叺の製造地域は殆ど郡農會指定して郡農會より職員出張して檢査し合格品と不合格品とは其區分を制定して前者を青とし後者を黒とし當生産地の頭字を朱の片假名にて表示することゝし而して一月下旬の取引値は合格品二十二錢不合格品十八錢であつた

咸南市場取引高

【咸興】咸鏡南道に於ける市場數は昨年末の調べによれば九十九箇所で其市數八千三十一回で元山魚市場或は公市場等を除いては一市場の開市普通毎月六回位であるが而して昨年中の總取引高は農産物二百三十八萬三千八百四十五圓水産物

道評議員選擧狀況

【大邱】來る三月廿日行はるべき道評議員の選擧は各郡とも相當の名を擧げ鎭痛に意を用ひるものゝ目下中傳へらるゝ有樣にて我と名乘りを擧げて陣を朝頗に固めたものはない樣であるから尚選擧地方に於ても聊かにても其狀況を知り度く各府、郡、島等に概況報告を求めたがあくんで居るが未だ一般として正確な報道が達しない、詢し府郡道共相當に暗中飛躍は行はれて居るらしい觀がない尚且つ出馬の意志があるものと見られて居る、其顏觸れは

大邱河井朝雄▲遠城徐丙允▲軍威申厚均▲義城李鴻▲安東權泰兌▲青松尹晋河▲英陽趙貴鎬▲盈德文明琦▲延日徐相浚▲慶州金辯殷▲孫豪奎▲永川鄭燦翊▲陜山李正勳▲龍雲尹仁淳▲高靈金國鉉▲星州張相翊▲漆谷張稷相▲金泉李承勳▲善山朴守一▲醴泉郭鍾英▲尚州趙甲得▲聞慶吳圭源▲榮州張斗奎▲奉化權相吾▲鬱陵島孔乙次郎(以上民選)

大邱伊藤吉三郎▲吉村鎗雄▲小倉武之助▲徐丙朝▲鄭鎬爵▲安東柳時一▲迎日本谷竹三郎▲鬱陵島本谷孫馬▲開寧金承源▲泰化李泰浚(以上官選)

の諸氏であるが地方によりては豫

想の二名の民選に一時は候補者十名を唱へたる如き中に成興郡は五名の内四名は官選に伴ひ激戰は頗る猛烈となつて以上にも達して競爭の運動を逞ふしたが其後四五名は成敗採れざる處より轉退して、目下の處

成興

にせざるべしと觀測されて居る後に殘るものありか何れか本月十五日目下に伯州の前選出を期待し居る者も形勢を觀望して居りするものであり、又は自ら立候補せんとするものもあり人材を擧げて小壯有爲の人材を擧

北州東面鄭仁鉉、南州東面百季洪、上岐川面元夏鎭、成興面張在、同面韓錫敎

と云ふ顏振にて、何れも郡内の政家にて、各面に運動員を繰出し盛んに運動に努力中なるが、此の形勢にては、洪聖淵、鄭成勳、李仁淑の三名が最も有力なり、其他に就ては各自何れも自負して不認不語の態度なるが然し五日には各郡の月旦等も略觀測がつくだらう

黃州

黃州郡に於ては來る二十三日道評議員の改選に就き各郡に於ける道評議員の定員二名(内鮮人を通じて)の選擧を各面各個に行ひ翌二十三日郡廳に於いて開票すると

平南穀物檢査成績

【鎭南浦】平南穀物檢査所鎭南浦支所が二月中に檢查せる穀物成績は白米改良籾五千九百三十叭、在來籾二萬一千七百七十六叭にして生産地は價川の二萬二千八百八十七叭、龍岡の四千三百六叭、江西の四百十叭、安岳の百三叭で右白米仕向け先は大阪二萬三千五百九十三叭、尼ノ崎二千二百三十叭、名古屋四百三十叭、兵庫四百五十叭である

清津に支那
領事館新設請願

【清津】近來著しい勢ひで増加しつゝある清津府在住の支那人は今や四百名を越えんとし其勢力も逐次増大しつゝある事とて今回は清津府に支那領事館の設置を期し有力者一同協議の上今回本國政府に向つて清津領事館新設の運動を開始した

六萬圓其他百十萬圓合計九百九十三萬六千餘圓にして十一年の取引高に比し水産物で四十萬圓、其他十六萬圓を増し農産物で三十萬圓減物で二十萬圓畜類で四十萬圓を減じたのである

織物二百三十八萬圓畜類一百十一萬圓其他百十萬圓合計九百九十…

平壤局二月收入

【平壤】平壤郵便局二月中の收入は印紙五萬七千二百二十圓通信費四萬二千九十二圓の收入にして前年度の同月收入に比較すれば印紙一割九分の増收であつて昨年四月より二月迄の收入は印紙收入四十七萬四千百三十圓にして前年度に比較すると十九割九歩の減少であるが通信費收入は六十三萬六千三百九十圓にして一割九歩の増收であると(平壤)

安東組合銀行帳尻

【安東縣】安東組合銀行に於ける二月末現在の帳尻は預金合計六百九萬二千九百三十八圓貸出合計千七百二十萬六千八百五十一圓手許現在高二十八萬八千六百二十五圓である

陳川米二叭、定州へ一叭、支米輸出三千四百三十九叭、宣北四百七十七叭、毛租四百七十叭、中租二十八叭で生産地は定州、龍川、江西、價川の順位で仕向け先は悉く大阪であつた大豆は千〇二十三叭で生産地は全部大阪、小麥は客年不作の爲め出廻り皆無であつた

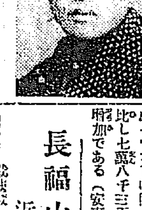
釜山各學校卒業式

【釜山】釜山に於ける各學校の卒業式は九日の釜山中學校卒業式を初めに左の日割にて夫れ〳〵擧行の筈である

二十二日釜山高等女學校、二十二日第一小學校、同日第二小學校、二十四日第三小學校、二十三日第五小學校、二十二日第六小學校、同日第七小學校

釜山中學卒業式

釜山中學校第七回卒業證書授與式は九日午前十時より開會、勅語捧讀、卒業證書、賞品賞狀、賞の授與に次いで學校長の訓辭、齋藤總督の



告辭(木藤編輯官代讀)小西府尹の來賓祝辭等あり在校生代表として四年生佐藤武雄君送辭を述べ卒業生總代として加來政男君答辭を讀んで閉會となり一同茶菓の饗應を受けて退散卒業生のみは引續き謝恩會を開催したが今回の卒業生

の志望別は左の如し

▲商大及高商志望者一名▲高等學校志望者一〇名▲實務に就く者八名▲朝鮮大學志望者七名▲高工志望者五名▲師範演習科志望者三名▲私立大學志望者三名計四七名である

又當日優等賞生右より富山一郎、岩崎八郎、加來政男

養成所卒業式

【仁川】仁川に於ける遞信局海員養成所では十日午前十時から第三回本科生卒業式を行ひ遞信局よりは吉村海事課長臨席した卒業生は航海科四名、機關科三名で何れも卒業後直ちに朝郵會社に就職する筈であると、因に卒業生は航海科平野由茂次、同中島出二名である(仁川)

釜山商議員改選
選擧は四月一日
既に運動に着手

【釜山】釜山商業會議所議員の改選は愈々來る四月一日施行するので會議所に於ては目下名簿の作成中にあるが既に暗々裡に運動に着手しつゝあるものさへあるが未だ公然とは名乘りを擧げざるも鮮人側に於ては公然と名乘を擧げ運動に着手したるものあり其顏觸れは文尙宇、李卿雨、魚大成、林哲洪、姜性八、白山商會等で當選圈内丈けの票數は獲得したりと豪語して居るが時日の切迫するに從ひ相當の競爭は免れざるものと豫想せられて居る

黃州學評選擧

黃州郡に於ては來る二十二日學校評議員の選擧を行ふ事となつた

春川高普設置期成
會相談會

【春川】江原道高普設置期成會本部に於ては去る七日午後一時より道廳會議室に於て第二回相談會を開催し金本支部長を初め幹事羅永郁、趙漢鏡、尹勤成、金夏會長(陽川郡守)及原州郡守、四名の出席あり鐵原郡守、春川、楊口等の數郡より支部の狀況を報告し三郡より各地方の狀況を報告し三郡學校郡守よりも各支部の狀況を報告し

務所に於て黃州郡學校評議員候補者の選擧を行ふ事となつた(鐵二浦)

大邱校の學藝會

【大邱】大邱公立尋常高等小學校では來る十九日午前九時半から同校講堂に於て學藝會を開催し午前午後を通じて約五十回の諸演藝の催しがある由であるから成るべく多數父兄の參觀を希望する由(大邱)

兒童體格檢査成績

【大邱】大邱本町公立尋常小學校に來る四月一日入學する兒童八十八名の體格檢査を去る七日執行したる處其成績は左の如くであつた耳疾二十四名▲扁桃腺炎十一名▲トラホーム二名▲中耳炎一名▲鼻加答兒三名▲結膜炎二名▲耳漏二名

物産品評會打合會

【大田】來る十一月五日より一週間鳥致院に於て開催する忠南、大田、公州、天安四郡聯合物産品評會の第一回打合せ會を十、十一兩日に大田郡廳に於いて開催大田郡より出品協議の外、協賛會規約決定、其他各郡よりの報告又は勸業課長出張の筈

容月安東驛成績

【安東】安東驛に於ける貨物發送噸數は三萬四千八百四十八噸その到着二十四萬三千四百九十三噸にして發送總噸數は一萬七千八百六十二噸、到着總噸數は四萬八千二百八十六噸である而して乘客人員は一萬二千三百七十二人にして其賃銀三萬三千五百四十七圓六十一錢、降車人員九千七百五人、雜收入一萬五百六十三圓四十五錢此收入合計二十八萬七千六百四圓六錢にして前月に比し七萬八千三百三十三圓十四錢增加である(安東縣)

長髯山隧道
近く貫通す

【鎭海】鎭昌線の難工事として鐵道當局に從事中の長髯山隧道も六千尺に對する五千八百尺の進捗を見た現在の進行より推測すれば今二十四五日にて貫通するであらう

長城特産品評會

【全南】長城にては既報の如く特産品の改良の目的にて四月中旬を以て特産品評會を開催すべく目下準備中上に於いて開催すべく日下準備中にて出品は昨年の秋蠶四百五十點にて更に參觀の學校を擴充したる由(光州)

聯合喇叭會

【大田】大田、公州、論山、燕岐四郡聯合喇叭品評會(忠北清州郡參加)は來る十三日正午より大田郡廳に於て開催の筈總督府よりは清水技師出張批評ある豫定である(大田)

通信機關新設

【大邱】大邱府郊外東門市場附近は近時異常なる發展を爲せる爲大邱郵便局へ通信機關の設置を要望して居たが今回同地居住内田六郎氏は自ら施設費を負擔して郵便所施設方を申請し遞信局に於いて調査の結果

釜山喇醬油會

【釜山】釜山醬油釀造組合にては三月八日商業會議所に喇醬油會を開き其味はひ良好等の試驗をしたが成績は良好であつたと(釜山)

設置を要望して居たが今回同地居住…て郵便所施設方を受理する事となつた(大邱)

大阪商船移築

【仁川】大阪商船會社仁川支店舍屋は仁川郵便局新築の爲め敷地を定め新築の豫定であつたが之を變更して仁川港町元商工會社出張所跡を買收し近く移築工事に着手すると(仁川)

面職員講習會

【光州】全南面職員講習會を五日より十八日迄全南道廳會議室に於て開催出席は道内面職員五十七名にて本府洪東亞務官、同李事務官、元知事、石黑與官、松井内務部長、松澤財務部長、阿部地方課長、菊地課、南課、倉庫課等が地方行政、財政、徴收、事務の各一課につき講習をなしつゝあり(光州)

醫學講習生募集

【平壤】平壤慈惠醫院内に本年度より新設の醫學講習所は目下第一學年生約五十名を募集中である志願者の資格は中學校又は高等普通學校卒業程度以上の學力を有するもの(官公立中學校及官公立高等普通學校卒業者は無試驗)にて出願手續は醫學講習所所定の形式に依る入所願

安東漫言
青楊生

安東縣の水道は十六ケ所であつて安東、沙河鎭、頭道、九道、七道の五ケ所を除きたる全部が經營は安東縣の利益で漸くその幾分の補塡で將來の經營を全部が經營してゐる状態であるが、水道の開設から漸く收支相償ふ樣な狀態になりかけて居るが、一般市民は長年其他の問題に關して何かの利益を見て居る安東市民が長春其他の市民よりも、水道料の負擔に堪えぬと云ふ議論も、實際安東市民は都市と水道、生活上の水の必要は無いが、然かも利益を見て居る安東水道としてはまだ茲に値上げの必要を認めない、若しそれが市民の爲に反き値上げを斷行するならば、それは無料でなくて何であらう。

蘇我鐵路が鉅額を損失したと云ふ理由の下に明年度から水道の値上をする、さうだがその値上の理由は如何にも人を喰つた事を言ふ、曰く「設備の損失を撤廢するから普通の家庭では結局利益であると」然るに安東驛に於ける一般器具の料の月收は現在三百餘圓であるが一メートル立方に對する水道料の値上は九百圓の利益を見る譯である。果して安東市民は此の負擔に堪へ得るか。

清州高女入學試驗

【清州】清州高等女學校の入學試驗は七日終了した其結果は志願者總數五十六名内第一學年へ四十七名第二學年へ各一名入學する事となつたり而して入學者の内譯は清州學校組合内十二名道内各地より十六人内地鮮人七名にして道外十九名内鮮人一名であつた(清州)

地方人事

▲木藤編輯官　釜山中學校卒業證書授與式に總督代理として九日朝着釜十日東萊高等普通學校卒業證書授與式に臨席同夜北行歸任(釜山)

▲水野吉太郎氏(辯護士)九日朝着の連絡船にて上陸北行京城へ(釜山)

▲中島司氏　九日朝着の連絡船で上陸北行京城へ(釜山)

▲川口消利氏(水原高等農林學校教授)九日夕着の連絡船にて上陸北行歸任(釜山)

▲江上蘇輔氏(新義州地方法院判事)八日午前の急行にて大邱出發赴任(大邱)

▲寺川三減氏(大邱覆審法院部長)十日光州より着任(大邱)

▲都間國三氏(大邱憲兵分隊長代理)八日より迎日盈德方面へ出張(大邱)

▲佐々木仁氏(遞信局技師)七日來邱八日京城へ(大邱)

▲下川久太郎氏(大邱局遞信技手)釜山局轉任(大邱)

▲深江常吉氏(大邱覆審法院通譯官)四日死亡六日告別式(大邱)

▲片天明氏(平北北鎭公普訓導)勤續十年模範的行爲多く見寳父兄から記念品を贈呈(新義州)

生殖器の形と力

專賣特許 眞空療法器を自宅で簡單秘密に使用せば生殖器の短小を矯正し發育せしめ陰萎、早漏、遺精、神經衰弱、精力不全を治し神經病等は理論的作用により醫學博士も其實效を證明し精確なる療法を發明す 白井田中二大醫學博士も其效力を證明 ハガキで申込あれば說明書無代進呈

東京市神田區美土代町五 眞空療法研究所
大阪東區道修町二の五一 東京眞空療法研究所支部
電話神田七二九三番

本林のキナエン丸
かぜ・ねつ
まん熱、おこり
マラリヤ熱の良劑
藥價 廿五錢、五十錢、壹円
本舗 大阪四橋 本林丁子堂
至ル處ノ藥店ニアリ。

眞綿界の革命
機械眞綿

蒲團を機械にて精錬し純白の眞綿としたものにて輕く保溫力に富み且つ彈力性ありて耐久力無限なる事は最上の眞綿以上にて而かも價格は極めて低廉です
本品は品質本位を旨とし幸にも總督府に御採用の光榮を有し御買上に預つて居ります

文化生活の必須品
小掛用　(一枚分廿匁)　七十六錢
丹前用　(一枚分百匁)　貳圓八拾錢
夜具用　(一枚分八百匁へ)　貳拾圓
綿　綿(頸卷)　同　百匁に付壹圓八拾錢
　　(地印)　同　壹圓參拾錢

白生地ベル付カバーを使用せば洞綿地を省く事が出來安價にて忽ち使用せられる特徴があります實費金四圓にてお分ち致します比重が木綿一、五に對して綿綿一保溫木綿一に對して綿綿二の割合ですから二倍半の價値があります
寸法は御指圖にて如何樣にも致します
右は小賣値にて卸又は共同購入の向は勉引します

富士印機械製眞綿朝鮮代理店
綿加工品各種
旭屋商店
龍山漢江通町五七 振替京城一二二八番 電話龍山七四九番

氣品と新味の充實した英國製春向きの洋服地と小供服地が豐富に新着致しました

羅紗商
京城南大門通二丁目
株式會社 睦商會
電話本局 長三一三九五番
振替 京城二三三九番

各地洋服店ヨリ見本御申込ハ御店章御捺印被下度候但シ部數ニ限リ有之候間御申込順ニ御送附可申候

梨本宮規子女王

梨本宮規子女王殿下にはこの四月學習院本科を御卒業、更に高等科に進まれ文科を御専攻遊ばさると承はるが、殿下には非常に御快活で且つ機智に富み頗る勉強家におはし三年前よりは飛行機の研究に御熱心でこの道については斯界の人を驚かす程の御技倆であると日常の御生活についても至つて御質素で平民的なのは申すも恐れ多い程である。

轉宅する人へ

家を借る前に注意すべきことと室内を消毒する方法

住宅難に惱まされてゐた京城にも昨今漸くボツ／＼空家が殖えて來ました、これらの人々が多くなつて來ました、これらの人々に家を借る前に注意すべき事をお話しませう。いふまでもなく借家は他人の作つたもの、そして他人の所有して居るものですから自分の思ふ通りの構造といふのは殆どありません、然しこれを他の一面から觀察すれば、自分で

設計建築 しても後には氣に入らぬ點が出て來るものであるのに他人の作つたもので比較的すきな家を選擇して住む事の出來るのは借家人の便利な點とも云へませう、借家を求める人は第一に一家の者の勤め先や學校へ通ふ子供さんの便不便などを考へます次に衛生方面からその家を觀察せねばなりません、それ等の事を十分に考へた上で決定し移轉する前に消毒する事を忘れてはなりません、誰でも氣がつくやうな事から

前住者が 何故に轉宅したかを調べる事であります、前住者が住宅を新築したとか遠方へ轉任のためならば何の差支もありませんが、特殊な原因があるならば調べものです、次に前住者が傳染性の病氣を持つてをりはせなかつたか、家主や近所の人々に聞きたゞす必要があります、家屋から結核や腸窒扶斯またはチブスなどいふ種類の

傳染病に 感染する不幸な人々が可なり多いものです、京城府民の飲料水は殆んど水道によつて供給されるが高燥とか郊外など水道設備のない處では井戸水を用ゐねばならぬ、井戸は衛生的の設備は出來なくても、無色透明で無臭、味は清冽にして細かい塵や生物などが存在しない事を標準にして素人的檢査をせねばなりません、それから傳染病は多くは下水の排出が惡く濕氣の多い所に發生しますから、家を借る時には下水の

排出設備 は何うか、或は完全に修理する事が出來るかなども注意せねばなりません、居間、寢室、臺所、客間などの如何は誰でも一般先に氣のつく處でせうが、附近住宅の職業や生活狀態にも出來るだけ調査せねばなりません、例へば近所に貧民窟や

花柳界や 變宅の多い處などは家庭教育上甚だ宜しくない、さて好きなやうな家を見付けたとして素人に出來る消毒は何うするか夫には種々な方法もあるが簡單で有効なのは必ず疊表を日光に一日乾かす、壁の下には

新聞紙を 敷きつめるぼろ屑などは燒棄てて戸棚や押入れや便所などは五プロセントのリゾール水で充分拭き便壺には拭いた後のリゾール水を注ぐ、以上の事を參考にして適宜に自己の考へを以てせられたら間違ひはありますまい。

男は長髪

婦人は丸坊主になる時代が來る

【英國人類學者の談】

『ザー、アーサー、キース』と云ふ英國の人類學者は倫敦の或る『くらぶ』で『髪形の流行』といふ奇論を發表した、彼の説によると現代の髪形の流行から判斷すると今後五、六十年も經つと婦人は總て髪を剃つて終ひ其代りに男子が長髪を貯へて『コテ』をかけ毛を編の樣に丸める事が流行する之は既にアフリカでは各地で盛に流行してゐる、四、五千年前の『小アジアのコーカサス』では母親が娘の髪を結つてやる時毛を額にきつしり卷き附けた之は髪が出てる娘を醜過ぎる爲め却つて男子に嫌はれて御嫁に貰ひ手が無かつた爲で此の習慣は今日でも歐洲の婦人間に殘つて居て貴婦人が髪の出ない樣に髪を結んで居る、髪の流行といふものは女王の樣な絶對權能を持つて居る人間が時に應じて流行させる、この恐ろしい婦人には其の肉體に戀が及ぶ迄の突然な事を流行させる、成程婦人が男々と長髪を貯へる時代もあつたが併し現今はなるだけ短く少いのが流行してる、婦人なども現在は可笑しく見えるだらうけれども氣が付かずに居るが儒家の頭髪も其は男子全體があゝいふ風になるといふ流行を指示してるのである、今でもフイージ島の土人は男子は男々とした髪をしてるが女子は皆カン／＼坊主であると

耀ふ春

卒業を前に 巣立ちゆく少女の感想(四)

―仁川高等女學校より―

お、可愛い校舎よ

丸野千代子

私共が大正九年四月に當校に入學してより早や四年間の月日は流れ去つたのでございます。此の私の女學生時代としての四年間は私に何を教へたでせうか。私にどんな經驗を與へてくれたでせうか。始めて當校の校門をくゞる時には私の心はどんなに希望に燃えてゐたでせうか。今考へても樂しうございます。けれどその希望通りに進んで來たでせうか。諸先生は總ての學科に渡つて熱心に御教へ下さいました。けれど私の努力が足りなかつたのでせう。おゝこの努力！私は此後悔によつてほんとうに努力の貴さを知りました、卒業はしても私は何事にも努力の精神によつて進みたいと存じます。この四年間私共は十數回の試驗を受けました。苦しい思ひ出でなければならぬ試驗も、今では樂しいなつかしい思ひ出となりました。クラスメートの皆樣にもほんとうの誠心から出たほゝえみの内に感謝の心を持つてお別れいたしたいと存じます。このかべは落ち窓硝子は破れた、教室も今はなつかしい印象として私の腦裏に永久に殘るでせう。おゝこの貧弱なる校舎よ、人の眼にはさう見えるかも知れませんが、私の眼からほんとうに可愛い姿となつて見えます。私はテニスもスケートも學科も何一つとして得手はないのです。けれど今はもうそんな事は悲しみますまい。そうして、仁高女の卒業生として諸先生及び同窓の皆々樣に恥ぢぬ行ひを心に期しながら、感慨無量の中にこの母校を離れませう。

懷しき追憶

鳥越きよ

卒業するのだ。もう一ヶ月半すれば卒業するのだ。何だか夢の樣な氣がする。入學したのは昨日の樣に思はれるのに、何時の間に四年間押たのであらうか。果して有益に四年間過したらうか。目をつぶつて靜かに物思へば過ぎ去つた四年間の出來事が胸にひらめく。或る時は轉校する時見送る人の別れの言葉に汽車の窓をぬらしたこと或は轉校して入學した時の級の方の親切、又或る時は潮干がりや遠足の事、あゝあの遠足には途中で皆にはぐれて先生に御苦心をかけたのだ。それからあの愉快なテニス會、あの樂しい修學旅行。一つとして懷かしい思出でないものはない。どうしてこんなに日が暮れるのがおそいのかと腹だたしく思つてあのいやな病氣さへもしたほしい。あゝ樂しかつた四年間よ、私はもうこの思出多い學校を出ようとしてゐる。けれどもなつかしいお前を永久に忘れないであらう。そしてこれから後卒業して樂しく有益に過すであらう。今までの多くの人は卒業すれば安心してしまつてなまけた、だらしなくなつた。併し私はちかつてそんなことはしない。今までよりもつと勉強もしやう。運動もしよう。そして世間に對して恥ない婦人とならう。あゝ懷しい母校よ永久に健康かれよ！さらば！

アメノヒ

忠北鎭川小學校 尋一 鎌田文子

ケフハサビシイ
ヒトリボッチ
チヨガミヲッテ
ミタケレド
オテダマトッテ
ミタケレド
オニンギヤウダイテ
ミタケレド
ヒトリボッチデ
サビシイナ
アメハ
ヤマヅ
フッテヰル

酒豪列傳 (五廿)

多田作

その顔は丸く曲つてゐやうとも 角い處で賣り角く碁

―さうと云ふ… 柿原檢事正

『僕が列傳に入る資格があるか何うかと云ふことが、先決問題だ』と來る『へえ司法官の見た酒豪列傳の資格とは？』と云ふわけですかな、これでは選者も少し鼻が曲ります。氏は且つて、京畿道知事、済州監獄長、總督府方法院長、關水衛生課長等と共に公州で醉態を演じ彼の美はしい錦江の畔に幾度か歩調を亂し、又水鳥の眠りを破つたものであるといふ、いや職務ちや職務ちや貧格ぢやとおつしやる時にお鼻が歪んで見えるのは此頃の酒量がたゝつてゐるのだと云ふ説もあるが、選者は過去も未來も同じるのじやない、唯此の現實から見れば確に歪んでゐる。それを公平する譯にいかない、何うしてか、と問ふ、然らば、何故に歪んでゐる顔を選者の前に出して歪んだ處を訂正されなかつたか。氏には顔だけは歪んでゐても恥辱でも何でもないと云ふ信念がある……？酒なら戰場には飲まない、飲む時は若者が必要だ、然し相手さへあれば何時でも來いだ。醉つて來ても別に騷ぐとても無い、唯運動回數が多くなつたな位の感はする。さうして矢張りお酒賢明まだとしてお言葉が遠慮し過ぎてゐる。多辯でないが刺すやうな毒口を云ふヒヤリとさせて置いて背中を擦く、那かれた奴の氣味の惡さ……いや何うも失禮なことで何うも……『僕は何うも無趣味でね、鬚水さんなどは羨ましくてしやうがないよ無趣味だから皺が多くなつて困るさ。選者が彼の酒豪列傳には飲めない人もはいるのかい』何うしまして皆樣當の方々ですが、ハア然し閣下から見ればさうかも知れませんなあと申上げるや『いや僕の樣なものも入るのかいと聞くのさ』はチト要領を得ぬお言葉だ、自個選者が足りない點もあらうか。皆さん酒豪とは酒を飲む人のことなり。

洋服主義の家庭(上)

一家擧つて洋裝

野々村さんの家庭

近來婦人の服裝問題が起つて長い袖のある日本婦人の衣裳が働くのに邪魔であり夏の暑い最中に幅の廣い帶を背負つてゐなければならないことが如何に婦人を惱めてゐるかを論議されてゐる。然しながら日本の婦人の服飾りから帶と袖を取除いたら如何なるでせう。そのまゝであるが然しながら日本婦人の從來の服裝乃至は永き間の傳統が日本婦人の身體を畸曲にし頭腦を狹くしてゐるかは國家の盛衰に關する處である、京城の有識階級の婦人の間にも婦人雜誌や、新聞を通じて服裝が便利であり經濟であることを知つてゐる婦人は可なりに多い、然し自分が着馴れない處に氣恥づかしい外見が可笑しくはないか可笑しいだらうそれなら笑はれない先きに止めて置かうと尻込み思案になるのである。大正の婦人は明治の婦人より忙しい藤末に於ての聯の飾りもの同然な主人の家の敷居を出入するに就つて『行つていらつしやい』『お歸り遊ばせ』の挨拶式で命令服と隷服をして閨の中で男性の絶對君主の下に服從してゐた婦人は明治大正の

京城第一高女入學試驗問題

(算術科)一時間(第一日)

(1) □の中に適當な數字をお書きなさい

(イ) 45□7
□.3
+1.6□
――
1□557

(ロ) 33□6□
1□7□1
−1□7□1
――
□3514

(ハ) 48□×□6=190872

(ニ) $\frac{1}{3}+\frac{□}{12}=\frac{11}{12}$

(2) 次の表の空所に適當な數をお書きなさい

元金	400圓	900圓	75圓
利率	年6分	年6分	年6分
期間	9年	1年	4年
利息	93圓	36圓	.5圓

(3) 1000立方尺の容器を四個作りたいと思ひます其器の容積を各幾つにしたらよろしいか

(4) 汽車の三等賃金は大人一人一哩につき二錢五厘で十哩以上から各山迄の哩數は23.06哩あります大人一人の三等賃金は幾らですか

但し運賃の單位は五錢と拾錢ですから二錢五厘未滿は切捨て二錢五厘以上七錢五厘未滿は五錢とし七錢五厘以上は拾錢として計算なさい

(5) 正比例と反比例の問題を各一つ宛作つてといてごらんなさい

(國語科)時間五十分(第一日)

一番の文を讀んで左の問にお答へなさい

問の(1)騎馬の人たちはどんなつもりでいひましたか

問の(2)老紳士はどういふ心でいましたか

問の(3)ジョージは老紳士のことばをなんと聞いたでせう

問の(4)ジョージはなぜ『ウェリントン公爵萬歳』といひましたか。

問の(5)ジョージのえらいところはどういふことにありますか。

問の(6)――の引いてあるところのわけをお書きなさい。

一、ジョージはどうしても門をあけない。騎馬の人たちはあけないとなぐるぞよと言つたり、しまいにはくれゝばお前に金貨をやると言つたりした。しかしジョージは依然として『おとうさんは、誰が來ても此の門をあけてはならないと僕に言ひつけました』と返すばかりであつた。最後に目つきのやさしい老紳士が言つた。『私は公爵ウエリントンだ。よい子だから私の顔をきいてくれ』ジョージは、かねてウエリントン公爵が勲功も高く、りつぱな人物であるといふことを聞いてゐたので帽子をぬいで恭しく敬禮して、さて靜かに口を開いた。『ウエリントン公爵ともいはれるえらいお方が、おとうさんの言ひつけに背けとおつしやらうとはどうしても考へられません。僕は誰が來ても此の門をあけてはならないとおとうさんに言はれてゐるのです』公爵はひどく此の答が氣に入つた。さうして自身も帽子をぬいで答禮し、一同を引連れて立去つた。ジョージは後を見送つて、帽子を振りながら叫んだ。『ウエリントン公爵萬歳』

二、左の言葉にあたる漢語をお書きなさい(例たへしのぶこと 忍耐)

1、なまけること 2、草木などを植ゑて養ひそだてること 3、かなしみなげく 4、人をひきあはせる手紙 5、はやいながれ

三、左の語句によみがなをつけわけをお書きなさい

1、編輯事務に專らたづさはる 2、降つてわいた事件 3、隔する所は一なり 4、兄弟垣にせめぐ 5、沒頭 6、投藥 7、力說 8、喜捨 9、知遇 10、非凡

祕密なるその原因を治療する

リン病最新藥

トリート

トリートの三大特長

リン病に對する完全なる藥劑たるや必ず左の三要件を具備せざるべからず。

一、殺菌力旺盛にして防腐鎭痛消炎の効力を有せるもの

一、尿の排泄に際し腎臟に障害を來さざるもの

一、服藥後胃腸に害なく且其他の副作用なきもの

然るに古來治淋劑として採用せられたる藥劑又は近世頻々として發見せらるゝ新藥と雖も之を具備したるもの殆ど稀なり、獨り弊堂發行のトリートは醫藥學上最新の發見に係り該要件を完備したる模範的治淋劑なり。

定價		
三日分 壹圓	七日分 貳圓	十五日分 四圓
特製(慢性及重症用)	五日分 参圓	十日分 五圓

大阪市堂島元規橋

本舗 高橋盛大堂本店

●其他到る處の藥店に販賣す

ホシのお茶

一 ホシの食品部では今度日本茶を製造して賣り出しました。

二 何卒ホシのクスリと同じやうに相變らず御愛顧下さいまし。

三 ホシのお茶は、綠茶と、ほうじ茶と、便利茶の三種に分れてをります。

四 ホシの綠茶は一般御家庭向の甘味しい煎茶であり、ホシのほうじ茶は家庭用來客用に賞美される外病人やお子達でも安心して召上れますし、ホシの便利茶は粉茶に獨特の加工を施した新時代の民衆的飲料であります。

五 ホシのお茶はホシのクスリを賣る全國の藥店で賣つてゐますから、何卒御試用の上御好評の程願ひ上げます。

ホシ便利茶(布袋小袋入り振出茶) 五十袋入 金五拾錢

ホシ綠茶(ホシの露) 半封度化粧罐入 金七拾錢 一封度化粧罐入 金壹圓廿錢

ホシほうじ茶(ホシートーストテイー) 一封度入 金九拾錢

資本金五千萬圓

星製藥株式會社

東京

新人向きの

時計と寫眞機

貴金屬 寶玉石 銀器 銅器 錫器 活動寫眞機 幻燈機 各種材料

合資 大澤商會京城支店

京城本町壹丁目 電話本二六二番 三三九番 振替貯金口座京城二四〇二番

朝鮮信託株式會社

◎營業科目 信託 金錢信託 有價證券 不動産ノ信託引受 代理 保管 其他一般信託業務

●營業案内進呈

京城明治町一丁目 電話一五九九番

仁川本町 電話一二二番

三島警務局長其官は十日朝入港の關釜聯絡船で丸山警務局長と共に上陸ステーションホテルに小憩の上自動車で釜山市中を視察し
州安東其他で時間が許したら哈爾賓まで行つて見るつもりであるが國境の警備の狀況は詳細に視察し
いた、要するに警察に警戒の任を當して居たのが彼の事件突發後はその方針を變更して警戒に怠も公
もない譯に理解した、出版物の取締りに就ては直接その衝に當つて居ないから正確に述るを得ないが
ることは出來ぬかも知らぬと云ふ話もで進んで行くか知らぬが新聞など も同樣は依然として從前の樣でなくそ
てある、大震災以來東京の鮮人もその數を減じたが勞働者なども近來は朝鮮服を着て居るものは一人
ける朝鮮人中取調べ中の處分者は合計左記五名にして前週の十四名に比し九名の減退である

攝政宮

御進講御聽取

攝政殿下には十日午前十時文學博士三上參次氏を赤坂離宮に御召しになり、徳川の大號令と題する御進講を聽こし召された(東京電報)

華頂宮御容態

華頂宮博忠王殿下の御病氣は依然御重態に拜せられ武谷博士は十日再び拜診申上げたが御體溫は三十八度二分より三十九度二分の間を往來してゐるが御食慾はあまり進ませられざる由(東京電報)

大總統糖尿病

【北京十日發電】大總統の病氣に付き種々の流言あるが事實同氏の病氣は大した事なく糖尿病で目下阿片療法をしてゐる

支那側飛行

奉天安東間に

支那側の奉天吉林間長距離飛行は地理の關係上見合せ先づ奉天安東間飛行を四月一日擧行する筈で滿洲は直ぐに對する戰略上の偵察地であるから之れ亦近く飛行せんとの計畫中である(奉天電報)

レーニン氏

四十日祭

八日はレーニンの四十日祭に就き北滿鐵道職員勞働組合に於ては住民約二百名集合赤旗を押立て盛んな祭事を執行午後二時散會した

諸兵聯合大模擬戰(十日龍山で)

大本教の不敬事件

控訴公判開廷

不敬事件で京都地方裁判所で懲役刑の言渡を受け控訴中の大本教出口王仁三郎、淺野和三郎外一名の事件は大阪控訴院に移してから既に四年越となり昨年六月同院の法廷で公判があつてからは今日迄延期になつてゐるがそれは證據物の寫しや記録で東京の辯護士の證據が紛失した爲め等であるが此の程紛失の準備が出來たので來る五月十六日天野裁判長係で續行公判開廷と決した今度は二三回續けて公判を開き決審する豫定であると(大阪電報)

婦人の力で出現した

蠅の居らぬ村

感心な巡査部長の妻

朝鮮名物盜賊、疱瘡、虎疫、人蔘と云ふが一つ蠅をかぞへなければならない、其程朝鮮には蠅が多いーところが妓に如何な盛夏の候りにも殆ど蠅の姿を見ないと云ふ朝鮮には極めて珍しい部落がある、それは水原から五里ほど離れた八灘面四堰里と云ふ可なり大きな部落である内地人は普通學校長の鐵子三人と、駐在所巡査部長夫婦の都合七人であるがこの部落も以前から蠅が居ないのではなく他の村々と同じやうに春先になると盛んに發生したものであるそれが今日のやうに殆ど其のあとを絶つまでに驅除せられたのは全く同地婦人達の發と其婦人大な努力の結果であつて此婦人達を動かした原動力は右地駐在所吉田巡査部長の妻吉田夫人次子さんの努力である、次子さんは津山高等女學校の出身、三十にはまだ二三年間があるらしい、夫君と共に既に十年以上朝鮮に在る次子さんは大正十年朝鮮各地に虎列剌が流行した際婦人達が豫防注射に應じないのを心配し各家庭を戸別に訪問して懇々說得した結果殆んど全部の婦人に注射を受けさせたことがある

是が機縁となつて大正十年には婦人親睦會を組織し月一回茶話會を開いて婦人の教化に努める一方蠅の驅除を勵行する事になり各部落に紙袋三袋宛を配附し蠅が紙袋に一杯になると駐在所に持參する事を申合せ實行の歩を進めた所豫想外の好成績を示し遂に今日の如く『蠅のゐない部落』たることを得たのであると

右婦人會では右の外昨年の春から養蠶を始めたが是又非常な好成績で昨秋水原に於て開かれた聯合品評會で一等賞を得たので婦人達は小躍りして喜び本年は昨年よりも澤山飼育したいとて既に桑園一反歩を買入れ掃立期の到來を今や遲しと待つて居ると云ふ事である、更に婦人會では今年から養雞を始める事になり既に種雞二番を鄰から讓受け孵化の準備中である又婦人達は夜間次子さんについて國語を勉強して居るさうである

こんな譯で次子さんと土地の婦人達との間は全く骨肉の如く圓滿で和氣の靄靄たる美しい花が咲いて居るとは誠に喜ばしい風潮と云はねばならぬ

李基演君

三回の祝賀飛行

五萬の觀衆歡呼

民間飛行家李基演氏は十日の祝賀飛行をなす可く午後一時半汝矣島飛行場より愛機長白號を操縱し練兵場を繞る五萬の群衆の上空を三百米突の高度を以て飛行し敬意を表し續いて二回祝賀飛行を行ひ群衆は歡呼して其妙技を稱へ二時無事着陸した

催せられ在城官民を網羅し朝鮮貴族各國領事及夫人等主客約一千名に達した先づ池田司令官の挨拶に次で有吉政務總監は來賓を代表して祝辭を述べ終るや國歌君ケ代が樂隊に依つて奏樂せられ全員起立して無限の感に打たれた、此時海軍大將の正服を着けた齋藤總督の發聲で天皇陛下の萬歲を三唱し祝宴は酣を揃るがせた立食の宴に移るや主客歡談し和氣靄々裡に三々伍々後庭の餘興場に溢れ出た庭内に設けられた二つの舞臺には吉備樂落語手品手踊等にさしもに廣い庭内を埋め菅野師團長が自慢を投じて設備した角力場は見事に

陸軍村に

歡樂の渦

記念日の祝宴と餘興の賑ひ

陸軍記念日祝賀宴會は夕龍山總督官邸に於て午後三時より盛大に開

撫順の記念日

合同祝賀會

出來ばかりは終日賑はふた

撫順に於ても陸軍記念日を祝し當日は官民合同祝賀會を開き二十年の昔日を偲んで撫順神社に参拜し祝意を表し午前十時より同所に於て盛大なる祝賀會を催した(撫順特電)

特務曹長と賊

十日の記念日には陸軍官舍の家族は總出で練兵場に出たので非常に容易を狙はれ某特務曹長は賊二名と格鬪し負傷したが一名を取り押へた由

京城大連間に

定期航空輸送の計畫

一週二回—總督府は補助

某民間會社では臨時費三十萬圓經常費廿七萬圓を以て京城大連間航空輸送計畫ありて目下着々進捗中であるが右航空輸送は一週二回となし總督府より幾分該事業の補助を爲すに至るだらうと傳へらる

沈沒潛水艦長へ

罰金百五十圓

情狀酌量の點あり

體刑の必要なしと

淡路假屋沖に於ける第七〇號潛水艦沈沒に對する元艦長池田大尉の過失艦船覆沒致死罪公判は豫報の如く十日午前九時半より吳鎭守府軍法會議に開廷宇賀法務官は『被告は全部男らしく自己の責任として事實を認めたのは大に見上げた者で之を要するに被告は多數の人命を失ひ多大の國家財産を與へたけれども情狀酌量すべき點あり體刑を以て罰するの必要なく罰金百五十圓を課するが相當なりと思料す』と條理を盡した論告あり判決は追つて言渡す筈で午前十時五十分閉廷(吳電報)

豚の睾丸で

發狂者を全治さす

睾丸から採ったエキスを

狂人に注射する新療法

既報=千葉醫科大學々長松本氏の論文に依つて早發性痴呆症の一病源が發へされ精神病者の約四十パーセントを占める早發性痴呆症の精神病患者のトパーモント位しか全治しなかつた者が此の療法に依れば二十パーセント乃至二十五パーセントに達し漸全快を期し得れば約四五十パーセント以上の効力があり理想としては人間の精が絶滅を補ふためには人間の精が絶好で絶對的効力があるが人の臟器を取ることは全く不可能であるから已むを得ず豚から取つてみるが今後は豚よりも高等動物である猿の生殖腺臟器精に就て研究しつつある(千葉)

ることゝなつた右は生殖腺臟器療法と云はれ其人に缺けてゐる生殖腺の精を補塡するため豚の睾丸から採つた精を注射するもので從來

岩本四段歡迎棋會

醍醐から出て名を成した女

棋客に二段田岡敬一氏(三)ある家藤澤各氏に四段岩本薫氏(三)がある岩本氏が漂然釜山に姿を現はした九日歡迎棋會が開された京城としては稀な棋客を迎へるのは今回が始めてだといふので熱心な棋好者多く會場に押寄せて十日の棋戰を聽かして棋客を設けた右棋會には總督府の遠藤總本を始め山三段佐藤初段其他山口銀行の高島氏、一百三十銀行の吉田氏等の面々が見えかつてない賑はひであつた(寫眞は當日會場一部の光景)

法學士 佐々木佾佛居士

佛教大講演會(聽講無料)

三月十二日午后七時半公會堂デ

主催 朝鮮佛教大會

後援 朝鮮新聞社 京城日報社 京城日日新聞社

支那視察團確定

十五日に打合會

同視察團の一行は左の十八名なりと確定せる人名は左の十八名なりと

▲商家陣内松藏(京城)▲實業…▲岡山喜四郎(京城)▲京城組合▲關係木信三(京城)▲…▲長北原佐代重(京城)▲國草和合長高木德彌(京城)▲全北金…

り一名參加の筈

京都の都踊に

朝鮮の樂器使用

京都の都踊は來る四月一日から三十日迄祇園歌舞練場で開催する都踊は『浮世廣の賑ひ』と題して朝鮮に關係ある內地の名勝等を四季に配置して仕組んだものに決定した此他李王家の『長生殿寶』等の舞曲を映じたものを演奏し樂は全部朝鮮の樂器を使用することになつてゐる(東京電報)

が朝鮮から來たものでなく生殖器の障の缺陷に依つて起るものであることを説明されたに對し同大醫院精神科助手遠藤良雄氏は是が療法に就ての意見を來る四月東京帝國大學に開かれる學會に提出す

軍艦富士

仁川入港

帝國海軍練習艦富士(一萬二千噸)は十日午後二時四十分旅順より仁川港へ入港し小尾練習艦長以下士官候補生七十五名を含む乘組員四百二十六名であるが在港中十一、十二日の兩日は午前七時より午後五時迄約三百名の乘組員が京城市內を見學する豫定である

海中の怪死體

九日午前十時頃城津港口興山三の沖合で年齡三十七八歲位の鮮人男の死體あるを附近作業中の鮮人が發見し其旨城津署に屆出たから城津署では直に現場に向ひ檢屍したが死因は判明せず目下取調べ中(城津特電)上げた死體は地面に浮いて十數日前頃から漂つたもの

昨夜の學組會議

傍聽者ロアングリ

休憩から散會で

幼稚園問題花さかず

十日午後七時から開かれた京城學校組合會議は例によりほど緊張して物凄味のあるやうなそして夢に油斷をさらはれた譯な會議はなかつた此の日は午後五時半開會と云ふ事であったが定刻を過ぐる一時半の七時に漸く開會された定刻を見せて居た議員は瀨戸、井上、田中、高久、三井、田代(佐)等の諸氏で何れもお行儀よくキチンと着席してゐるけれども肝腎の議員が一向に見せぬ一方傍聴席には數十名の傍聴者がズラリと並んでドウした事かとアッと欠伸をかかせる間けば委員會に於て與子記念幼稚園の移管問題が持出されたとかで十日午後二時から父兄及び關係者が大會を開き決議をして會議の進行き如何を觀んが爲めに押しかけたもので

と諷つた矢先に傍聴席は大入滿員の盛を呈し中には大和服以下の宮のおサン迄までか如何なる事かと固睡を吞んで控へて居る四五名の議員が卓と盛ぐる中に六時二十分頃やうやく一人が着席せて又別室に隱取つて何か密議を凝らして居る、此時の傍聽者の會議に眞面目な心が瀨戸議員に今度の議員諸君はコンナにサボるのか、時間を守らぬのか、君

俗佛居士講演

十二日夜京城公會堂で

佐々木俗佛居士は十日入京左記日程の講演會を開き京城巡講のため釜山を振出しに各所を巡講中の法學士本月二日から朝鮮佛教大會に臨み十二日午後七時半から朝鮮佛教大會主催、市內三新聞社後援の下に長谷川町公會堂に於て市民のため一大獅子吼を試み佛教の眞理を最も通俗的に講演する筈

京城巡講日程

十一日南大門通京城第一高等女學校學藝官醫學院會堂十二日京城驛本町警察署拓殖京城支店公會堂十三日龍山驛九一呉服店稀萬館婦人部總督府稿辨佛教大會々館十四日朝鮮佛教大會十五日丁子屋洋服店實業同志會第丁子屋洋服店婦人部京城郵便局朝鮮佛教大會々館

手形打拔器

東京で燒失二百萬圓

東京の大震災に付いて手形打拔器の提出者今迄集つて見たのが一個四十圓で總數五萬個として實に二百萬圓である。是が全部輸入品であるから何と云つても今度の震災は恐ろしいものです。此外多數の家が燒けた損失を計算すると恐らく何人も驚く事でせう云々』と篠崎文部大臣は語り流石に顏面も…な面持

聞いた話

が年長員だと聞いたが何とかならぬかい

原議員から拍手を送るものがあるならばパンが用意してあります

又小林氏が『傍聴者諸君で若し空腹の方があるならばパンが用意してあります』と呼ぶ、『空腹で食つてよいか』と念を押すものもあつて騷はふ、次で井上澤村議員がズラリと顏に着いて午後七時開會したが此の夜何となく府尹の發議が殊更に白けて見へた樣に見へた、府尹は七時に開會を宣し同三十分散會を宣したきり一日も和かなかった、併しそこに府尹の腕の切れ味を見せた數十の傍聴者は何れも呆氣に取られてスゴ／＼傍聴席を引上がつた

十數名で賭博

一網打盡に檢擧

九日午後六時頃京城府尹南大門通五の六三番地松本正郎(二)方裏座敷に內鮮人十數名が車座となり六百圓の賭博を開帳して居るとの密告により町警察では時を移さず巡査敷名が同家を包圍して一網打盡に檢擧し取調べを受けて居ると吉野町一の三八池谷總次郎(四六)南大門通り五の八西谷房夫(二四)芳山町九〇金錫源(二九)芳山町一五一番地吉(二八)青葉町一の三〇四遠藤(二七)御成町金石鎬(二〇)高致雲(三九)漢永錫(二九)

又府內蓬萊町一六五番地乾吉太郎(三)本町四の一番地柳田三吉(三)兩名は九日午後一時頃本町四の一五二番地大井仲右衛門方で賭博を開帳して檢擧された、又北米倉町一四〇番地支那人王玉岐(三)外數名は九日午後四時十分頃同町某支那方二階で賭博を遣り現行犯檢擧となつた

魚の腸で絶命

府外漢芝面新道里二四七日稼ぎ金昌煥(三)は八日京城市場に出て魚の腸を拾つて來て翌九日煮て食たが午後に至り苦悶し始め、十日早朝遂に死亡した、多分魚の腸を食したものらしく、東大門署から檢視した。

質札を猫バヾ

府內黃金町三の一二六番地金娃女方李基鎬(二六)は九日午前八時頃鍾路側中時計の質札一枚を拾ふてその儘猫婆を極め込み黃金町四丁目で某古物商に三圓で賣り飛ばして七十錢を受取つて居る處を本町署員に檢擧されたが取調べの結果此奴は窃盜科二犯の前者で一月二十六日出獄したことを自白した

少年家出して

府內並木町九二鍾之助息子市島十郎(十八)は二三日前より無斷家出して仁川に赴き宿屋に偽名して宿泊し支那行の船に乘船して居たのを十日午後二時頃發見され仁川署に取押へられた

十八先賢追想陳列

總督府に於ては十日第二會議室に十八先賢遺墨を陳列し總督府內の人々に觀覽せしめたが總督も觀覽した

孫昌源孫夫人の葬儀

府內觀水洞二二九孫昌源氏は朝鮮に於ける屈指の財產家で窮民の救護には常に私財を投出して借まざる慈善家であるが今回病臥中の夫人林氏(五〇)が病革まると共に更に五十萬圓を私立各小學校貧民兒童の教育基金として贈られた夫人は七日遂に死去葬儀は十日午前十時より出浦町佛國西教會に於て執行されたが內鮮の名士千餘名の會葬あり各公共團體學校より弔旗供花の寄贈あり近來稀に見るの盛葬であつた因に遺骸は東小門外の墓地に埋葬された

殖銀懸賞募集注意

殖產銀行に於いて懸賞募集中に係る殖銀貯蓄標語の應募狀況を聞くに發表後日々應募者殺到し締切期日の三月二十四日迄には尠からざる應募者を見んとする盛況にて應募係は之が爲め繁忙を極めつゝありと然して締切期日は絕對に延期せざる由なれば一等を擬ち得んとする士縣命に應募せられたしと因に應募文中には封紙にも全然姓名のものもありて折角の傑作も審査より除外される由に付應募者は注意すべきである

東亞日報

十一日附發行東亞日報一二九一號は治安妨害の廉に依り差押へらる

演藝案內

京城本町一丁目 電話九九七番 直營 喜樂館

名奏寫眞 記念週間 冬の狼と小山羊 ◎漫畫 スキー登山 ◎米國パナマウント超勞級映畫 主演トーマス・ミイハン氏 ◎米國バナマウント超勞級映畫 主演グラスマツクリーン氏 亭主の秘密 五卷

難婚事件の解決士チヤーレ・トピジョンの二人は何時もこ人で妙な場所へ出掛けて樂しんで居た。要君達は夫の秘密を探らんとして意外な悲喜活劇を生み出した、

▲最勞級國民的稀大寫眞 京都撮影所非常撮影一生一代苦心傑作 日活撮影所作 出演俳優 三ヶ年間に亘る大撮影 一人十役 三百五十餘名 京都を中心に四百餘哩 實錄忠臣藏 上中下全十六卷

世界無比 撮影場所 日活撮影所 封切日數

雪の懷元祿の快擧は大正二百年の今日に照れたる我民族の魂に深き感動を與へたる一大警鐘にて又實に今日の愛國化したりしなり今や士氣頽廢へ思時日活は士氣興振の爲め此の大映畫を社會に捧ぐ 從來發行の優待券入場は本興行に限り入場御斷申上候

松竹共營 毎日晝夜 大正館

當る三月五日より特別大興行 ◎サンシヤイン映畫 ▲喜劇『引越夫婦』 全二卷 ◎メトロ社大映畫 ▲喜劇 ◎支日『白波蹴つて』全五卷 アイオラダナ嬢デイツクロッス氏大活躍 ◎ファースト・ナショナル映畫 ◎ラ子チ『勇敢なる孤兒』全五卷 大惡漢、ヂャッキー・クーガン主演 天才子役ヂャッキー・クーガン君は驚異的天才藝術家として定評ある ジャッキー・クーガン君は最にキツトマイボーイ等に主演して満天下に人氣を沸騰させた彼の大映畫で就ては何等の贅言を要さぬ程である、あの欺罪的な媚分くぼんだ可憐な眼から溢れ出る涙頬を苦はせる愉快な悲愁と痛快な感情を巧に織交せた不朽の名作である君の獨特の演技は無雙の

▲菊池幽芳先生原作 野村芳亭氏監督 松竹キネマ下加茂超特作 現代悲劇『彼女の運命』 前編後編同時上映 諸口、岩田、川田、栗島、柳、椿、八雲 大阪毎日新聞連載中 大御推賞あれ

一愛慾と戰ひ傳統と鬪へる傷ましい彼女が犧牲的であり近代的であつた浸み透るやうな大悲劇である、彼女はまことに彼女は最後まで自ら身に對しても彼女に對し人生に對して少しも嚴しい、『けれども彼女は何かは……』と云ふものは現代の彼女を見舞はなかつたであらう』 彼女の運命、之の運命は此彼女と著者は言つて居る

他社製作の同樣映畫は既に公開されて居るにも不拘今又當館に上映すると云ふのは撮影監督演技凡ての要素に大なる自信あるからである

帝キネ共營 毎日晝夜 黃金館

十一日より上映 花嫁 帝キネ芦屋作品 若山治氏監督 死線を越へて 五卷 正宗五味國男、橋本…、根津新、小池春枝 共演 市太郎は眼病にて失明したが妻の父は頑強にて居る お里と市太郎と離婚せんとする誤解となり種々と面白味深山 小阪作品 中原西鶴原作 中川紫郎監督

京龍館 電話龍山三一一番

當る三月七日より特別大興行 センチュリーコメデー ▲穴まで來い 全一卷 米國サンヒルム會社特作人情活劇 名花クララキンボールヤング嬢主演 ▲花祭の夜 全五卷 マキノキネマ株式會社超特作 大阪毎日新聞連載 ‖菊池幽芳先生原作‖ 後篇 彼女の運命 全七卷 ‖脚色監督‖衣笠貞之助‖ ‖悲劇の背を信じて勝己は三ケ年の約束を果して浪を祈りフランスへと向つた‖……留守中に紹子に夏野を取卷いて如何なる事件が起つたか?‖……劇は益々白熱化して行く…… マキノキネマ株式會社作品 原作‖平野‖ 總指揮‖牧野省三氏 新時代劇 快傑‖鷹‖ 全六卷 島人‖高木新平氏主演時は正中年間‖當時の虐政に憤慨した人々の中に‖忽然として出現したのは快傑鷹であつた疾風迅雷ヒラリ馬に跨り‖白双の閃きへくくつて‖何處ともなく姿を消す‖ドーグラスヤタルマツチや愛顧する鳥人タカギの活躍せる猛鬪劇

浪花館 明治町 (二六〇) 電話本局二一九番 當る三月二十九日午後六時より

マキノ映畫 毎日晝夜 中央館

當る三月七日より特別大興行 センチュリーコメデー ▲穴まで來い 全一卷 米國サンヒルム會社特作人情活劇 名花クララキンボールヤング嬢主演 ▲想出の旅 全五卷 マキノキネマ株式會社超特作 大阪毎日新聞連載 ‖菊池幽芳先生原作‖ 後篇 彼女の運命 全七卷 ‖脚色監督‖衣笠貞之助‖ ‖悲劇の背を信じて勝己は三ケ年の約束を果して浪を祈りフランスへと向つた‖……留守中に紹子に夏野を取卷いて如何なる事件が起つたか?‖……劇は益々白熱化して行く…… マキノキネマ株式會社作品 原作‖平野‖ 總指揮‖牧野省三氏 新時代劇 快傑‖鷹‖ 全六卷 島人‖高木新平氏主演 時は正中年間‖當時の虐政に憤慨した人々の中に‖忽然として出現したのは快傑鷹であつた疾風迅雷ヒラリ馬に跨り‖白双の閃きへくくつて‖何處ともなく姿を消す‖ドーグラスヤタルマツチや愛顧する鳥人タカギの活躍せる猛鬪劇

滿員御禮 勿見落十一日限り 彼女の運命 勇敢なる孤兒 白波蹴つて 大正館

時代劇 お夏狂亂 六卷 寶川延惣、片岡仁…、岩守玉枝、松枝鶴子 共演 清十郎は藏前三郎に家を相續さされて放蕩を嫁しい父の怒りで勘當された身を姫路但馬屋に手代勤めをして居る中お夏と相愛となる 悲劇 ヨセフ 六卷 アルメニア會社特作品 アルメニアが多大の犧牲を拂ひ完成した近來の大映畫

當る三月十三日より於京劇 電五七八 二一四八

新劇 三ツホ座一派

上演するものは勤王美談です 各場面とも活氣横溢!義を重んじ忠に殉する勤王志士に清く美しき女性も絡んで維新當時の—血と—熱と—涙を一丸とした

維新史劇錦の旗風 全七場

社會劇淚の一家 三場

京日案內

安來節 浪曲 大會出演者 山本愛太郎嬢 正調安來節、出雲音頭、博多節、追分 端唄 小唄 一行來る 大會出演者花形 かるロ、鉢太鼓、五十三次、安來節、出雲拳、手踊、浪花節 供所作事、關所、安來節 い拝合、米山甚句、どじょうすくい 節。…江節、新田節

公債 並勸業債券 賣買 電話長(本六八番) 京城府追運動買主 明治町一丁目 有價證券賣買 利益金 (フランス(致命))

電話 格安 買 賣 合あり 京城府明治町二ノ二 本局一二九三番 共同 出 有 柏屋 商會

ほねつぎ 京城府明治町二丁目三越前 切り治療御依頼に應す 柔道 整骨 名 あ …

代診 希望者は本人來談あれ 京城旭町一丁目 電話本局二一七一番 池上醫院

女中入用 年齡十九歲以上 京城府旭町二丁目 電話本局二三三番 大谷 鶴留 六四九番

賣渡 うどん製造機械一式 右大勉強にて賣渡したし 本町四丁目 (電話二三三一) 東…

種苗 御成果 撰 肥料 苗 特價販賣 第 木下黑田 ハヽ 一年生 分譲希望者はあり見本進呈 京城府美江閣前 德道商

銃修 理 附屬品 入品多數到着 組立 京城明治町一丁目 電話本局二〇二番 堀川銃砲店

藥局 生藥業界老舖 醫療藥品 明治町二ノ 電話本局三一〇番

乳母 七ケ月女児 御希望の方は 京城旭町 預けてもよし(一生堂)

恩給 新證書及恩給 金担保 京城府明治町 電話本局六九一番 江州屋本店 公債 買入

公債 京城明治町二丁目 電話本局二三〇番 竹下金融部

毛皮 仕立 なめし 毛皮 動物毛 買入 京城本町二 電話二〇六五番

古本 高價 買入 ●御用次第參上 ●書籍御買上 京城本町三丁目 電話本局一九五番 佐野文光堂

古本 誠實買入 本店 京城本町二丁目 支店 京城西大門 電話本局二一九五 文光堂書店

募集 女學生 技藝 學術 教授 京城本町四ノ 規則書は送料 女子美髮學館

社員 勤務員募集 京城黃金町二丁目 シンガーミシン會社 京城店 電話本局一五四二番

毛皮 仕立 なめし 各種 毛皮 動物毛 買入 京城西小門內 電話本局七五六番

婦人 家庭教師並に女事務員として年齢三十前後なる健康な御方を求む 中原 京城西大門

賣家 京城府旭町三丁目 家屋十五坪 御希望の方は高島… 電話本局三九八番へ

特別 寫眞は河原

一泊料壹圓 下宿格安に勉強致します 京城本町二丁目 電話一二七九 三好館

災後の戀　八十四回

上司小劍
挿畫　伊東深水筆

家出（八）

八十四

「星野さんがちがつてよ」と、こつちの女中は蠟燭を見ながら言つた。

「さう」と、障子の外の女中ははたく足音を廊下に殘して立ち去つた。つゞいて蠟燭を持つた女中も立て付けのわるくなつた障子の開閉に縦横して、やつと閉めると、廊下を更に奥の方へと行つた。光多は花枝と顔を見合せて、「誰だらう」と、恐怖に似てれながら言つた。

「この邊にずゐぶん歸つてる方がありさうじやないでせう。そんな人が、わたしたちのこゝへ泊まつたのを、どこからか見てゐて訪ねて來たんぢやないでせうか」と、花枝も心配さうに顔を撫でつゝ言つた。

「それならいゝが、戸籍か巡査の追つ手が早くも見付けてやつて來たんぢやないだらうか。なぞにやつて來たッて、もう逃して置り

にチラと見かけた。其室にも一人女の泊り客が居る障子なので、二人は兩方の耳を警戒しなければならなかつた。

すると、またも帳場の方から來る足音は、どうもこの室を目さしてゐるやうに感じられたが、彼の足音は障子の工合のわるい隣室の外にとまつて、

「こちら、星野さんぢやないんでございますかにんとに。今入らした方がね、どうしても星野さんだから、お目にかゝりたいと仰しやるんでございますが……」と、キイく聲をして言つた。

光多は花枝と顔を見合せて、がたく顫へさうになつて了たが、からうなると、女の方がずつと度胸の坐るものであつた。花枝はさりげなく障子の方に向つて「ちよいと、どんな方？わたしたちは結婚しない前、星野と言つたのよ。だけど、こんなとこへ訪ねて來られちや迷惑だから、お目にかゝらないで濟むやうなら、何とかそこを

やしないかね、花枝さんはどうだか知らないが、僕は花枝さんと夫婦になれるまで、おふくろの顔なんか、どんなことがあつたつて、見ないつもりだ」と、光多は力みかへつて、武者ぶるひとゝもに言つた。聲は顫へやうに低いけれど。

「わたしだつて、さうだわ……花枝さんはどうだか知らないが、なんて、そんな水くさいこと言つちやいやや。死んだつて家へなんか行くもんですか」と、花枝も漸く聞き取れるだけの聲に、可なりの興奮を浮べて言つた。崩れかゝつた壁のあなたにある人の耳を恐れてひそくと語り合ふ二人の樣子には或る強い決心が現はれてゐるのであつた。入口の方に向いて、左側の壁は、崩れかけたり、亀裂が入つたりして、太い繩を柱から柱へ引ッ張つて支へてあるのだが向つて右の方の壁は何ともなつてゐない。其壁のあなたは、この離れで二つの上等の室らしく、丁度廊下の角になつてゐて、床の間が附いたり、違ひ棚がついてゐたりするのを、光多は訪ねて來た廊下を通りがけ

うまく取り繕つて頂戴な」と言つてから、につこり笑つた。

「あゝ左樣でございますか、なにね御婦人の方ですよ、ハイカラな」と、女中は別だん怪しむ樣子もなく、障子の外に立つたまゝでゐた。

「御婦人の方？ハイカラな？」と、光多は眉を顰めつゝ、はて奇妙なことがあるものだと考へたが、どうやら追ッ手ではなさゝうなので、少し安心して「それぢや、とにかくね、こゝへ通して下さい」と、だいぶ落ちついて來た。間もなく、廊下にまた足音がだんく近く押し寄せて來て「ほゝゝ」と笑ふ聲すら聞えた。誰が來たのかと、二人は再び緊張した心持ちになつた。

京日文苑　投稿募集

短歌　題『香』　尾上柴舟選
俳句　題『蛙』　内藤鳴雪選
川柳　題『桃』　井上劍花坊選
締切　三月廿五日（各題共）
賞金　天一圓半、地一圓、人半圓
注意　一題一人三句、各題別紙、用紙葉書、雅號住所明記、京城日報社『京日文苑』宛の事
其他　各地會報歡迎

短歌（尾上柴舟選）

題『春』―（六）―

◇秀逸　渡邊四絲（長岡市）
妹がたくかまどの明り水がめに赤々映えて日は暮れむとす

同　村上菱誠（京城）
下宿屋の冷たき二階思ひつゝ暮れゆく道を急ぐかなしさ

同　小牧子（京城）
大いなる立木のられのかさゝぎの巣に淡雪のふりつゝ日暮る

三等（賞金五十錢）　京城櫻井町一ノ一三六　石井方　栗田口秋水
暮れがたのもの、淋しさ一人居てストーブの灰を落しなりけり

二等（賞金一圓）　京城大和町二　澤　穂子
暮れはやみ靄淡立てり山裾の枯野にいまだ陽はありながら

一等（賞金一圓五十錢）　京城旭町一ノ一　吉田靜須子
暮の街たをやかにゆくをとめらをまさめに見じとうなだれ過ぎつ

俳句　内藤鳴雪選

題『氷解』＝（一）＝

氷解けて洗濯人の賑しき　○水原　喜久通家
氷解けし裾に家鴨は隊立て　○仁川　芳村
氷解けて朝風温う牛を吹く　○京城　一知
川渡れば飛び石動き氷解く　○龍仁　雁月
氷解けて芽も背々と芹畑　○開城　かもめ
をちこちに音して氷解くるなり　○京城　鶴浦
氷解けてさやかに川の流れかな　○京城　翠山
氷解くる谿に倒れし大樹かな　○京城　春暉
氷山の解け行く儘に流れけり　○岡山　撫川
氷解けて大きな鯽を見つけたり　○京城　春川
泥濘の大路は氷解けて居る　○博川　北斗郎
氷解けし小川を前に家二軒　○寧邊　呑海
氷解けて木々より落る雫かな　○京城　憶明
氷解けて岩間をすべる清水哉　○京城　汀萩
春風にそよく解くる氷哉　○平壤　平和
鍋炭を流す女や氷解く　○仁川　若柿

大試驗を終へて（崇陵句會）

一週間虐げられるだけ虐げられた大試驗も漸く濟んだ。曲りなりにも濟んだといふあきらめと輕い安堵の中に『畑打』と『猫の戀』とに十日間の鬱血をはらすべく、楠歐居の炬燵に鼎座する。睡不足の眼を絶えずしばだたきながら……（栞）

地靄の足に冷たく畑打ちぬ　古梅
陽炎の立つ日もも畑を打つ
川よりの風に暮れけり畑打　楠歐
戀猫や闇れ契伏せし月士塀
田打暮る、疎林に眺め鳧　崇兒
戀猫の月夜白くみとめけり
內房の紅き衣裳や猫の戀　紫牛
城門に月の上りし田打かな

あけぼの川柳社（平壤）

『近』　仁川　矢田右大臣選
近道をして遠くなる畔の道　村夫
飾り氣もなく近所に否がられ　愛の人
近頃はメッキリ瘦せた苦勞性　夢想棲
近火災半鐘程に騒ぎ様　狂三昧
鐵道の保線を近い道と極め　流坊
近所には顔出しもせぬ獨り者　梅村
（會）

近づいて見れば意外な大年増　風來坊
近眼鏡かけて弟は隣省せし　沙汰坊
接近し氣親から攻攻し　愛の人

佳作
近づきの話上手に酔はされ　滿洲流
町に近づき吹出す喇叭の音　愛の人
人　仁川　流坊
近寄つて見れば知らぬ人であり
地　寺洞　愛の人
近い內是非ねと仲居馴れて居る
天　寺洞　清柳
近處迄行つた女房の長い事
軸　右大臣
長火鉢の角へ近所の人が來る（頭作）

『節分』　京城龍山大納言選
顔よりも大きな鬼の眼かさ　城嶽
節分の豆を子供は皆に別け　石風
隣迄びつくりさする鬼は外　兵六
節分に鬼が行きごう廊街　同
一掴り拾ふ豆の數をよみ　滿州流
丸髷が並ぶ廊の年の夜　夢想棲
福の神戸毎に豆で呼び込まれ　同
今夜だけ奥樣になる福の　風來坊
豆を嚙むと隣りと笑ひ合ひ　流坊
丸髷が嬲られ居るお年越し　同
秀逸　寺洞　純心坊
軸
節分に化けてる顔がもて居る

『愛』　東京　井上信子選
愛嬌で命を貯める小間物屋　純心坊
お年玉云へず愛ひ手で弥　滿州流
泣かず時ばかり親父は可愛がり　流坊
愛らしい手に焼香母はまだ　千代女
愛想がつきたと女房荷をくり　梅村
軸
年男變な身振りで笑はせる

『生』　東京　井上信子氏選
生みの親より育ての親と親めど　村夫
生さぬ仲子供の事で泣かされる　城嶽
戀に生き名に生き文化村に住み　愛の人
生國は問はず誰と言ひ當てる　流坊
生死さへ知れず別れしくなり　風來坊
幸福を續けて一人生き殘り　滿州流
平生の心に悲しい風呂上り　兵六
愛がつて居る子に突くなつてやり　信子
軸
一生をまつはりさうな淚の日

內藤鳴雪翁高壽記念揮毫頒布會

東京……枯野社主催

我が俳壇の耆宿であり新俳句勃興の殊勳者である內藤鳴雪翁が此春と共に七十八歳の高齡に達したことは翁のためまた俳壇のため祝福すべきことであらねばなりぬ。その喜びを共にするため枯野社では希望者に頒つため內藤鳴雪翁高壽記念揮毫頒布會を企てた。申込まうなら今だ。規定は次の通りである。

▲色紙短冊（俳句）一枚三圓▲同（畫讃と俳句）一枚四圓▲同（彩色畫讃と俳句）一枚五圓▲半折（俳句）一枚十圓▲同（畫讃と俳句）一枚十三圓▲同（彩色畫と俳句）十五圓。以上荷造費不用。絹本を望まるゝ向は四圓増のこと。尙ほ送金しての半折申込者に限り零餘子、祖春、かな女氏揮毫の短册各一葉贈呈。申込所は東京府下淀橋町柏木九四四枯野社（振替貯金東京四七〇一〇）

新しい出版物

▲朝鮮史講座（第六號）朝鮮史學會の講義錄たる本誌は朝鮮歷史の研究並に其の普及を圖るべく發刊されたるもので創刊以來既に六號を重ね內容益々充實し眞に朝鮮歷史研究の好資料である（一圓京城長谷川町七六朝鮮史學會）

▲慶熙教育（皇太子殿下御結婚奉祝記念號）本欄、感想、兩殿下御略歷、御慶典前記同本記同後記に分ち何は研究文苑叢報等記念號として好箇の讀物が多い（二十錢總督府內務局學務課內京畿教育會）

楠目橙黃子氏　歡迎俳句大會

日時　三月十二日午後五時開始
場所　倭城臺俱樂部
會費　金三十錢（當日御持參）
宿題　韮　五句（橙黃子氏選）
用紙　半紙半折、雅號、姓名明記
注意　萬年筆か鉛筆御携帶のこと

主催　長鼓發行所
後援　京城日報社

植物性　滋養強壯劑　坪井博士發見　活力素　說明書送呈

適症　神經衰弱、不眠症、胃腸病、記憶力減退、リウマチス、貧血、食慾不振、糖尿病、腎臟病、心臟病、神經痛、脚氣、產前産後諸症等の滋養劑、小兒發育補強

發賣元　東京市京橋區五郎兵衛町五　活力商會　振替東京二三〇八六

三〇瓦（約一月分）貳圓　內地送料十二錢
二五瓦入　十三圓　內地送料廿七錢
四五〇瓦　貳拾五圓　內地送料卅六錢

全國有名藥店にあり……

油斷大敵
恐るべき蛔虫を驅除するにはサントニン
セメン菓子
蛔虫卵ハ日々ノ食事ニ附着シ人體ニ入リテ生長シ諸病ノ原トナリ殊ニ小兒ノ發育ヲ害シ生命ニ影響スル事アリ蛔虫ヲ下スニハサントニンヲ配合シタルサントニン不菓子ヲ毎日曜ニ一日間服用セラレ度
價　貳十錢　三十錢　五十錢　壹圓　貳圓
鳥居印ナキハにせものなり
大阪天王寺石鳥居前角　本舖　岩崎大海堂

賣藥と云へば　リウマチス、シンケイ痛、腫ノ治リ、打身キリキズ
實眞賣
なか確めき　定價五十錢迄　全國到ル處ノ藥店ニアリ
本舖　藤村壽榮堂　京都東洞院

るいれき　ぜんそく
百方の治療も効なく悲觀の人決して心配無用當院專門藥は政府で唯一の登錄されたキラズ美く治る責任服藥也郵券添申込あれ急報す
和歌山市三年坂　◎療癧專門藥院
慢性困難者も大喜び全治者頗る多し無料詳報す　明石市

京城若草町大通り
內科　小兒科　今村醫院
院長　今村豐八
入院隨意　電話一八三三番

時計並貴金屬　糸岐商店
本町二丁目　電話長三七番

產婦人科　小兒科　女醫遠山醫院
京城永樂町二丁目交番所前　長電話本局一六三四番

整腸消化劑　ビオフェルミン

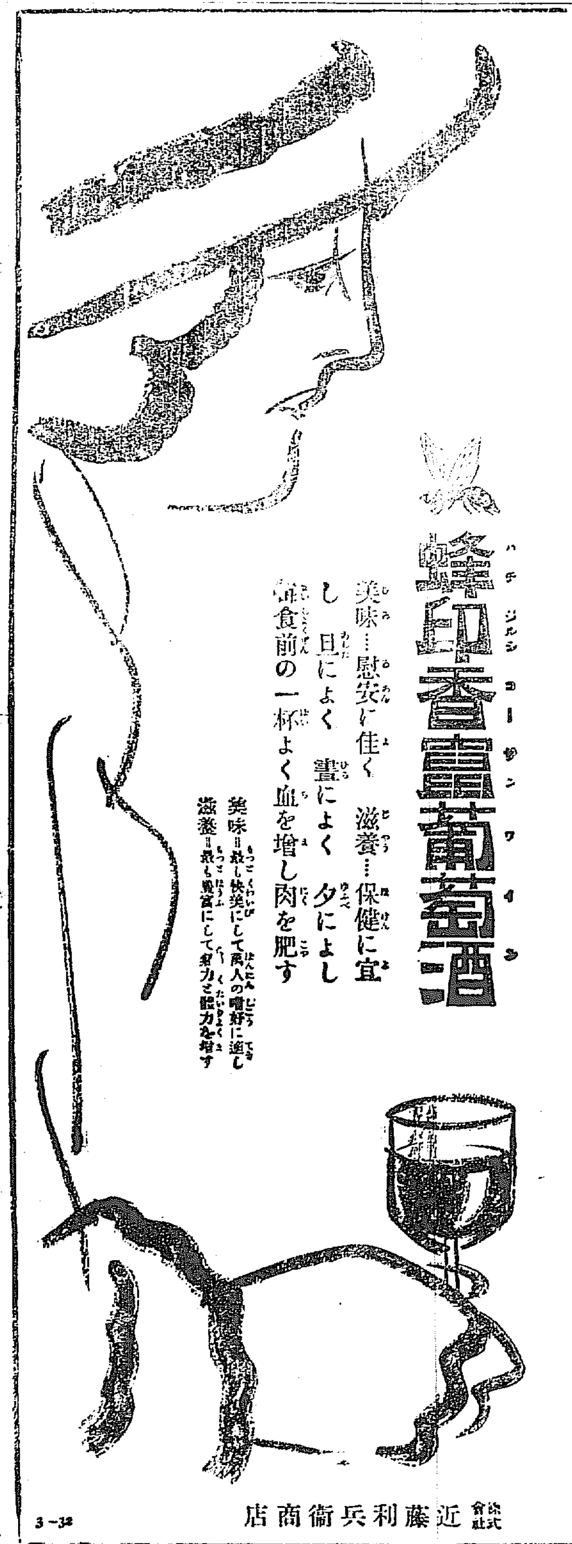
ビオフェルミンが本邦嚆矢の糖化菌含有乳酸菌製劑として發賣せられて以來數年に亘る臨床的實驗の結果は今や斯種製劑中奏効尤も確實なるものとして驚くべき需要を喚起するに至る

ビオフェルミンは腸內腐敗を防止すべき乳酸菌と腸內澱粉消化作用を有する糖化菌を含有するが故に腸內腐敗に依つて生起する自家中毒症狀並に腸疾患の治療及豫防に確實優秀の効果を奏す、殊に糖化菌の存在は本邦人の如く米食を主とするものに對して豫期以上の効果を見るべし。

粉末及錠劑あり　說明書郵呈

發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衛商店
製造元　神戶市二番町　株式會社神戶衛生實驗所

No. 190



京城第二高女合格者（發表順は受驗番號順）

院展子△岱田トミ子△對加千惠子△横田和△賴手ちよ子△中西則子△河口連△關谷道子△根岸子△クヱ△阿部喜惠子△小柳節△鈴田ていい△小泉千勸子△犬島靜枝△吉△松幸子△松谷根△永田和子△山田大坪靜子△石崗綾子△高尾ミツヨ△山中文子△黒木睦子△入江新△川島久枝△綬納和子△有山シヅエ△三田フミ△大西美津枝△黑川文子△和田マサコ△戶島春子△福江幸△二木朝子△九岡マスエ△縄原望月操△及川榮△齊木幸子△渡邊富子△佐野フサ△稻澤△大石喜美枝△松岡千代子△江△渡吉嗣チエノ△淺井雪子△根本久兒玉マス△林文子△橘皓牧△岩永不二子△八並たえ△石井キヌ子△秋山俊子△野中フミ△日下部登志子△森山時子△谷口泉△小宮山かほる△太田年子△八幡祚子△入△岡本菊枝△瀨原美津江△門脇子△吉田絹江△黒川ミキノ△赤星登子△櫻本一子△中尾春子△原雪

土肥明、原田敏男、早瀨憲、長野安久、久保田淀夫、宮崎宣一、有松正男、塊丸勝助、眞鍋吉雄、宮口信男、廣川等、正道、川邊功一、正案、兒玉和喜、保田正人、宮崎國岡年三、武田關野雄一、岩田阿曽沼省吾、小川光一、曲田政夫、山根愼吾、田邊潔、三浦清、有井道美、關川五郎、山口正六、金永